

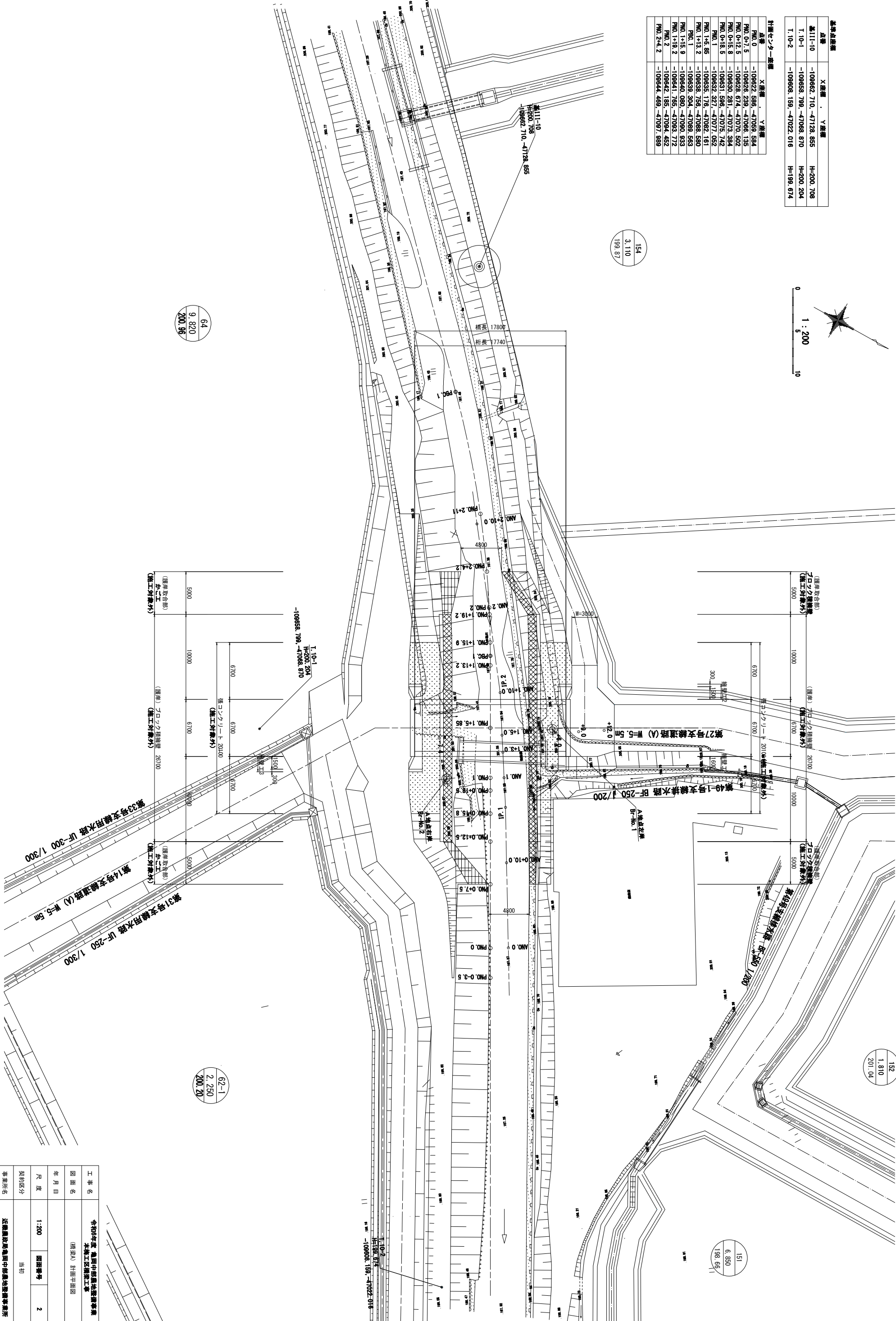
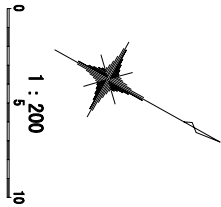
(橋梁A)

計 画 平 面 図

S=1:200

基礎点座標			
点番	X座標	Y座標	
基11-10	-109662.710	-47128.855	H=200.708
T.10-1	-109658.799	-47068.870	H=200.204
T.10-2	-109608.159	-47022.016	H=199.674

計画センター座標			
点番	X座標	Y座標	
PM0.0	-109622.586	-47059.584	
PM0.0+1.5	-109628.239	-47066.135	
PM0.0+12.5	-109628.674	-47070.502	
PM0.0+15.8	-109630.281	-47073.384	
PM0.0+18.5	-109631.596	-47075.742	
PM0.1	-109632.327	-47077.052	
PM0.1+5.85	-109635.176	-47082.161	
PM0.1+13.2	-109638.756	-47088.580	
PM0.1+15.9	-109639.304	-47089.833	
PM0.1+18.2	-109640.090	-47090.933	
PM0.2	-109642.185	-47094.452	
PM0.2+4.2	-109644.469	-47097.989	



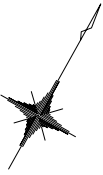
工 事 名		令和6年度 豊岡市都市計画部 土木工区橋梁工事	
図 面 名		(橋梁A) 計画平面図	
年 月 日			
尺 寸		1:200	図面番号 2
契約区分		当初	
事業所名		近畿建設局豊岡市都市計画部	

槽梁一般図

S=1:200



S=1:200



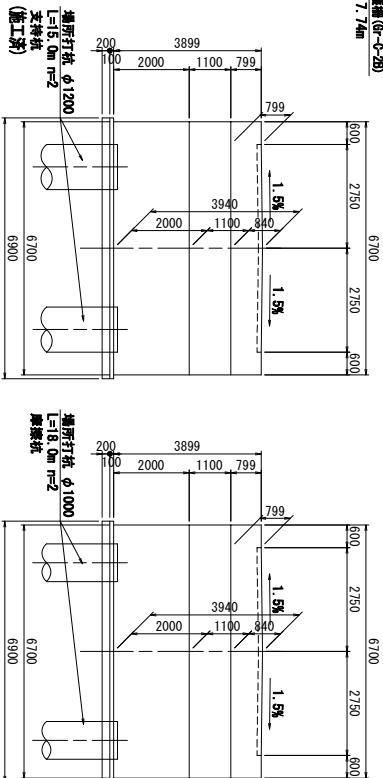
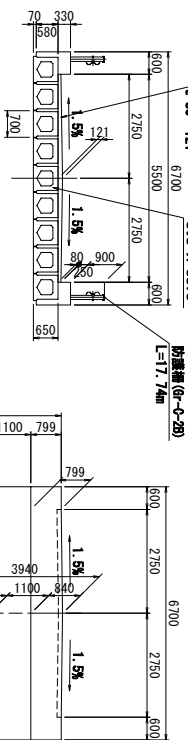
設計条件（その1）									
橋の重要度		A級の橋							
橋の耐震性能		レベルⅡ地震動：耐震性能Ⅰ							
耐震設計上の地盤種別		レベルⅡ地震動：耐震性能Ⅲ							
		II区地盤							
固有周期	レベルⅡ地震動	横軸方向	A1結合：0.310	A2結合：0.176	A1結合：0.182	A2結合：0.150	A1結合：0.25	A2結合：0.24	
		横軸直交角方向	A1結合：0.23	A2結合：0.23	A1結合：0.59	A2結合：0.54	A1結合：0.46	A2結合：0.41	
		横軸直交角方向	A1結合：0.44	A2結合：0.45	A1結合：0.66	A2結合：0.61	A1結合：0.41	A2結合：0.45	
		横軸直交角方向	A1結合：0.41	A2結合：0.41	A1結合：0.61	A2結合：0.45	A1結合：0.46	A2結合：0.41	
タイツ1	レベルⅡ地震動	横軸方向	A1結合：固定	A2結合：可動	横軸直交角方向	A1結合：固定	A2結合：可動	横軸直交角方向	A1結合：固定
		A2結合：可動	横軸直交角方向	A1結合：可動	A2結合：固定	横軸直交角方向	A1結合：可動	A2結合：固定	
		横軸直交角方向	A1結合：可動	A2結合：固定	横軸直交角方向	A1結合：可動	A2結合：固定		
		横軸直交角方向	A1結合：可動	A2結合：固定					
タイツ2	レベルⅡ地震動	横軸方向	A1結合：固定	A2結合：可動	横軸直交角方向	A1結合：固定	A2結合：可動	横軸直交角方向	A1結合：固定
		A2結合：可動	横軸直交角方向	A1結合：可動	A2結合：固定	横軸直交角方向	A1結合：可動	A2結合：固定	
支承条件		折かたき系（落橋防止推進装置可）							
落橋防止システム		構造近接非連続設置方式要							

設計条件 (その2)		A部荷重	
活荷重	17.800 m		
橋長	17.740 m		
桁間長	17.140 m		
支間幅	6.700 m		
全有効幅員	5.500 m		
平面橋形	R = ∞		
縦断面勾配	LEVEL		
横断面勾配	1.5 %	1.5 %	
形式	プレキャスト方式PC単純中空床橋脚		
骨材材種	SMPR7BL, SMPR19L		
鉄筋	SD345		
コンクリート	主桁: σ _{ok} =50 間桁: σ _{ok} =30 地盤: σ _{ok} =24 (N/mm ²)		
梁式	造丁式橋枕		
基礎	埋設打ち杭 杭 φ1200, φ1000		
使用材料	SD345		
コンクリート	σ _{ok} =24(N/mm ²)		
H24.3 道路橋示方書・同解説(日本道路協会)			

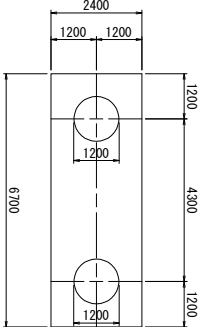
S=1:100

合 議 人

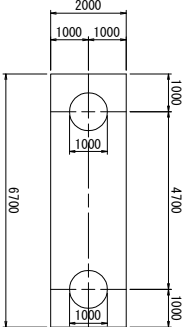
稽合(施工済)



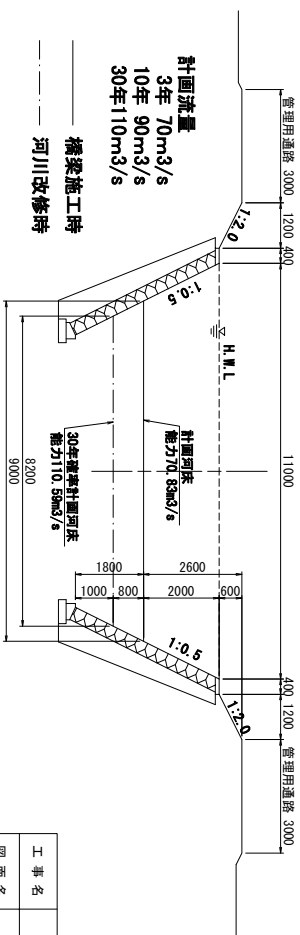
机基



A2橋台(施工済)

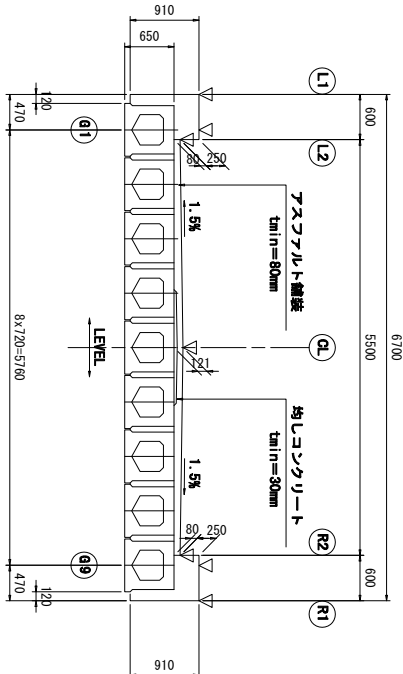
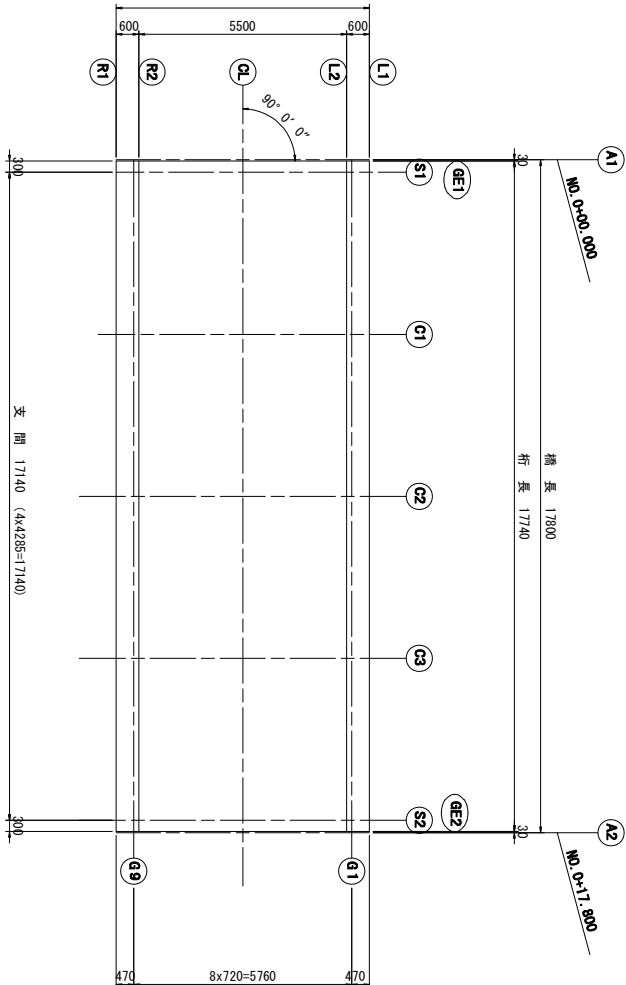


S=1:100

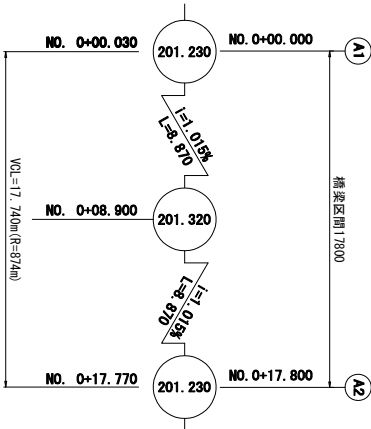


	A	P	R	n	a	i	v	o
構築施工時	20.00	13.472	1.485	0.030	1.000	1/150	3.562	70.837
河川改修時	26.88	14.461	1.859	0.030	1.000	1/150	4.115	110.599

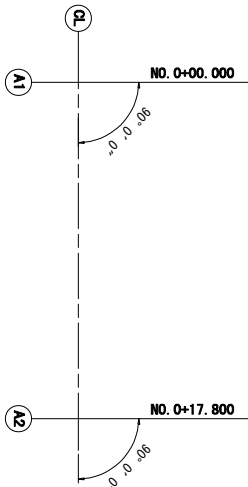
工事名	令和6年度「福岡市環境政策推進事業」 不燃物回収機工事業		
図面名	(補設A) 橋梁・梁図		
年月日			
尺度	1:200	図面番号	3
契約区分	当初		
事業所名	近畿建設局福岡支所建設政策事業所		



線形要素

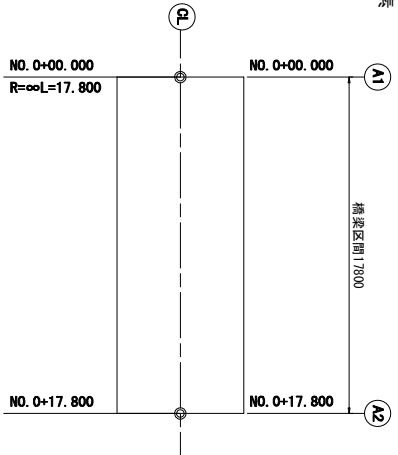


橋台設置方法

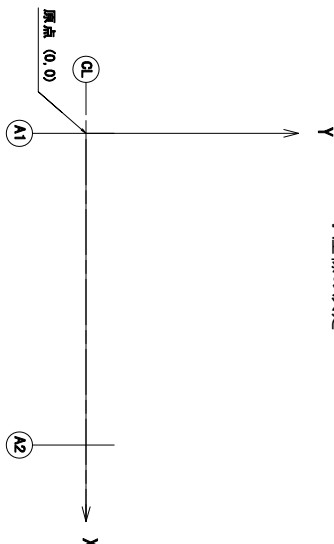


道路中心線 (CL) 上の NO. 0+00.000 において 90° 00' 00" に A1 橋台を設置する。
A2 橋台は、道路中心 (CL) 上の NO. 0+17.800 において A1 橋台と平行に設置する。

2. 平面要素



小座標の決定

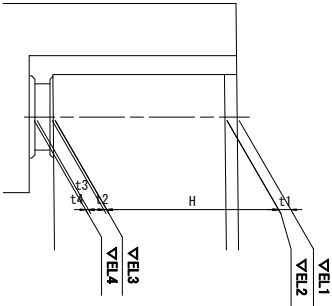


道路中心線 (CL) と A1 橋台との交点を、小座標原点 (0, 0) とする。
CL を X 軸とし、Y 軸は CL に対し直角方向とする。

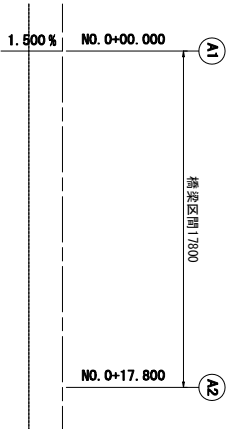
構造高表 (支承線上)

(単位: m)

	A1 橋台				A2 橋台			
	(S1)		(S2)		(S2)		(S2)	
	G1	CL	G9	G1	CL	G9		
計 画 高	▽ EL.1	201.442	201.233	201.442	201.233	201.442		
舗 装 厚	t1	0.330	0.121	0.330	0.121	0.330		
桁上天端高	▽ EL.2	201.112	201.112	201.112	201.112	201.112		
桁 高	H	0.650	0.650	0.650	0.650	0.650		
桁下天端高	▽ EL.3	200.462	200.462	200.462	200.462	200.462		
レアー厚	t2	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000		
咨 厚	t3	0.042	0.042	0.042	0.042	0.042		
モルタル厚	t4	0.030	0.030	0.030	0.030	0.030		
下部工天端高	▽ EL.4	200.390	200.390	200.390	200.390	200.390		



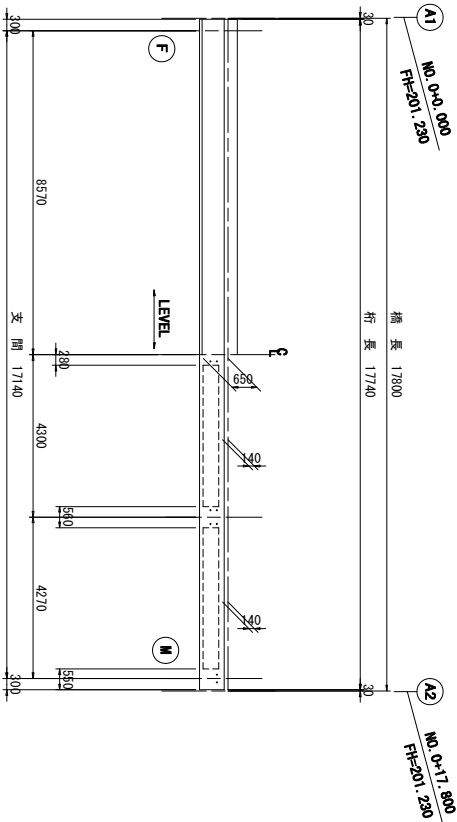
3. 横断要素



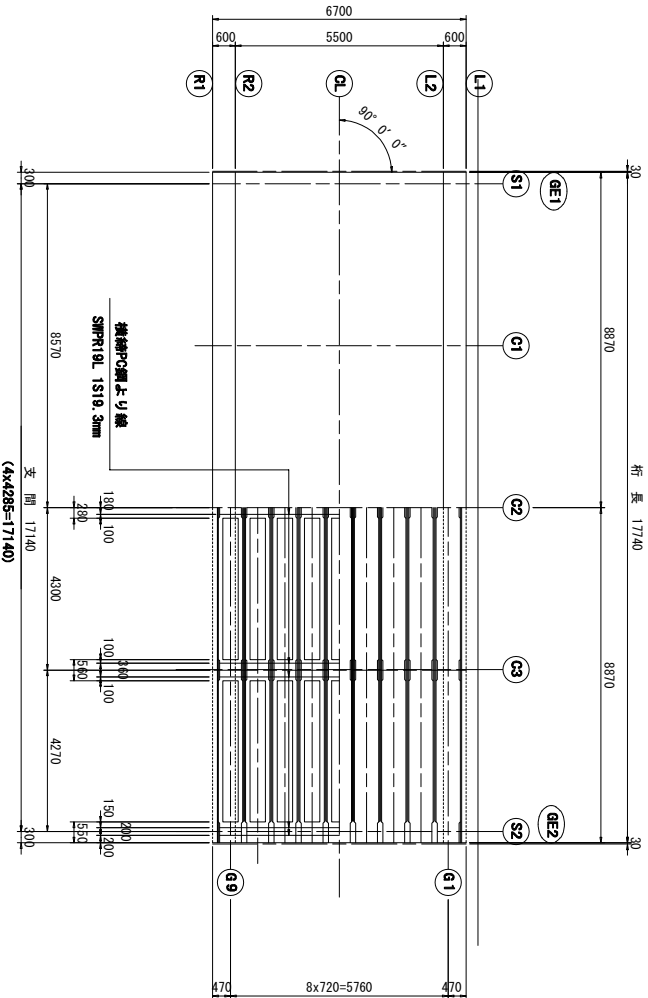
工 事 名	令和6年度 豊田中部農地整備事業		
図 面 名	(橋梁A) 線形図		
年 月 日			
尺 度	図示	図面番号	4
契約区分	当初		
事業所名	近畿農政局豊田中部農地整備事業所		

(橋梁A) 上部工構造一般図

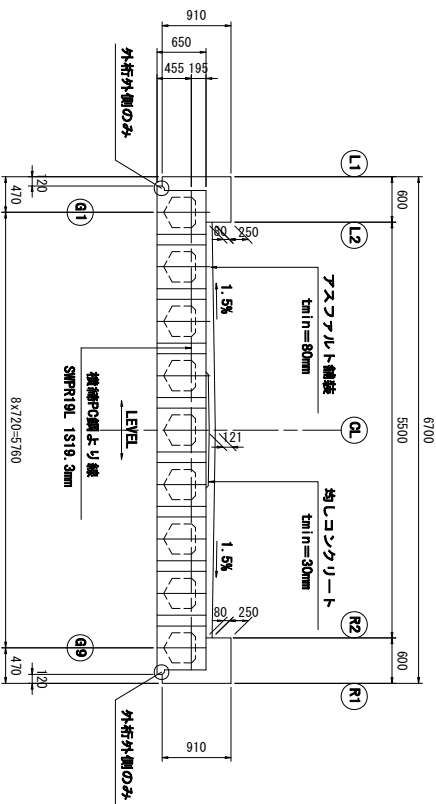
側面図 S=1/100



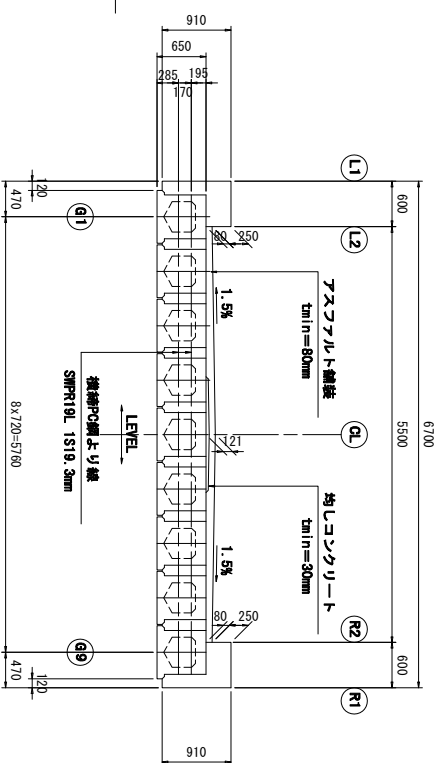
平面図 S=1/100



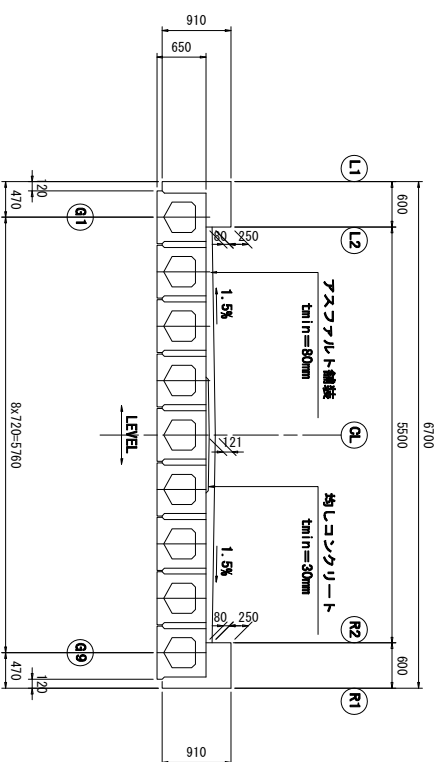
支点横桁部 (S1, S2)



断面図 S=1/50

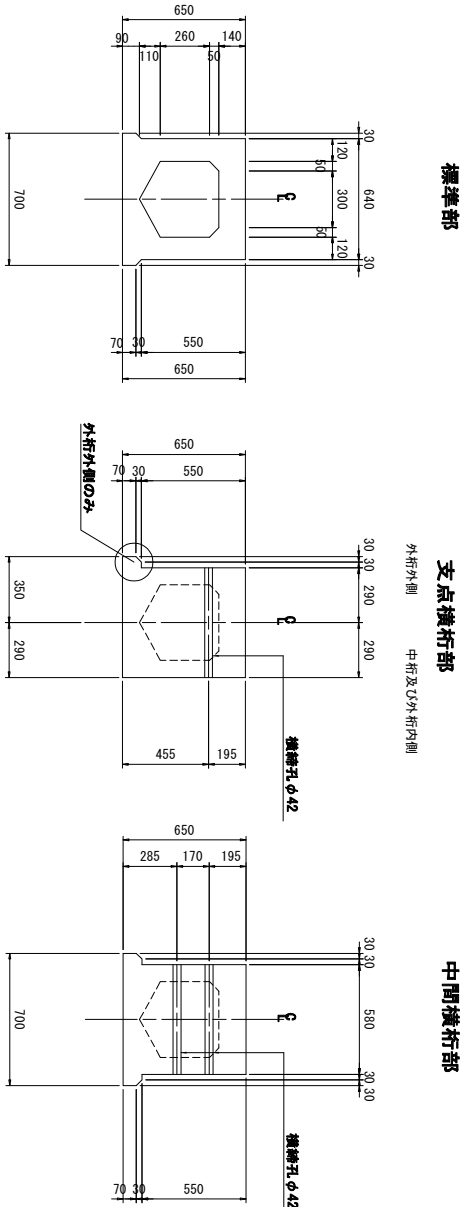


中間横桁部

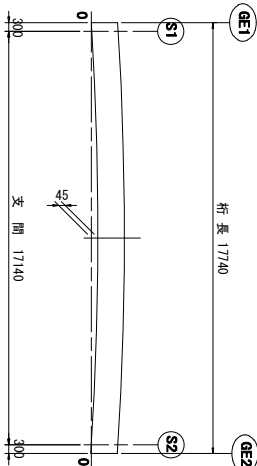


標準部

主桁断面図 S=1/20



キャンバー図



おは、主桁製作後90日のそり量である。
架設に当たっては、各工場のそり測定結果を基にして、
設計計画に合うように、建設費を調整する必要があります。

舗装厚及び地覆高表

	GE1	S1	C1	C2	C3	S2	GE2
L2	80	80	80	80	80	80	80
CL	121	121	121	121	121	121	121
R2	80	80	80	80	80	80	80
左側	910	910	910	910	910	910	910
右側	910	910	910	910	910	910	910

設計条件

種別	別	主桁	場所打ち
型式	プレストレストコンクリート連続橋		
橋長	17,800 m		
桁高	17,740 m		
支間	17,140 m		
有効幅員	6,700 m		
荷重	A活荷重		
斜角	90° 00' 00"		

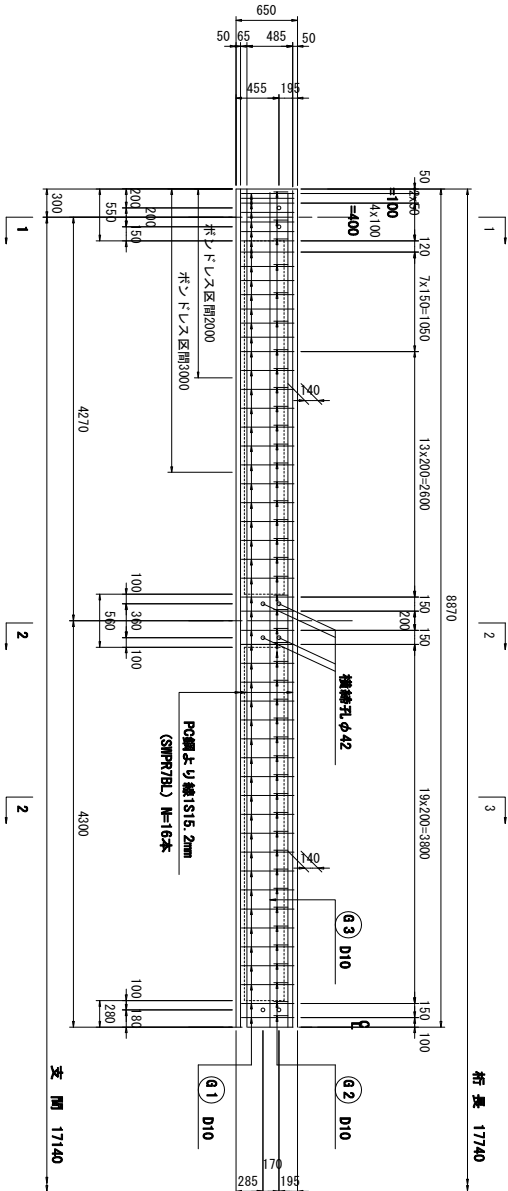
材料強度及び許容応力度

種別	主桁	場所打ち
設計基準強度	50	30
プレストレスト導入時圧縮強度	※ 35	※ 25
許容曲げ圧縮応力度	設計荷重時 16	11
許容曲げ引張応力度	設計荷重時 -1.8	0.0
許容せん断応力度	設計荷重時 0.0	0.0
許容せん断終局荷重時	設計荷重時 0.65	0.45
許容斜引張応力度	設計荷重時 -1.2	-0.8
呼称径	SMPR18L 1S15.2mm	SMPR18L 1S19.3mm
引張強度	1850	1850
降伏点応力度	1600	1600
許容引張応力度	設計荷重時 1110	1110
許容引張応力度	設計荷重時 1295	1295
種別	S0345	180
降伏点応力度	345	

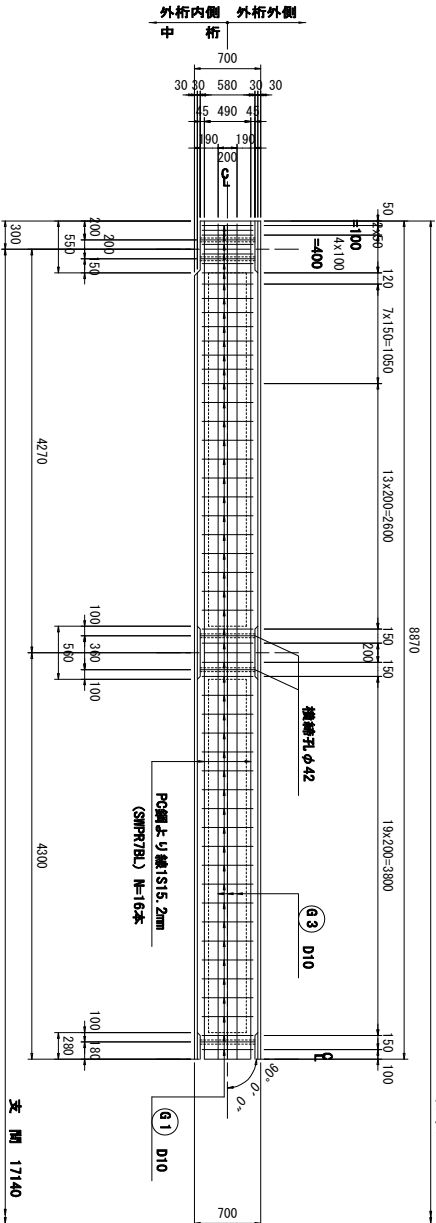
地盤コンクリート：24-12-25B8
主桁間隙コンクリート：30-12-25B8
建設：再生建設アスコン(13)
※印は、設計計算上の仮定値を示す。

工事名	令和6年度 国土交通省中部地方整備局 中部地方整備局 中部地方整備局 中部地方整備局		
図面名	(橋梁A) 上部工構造一般図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	5
契約区分	当初		
事業所名	近畿建設局中部地方整備局		

側面図 S=1/40

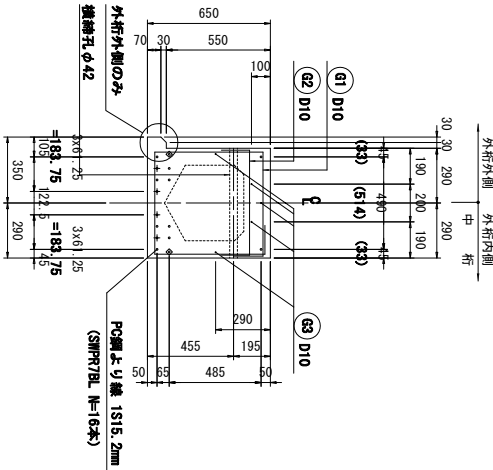


平面図 S=1/40

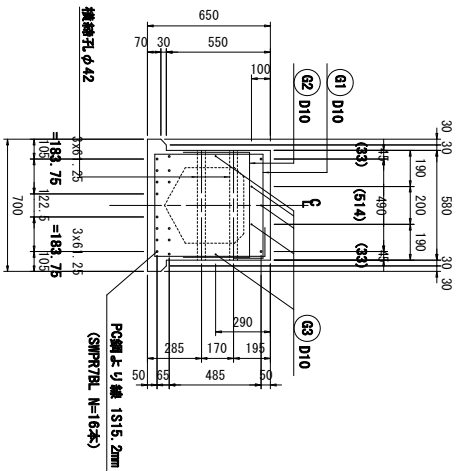


主桁断面図 S=1/20

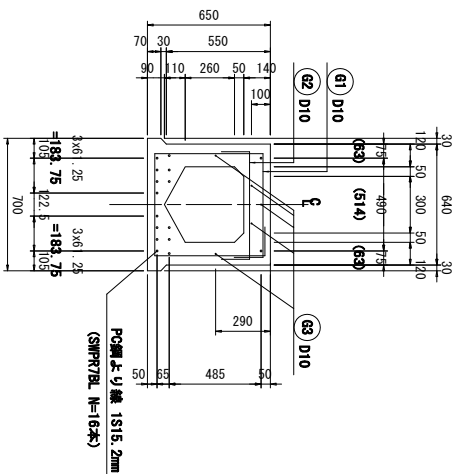
(1-1) 支点横桁部



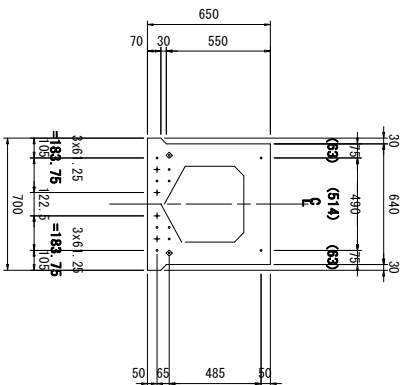
(2-2) 中間横桁部



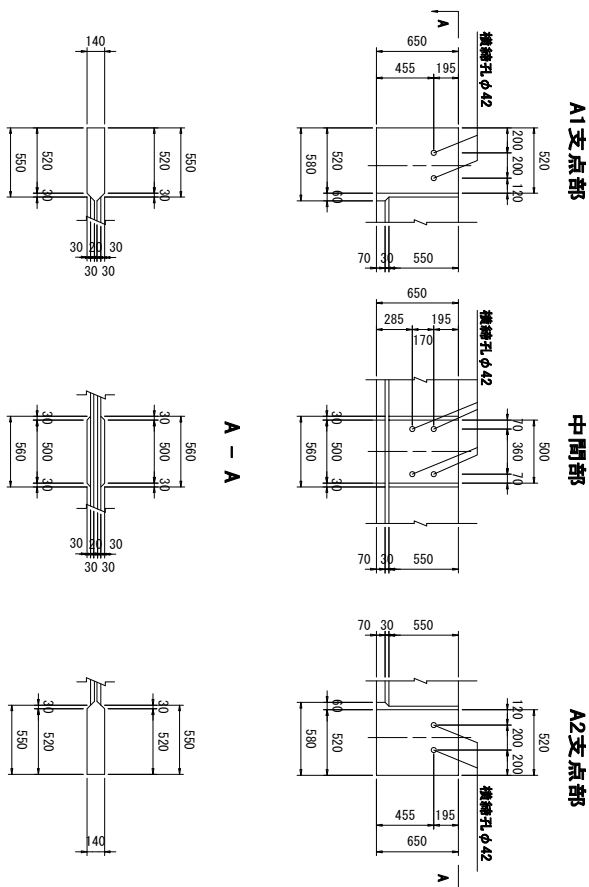
(3-3) 標準部



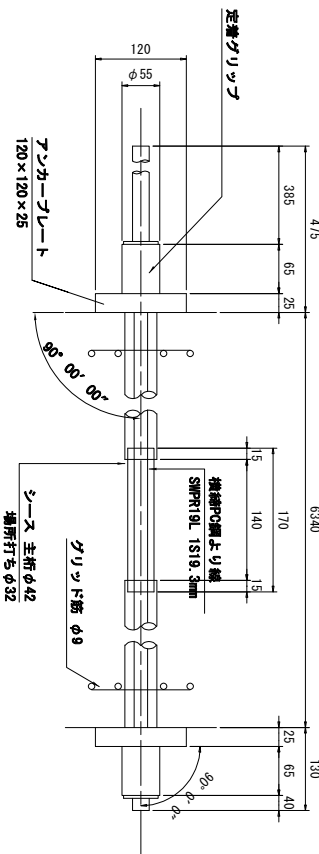
P C鋼材配置図 S=1/20



横締位置詳細図 S=1/30



定着具詳細図 S=1.5
 $\theta = 90^\circ 00' 00''$

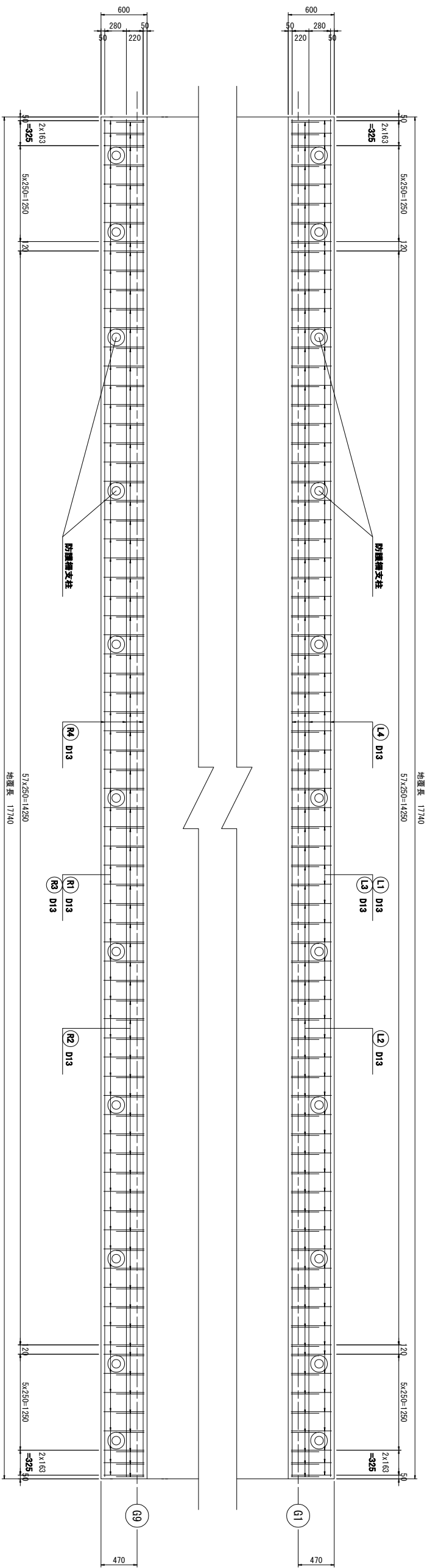


- 凡例
- ・ P C 鋼材 (H=16本)
 - ・ 第一ボンドメントローレル鋼材 (H=4本、L=3000)
 - ・ 第二ボンドメントローレル鋼材 (H=2本、L=2000)
 - ・ 鉄筋
- ※ () 内寸法は、最下段及び最上段以外の P C鋼より縁の水平距離を示す。

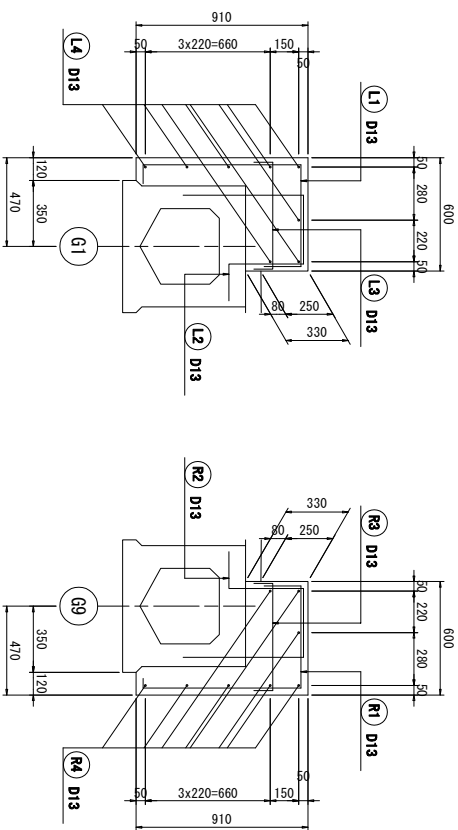
工事名	令和6年度 福岡中部農地整備事業		
図面名	(橋梁A) 主桁配筋図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	6
契約区分	当初		
事業所名	近畿農政局福岡中部農地整備事業所		

地覆配筋图

平面図 S=1/30



断面図 S=1/20

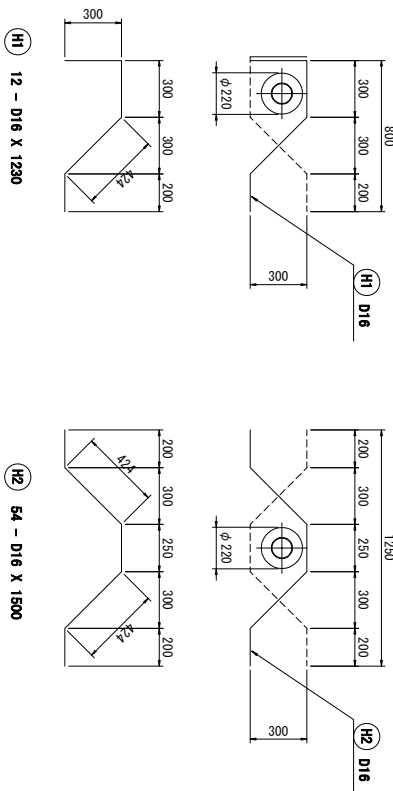


防護柵支柱補強筋

S=1/20

端部

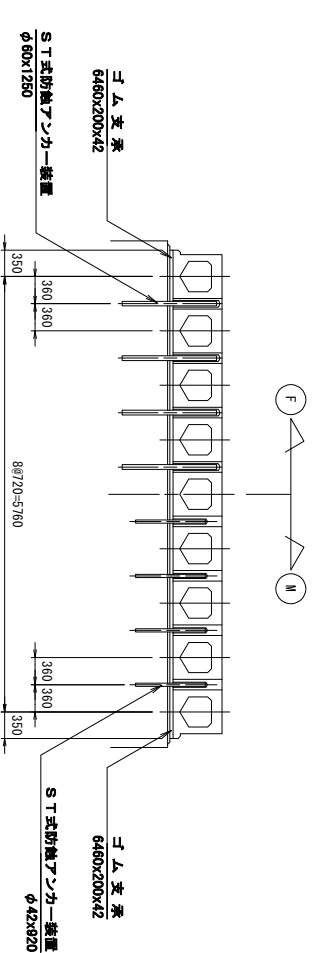
標準部



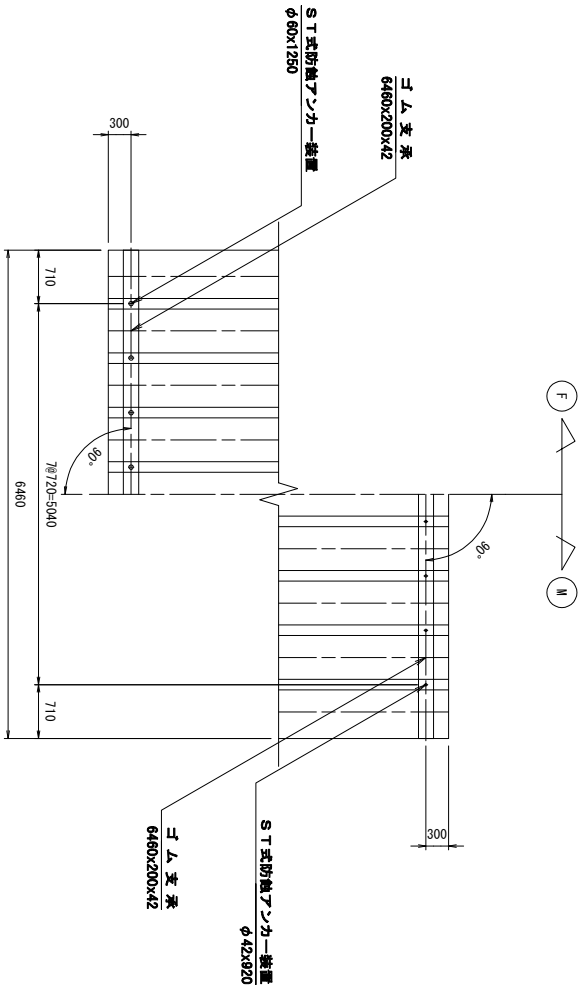
工事名	令和6年度 福岡市中部地区整備事業 大塚区下水道工事業		
図面名	(補注A) 地盤配置図		
年月日			
尺度			
契約区分	図示	図面番号	7
事業所名	当初		
近畿建設局福岡市中部地区整備事業所			

(橋梁A) 支承詳細図

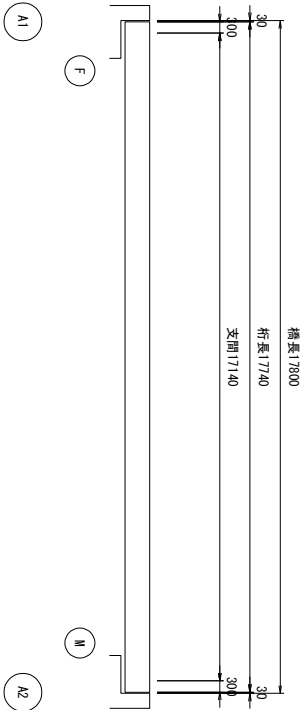
断面図 S=1:50



平面図 S=1:50



配置図 S=1:100

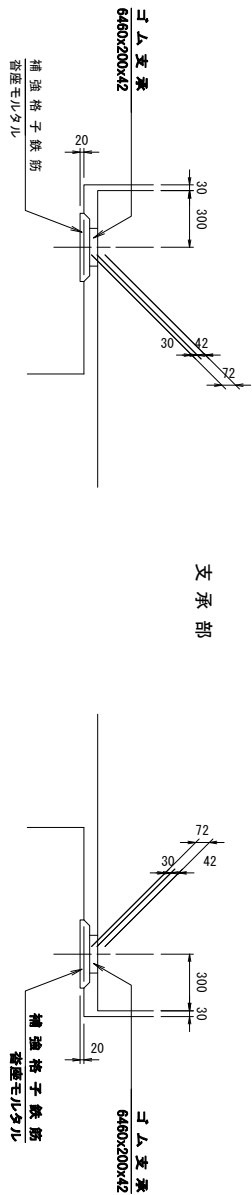


材料表

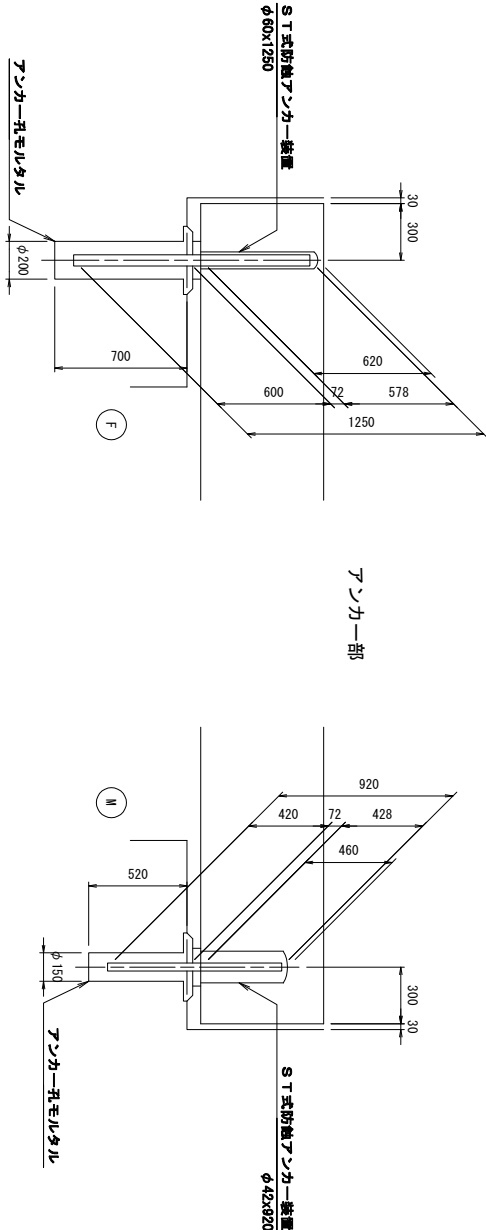
名称	寸法	材質	単位	数量	備考
補強ゴム支承	200x42	図示	m	6.460	6.460 ST-5GN12
S T 式防蝕アンカー設置	M420	図示	個	8	8 ST-5GN12
補強格子鉄筋	F600	図示	m	8	8
補強ゴム支承	6550x300	図示	kg	47.85	47.85 95.70 D10x60x50
補強ゴム支承		図示	m3	0.113	0.113 0.224
アンカー-ゴム支承		図示	m3	0.158	0.066 0.224

※ 防蝕アンカーのアンカー本体は、S T-SGN12とする。

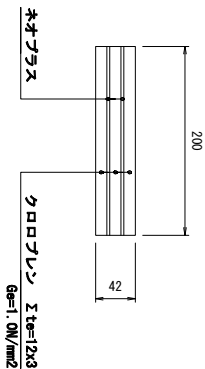
側面図 S=1:20



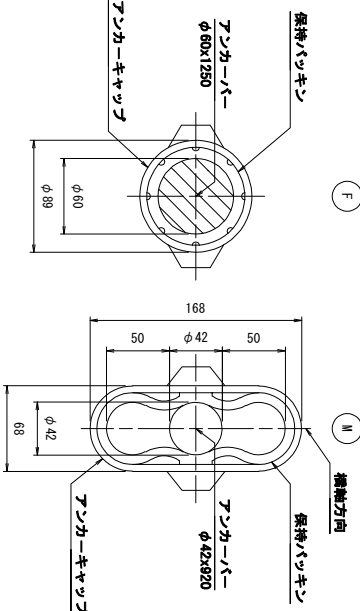
アンカー部



ゴム支承 S=1:3



アンカーキャップ S=1:3

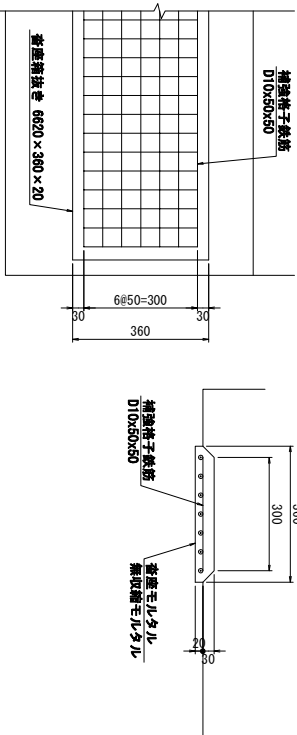


補強格子鉄筋配筋図

平面図

S=1:10

断面図

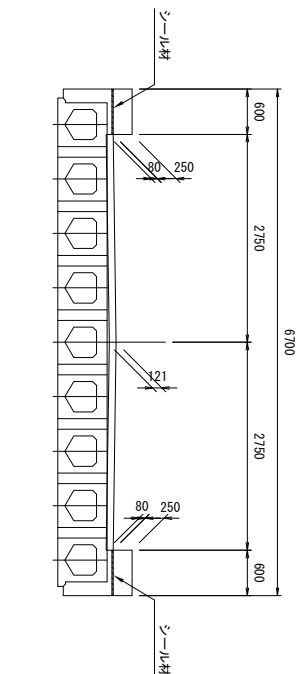


注) アンカー-バーと干渉する場合は、格子鉄筋を切断すること。

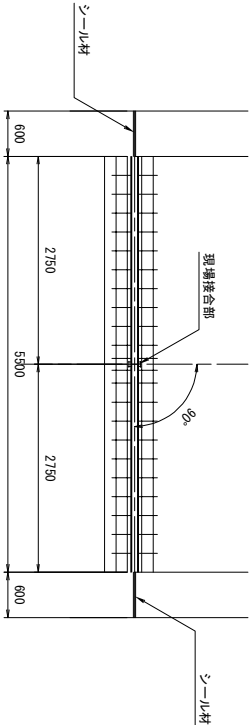
工事名	令和6年度 福岡中部圏地域整備事業		
図面名	(橋梁A) 支承詳細図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	8
契約区分	当初		
事業所名	近畿建設局福岡中部圏地域整備事業所		

(橋梁A) 伸縮継手詳細図

断面図 S=1:50

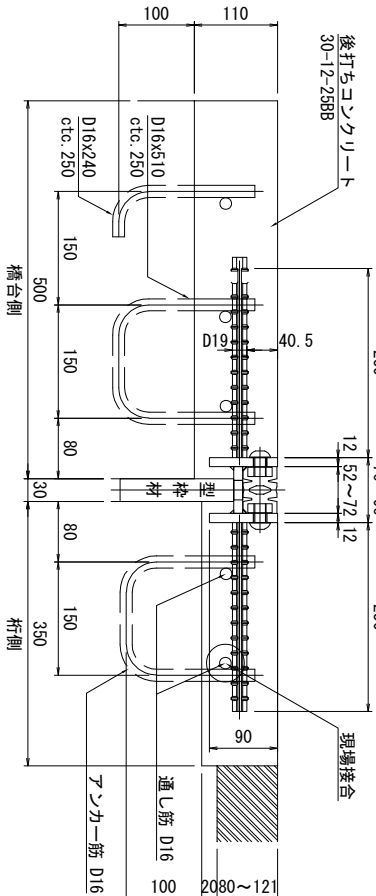


平面図 S=1:50

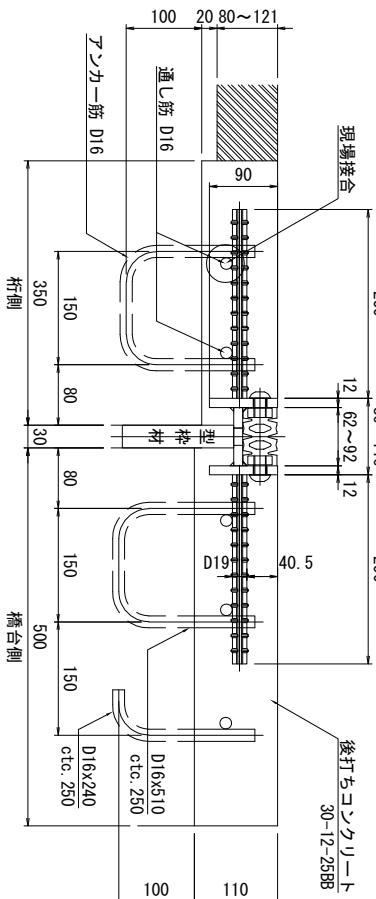


伸縮継手断面図 S=1:5

A1 プロジョイントNX型-20用
車道部



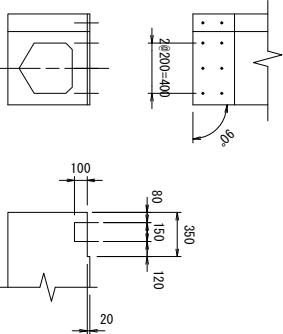
A2 プロジョイントNX型-30用
車道部



アンカー筋埋設図

(本図は折側)

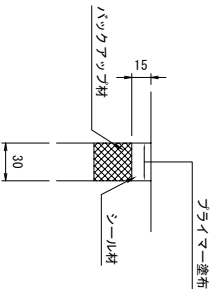
S=1:30



注記：A2橋台アンカーのみ施工対象外

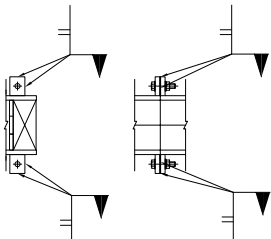
シー ル材充填図

S = 1:3

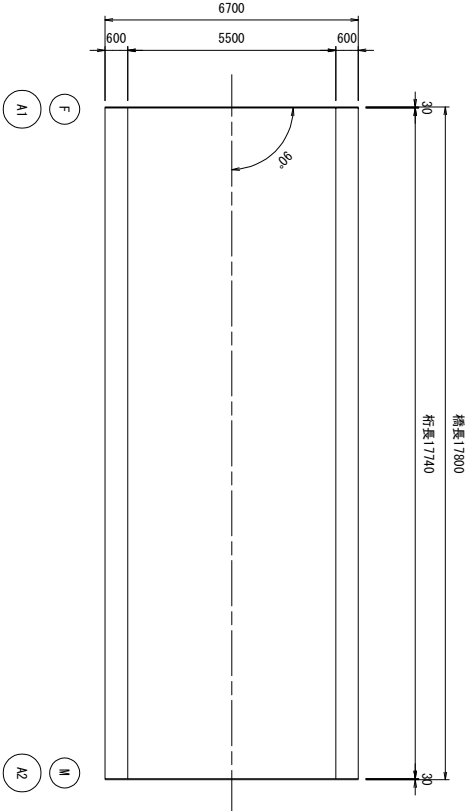


現場接合部詳細

プロジョイントNX型



位置図



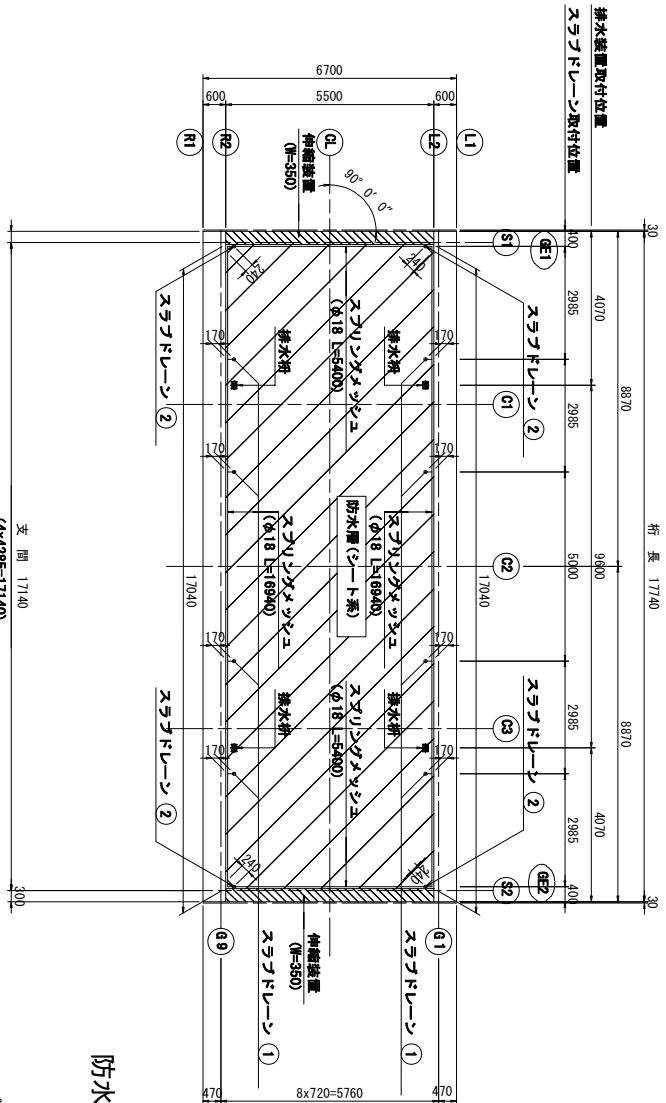
伸縮継手材料表

名	称	材 質	A 1 数量	A 2 数量	合計数量	備 考
プロジョイント取型-20用 (同等品)	SS400 合成ゴム	SD345	5,500 m	5,500 m	5,500 m	車道用
プロジョイント取型-30用 (同等品)	SD345	SD345	5,500 m	5,500 m	5,500 m	車道用
シー ル材	シリコン系	0.54t/㎡	0.54t/㎡	0.54t/㎡	1.08t/㎡	地盤部
バックアップ材		1,200 m	1,200 m	1,200 m	2,400 m	
後打ちコンクリート		0.534 m3	0.534 m3	0.534 m3	1,068 m3	
通し筋		SD345	5 本	5 本	10 本	D16x5500
排水パイプ		ステンレス	2 本	2 本	4 本	15x5500
NX型用 (20用・車道用) 接着剤			1 ㎡	1 ㎡	2 ㎡	
NX型用 (30用・車道用) 接着剤			1 ㎡	1 ㎡	2 ㎡	

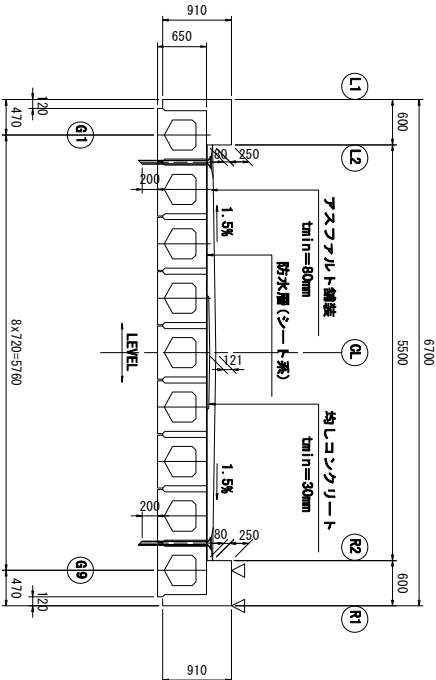
注：排水パイプは、現地調査のうえ決定する事。

工事名	令和6年度 福岡中部圏地域整備事業 本橋工区橋梁工事		
図面名	(橋梁A) 伸縮継手詳細図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	9
契約区分	当初		
事業所名	近畿建設局福岡中部圏地域整備事業所		

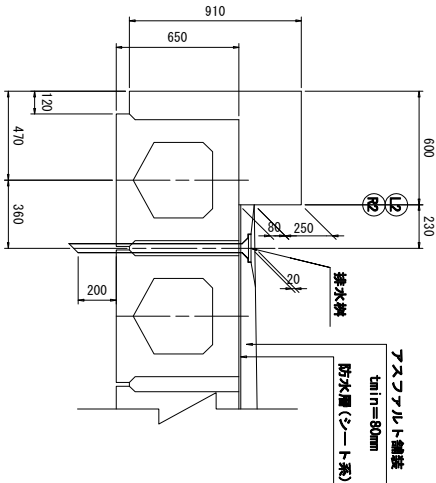
平面図 S=1:100



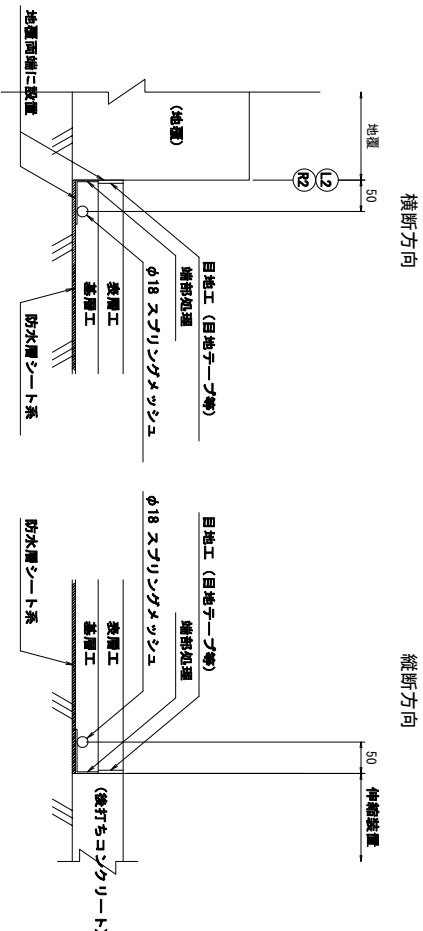
標準断面図 S=1:50



排水柵取付断面図 S=1:20

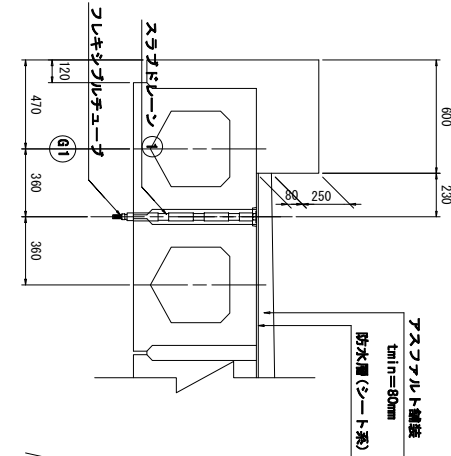


端末処理詳細図 S=1:6



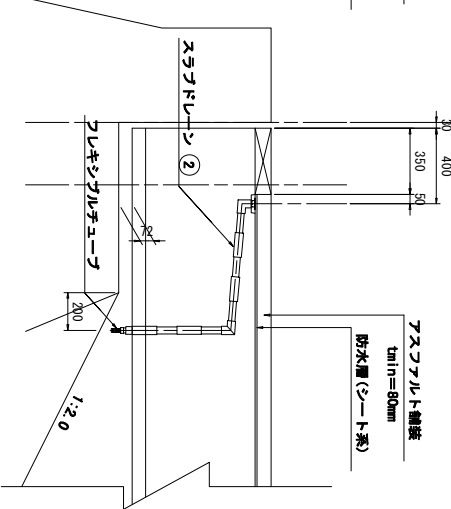
防水工断面図 S=1:20

標準部

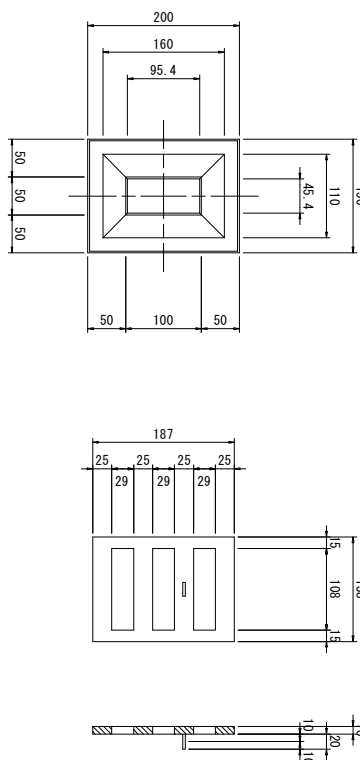


防水工側面図 S=1:20

A1・A2端部



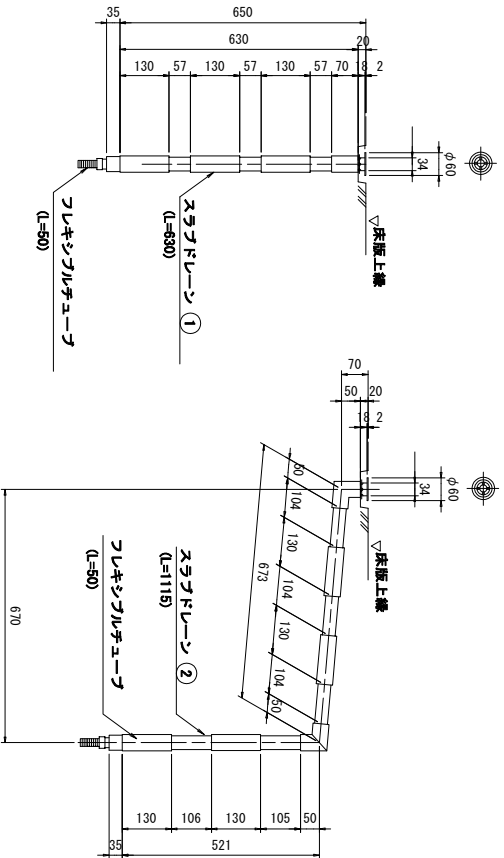
排水柵詳細図 S=1:5



スラブドレーン詳細図

H=8ヶ所 ①

H=4ヶ所 ②



排水柵重量表					(1組当り)	
名 称	材 質	単位	重 量	備 考		
木 枠	FG 250	kg	5.5	亜鉛メッキ		
スクリュー	SS 400	kg	1.3	亜鉛メッキ		
チェーン	SS 400	kg	0.1	亜鉛メッキ		
合 計			6.9 kg			

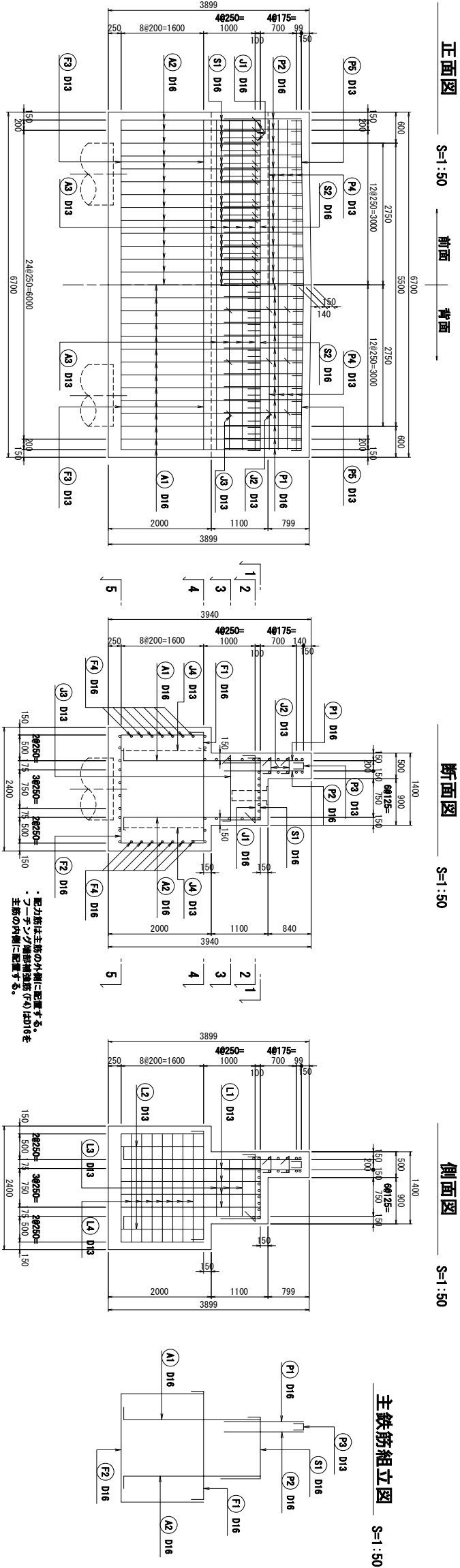
品名	規格・寸法	単位	数量	備考
排水柵	FG 250	kg	27.6	H=6.8kg/箇所, H=4

防水工材料表

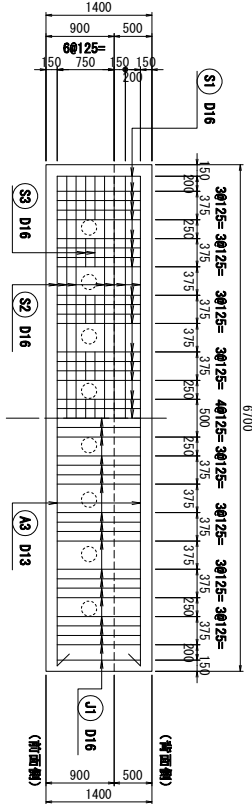
品名	規格・寸法	単位	数量	備考
防水層	シート系	m ²	93.7	
端部目地処理	シリルバーマッッシュ同等品以上	m	45.1	
成型目地材	セロシール同等品以上	〃	45.1	
スクリュー	φ18 ステンレス鋼	〃	47.0	
スラブドレーン	L=0 630m	組	8	
チェーン	L=1 244m	〃	4	
スクリューチェーン	φ25 L=0 060m	箇所	12	
チェーン	SSキヤッチ φ60	箇所	12	

工事名	令和6年度 豊田中部農地整備事業		
図面名	(橋梁A) 排水・橋面防水詳細図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	10
契約区分	当初		
事業所名	近畿農政局豊田中部農地整備事務所		

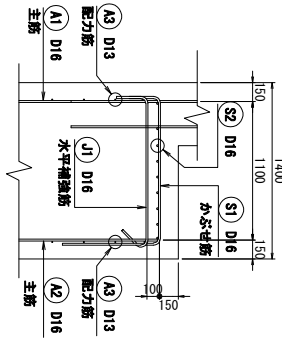
(橋梁A) 橋台配筋図 (A1橋台)



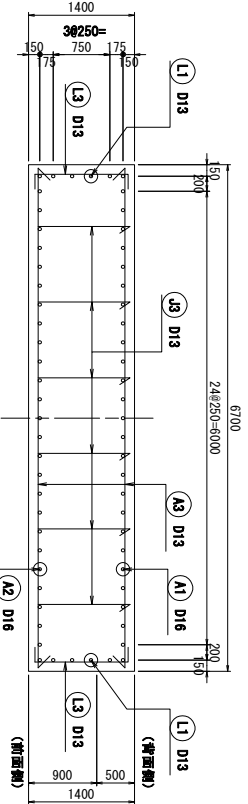
橋座平面図 S=1:50



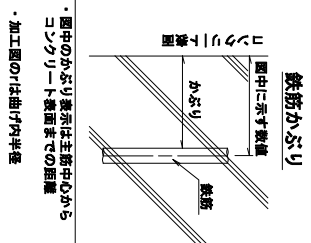
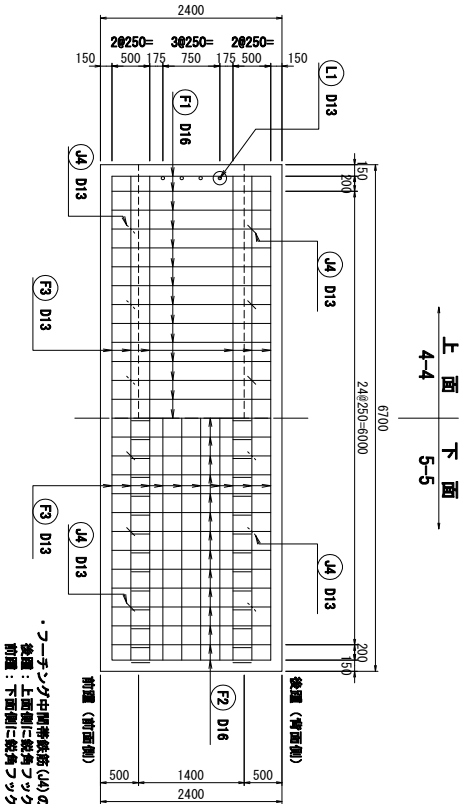
支圧補強筋組立図 S=1:30



堅壁平面図 S=1:50



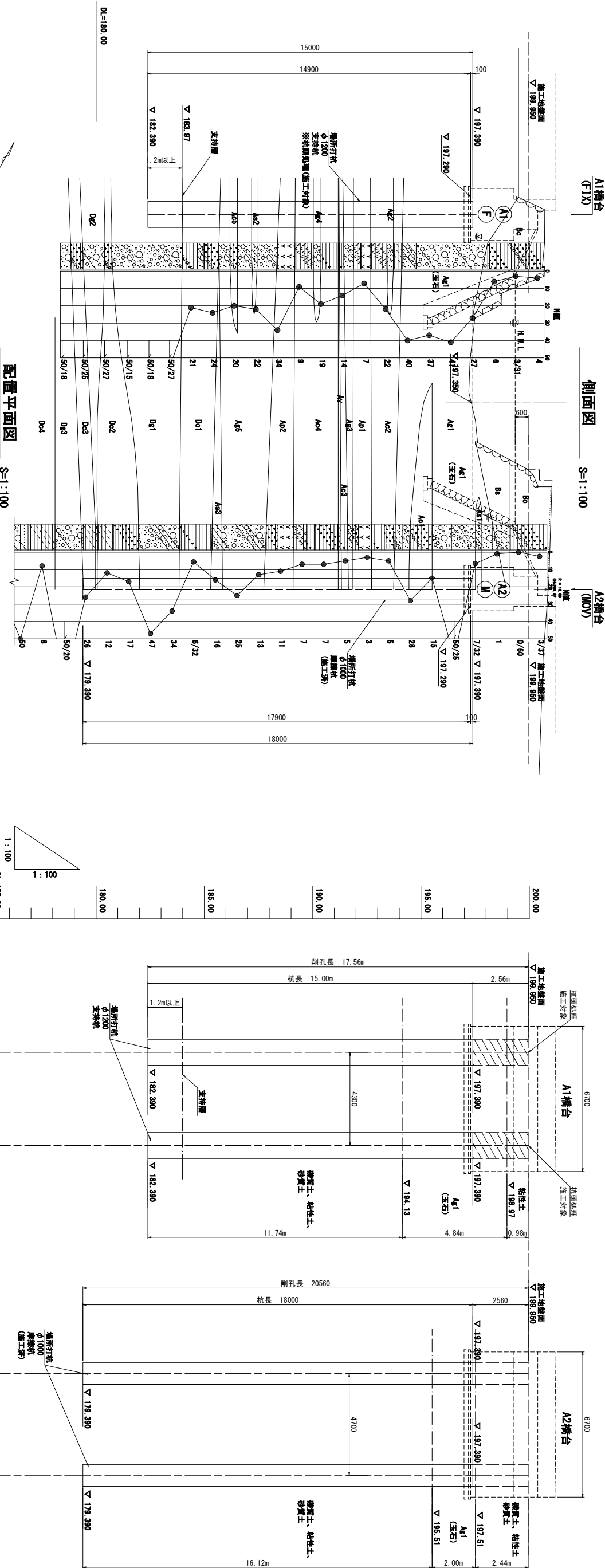
底版平面図 S=1:50



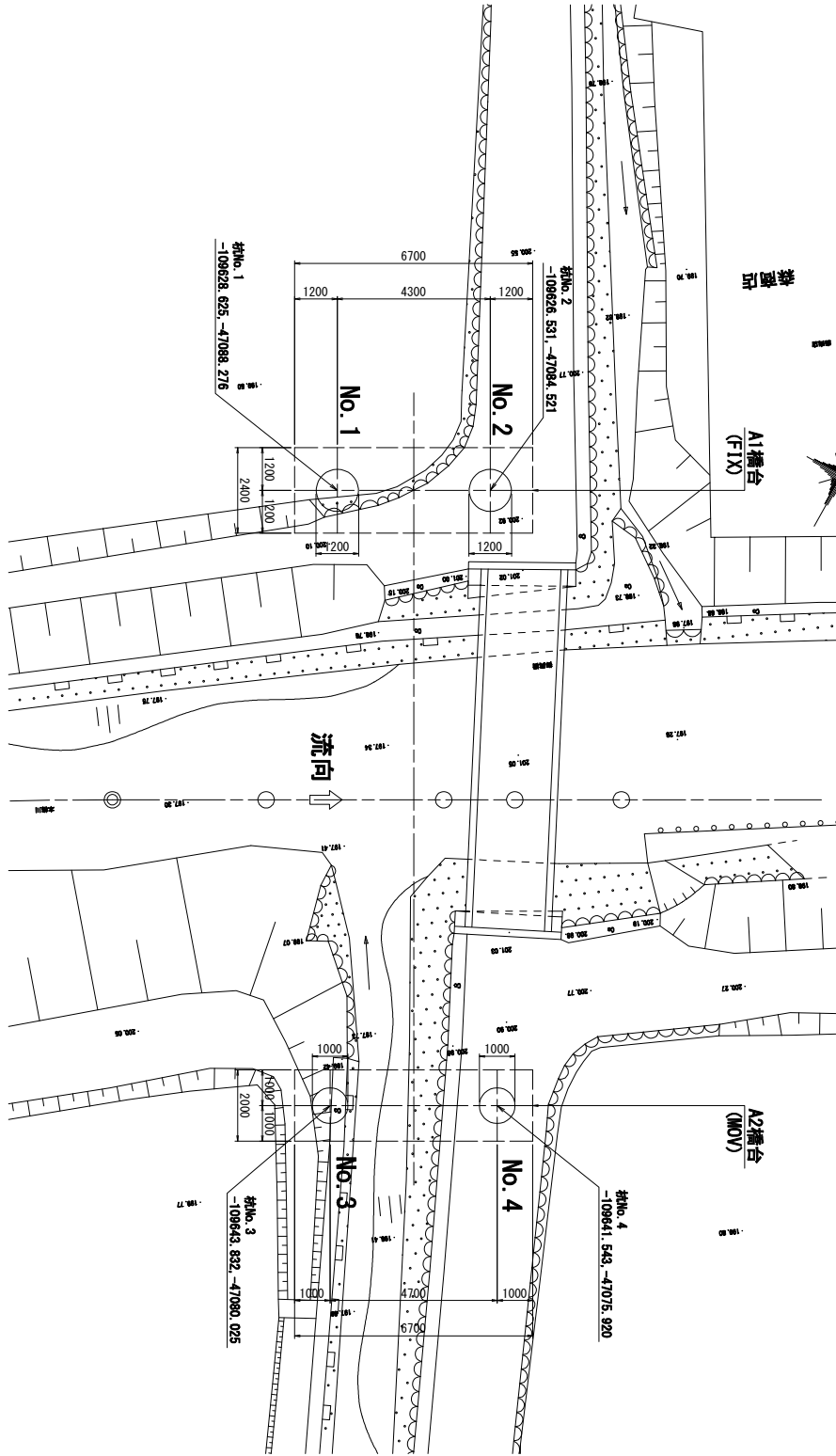
工事名	令和6年度 福岡中部圏地域整備事業		
図面名	(橋梁A) 橋台配筋図 (A1橋台)		
年月日			
尺度	1:50	図面番号	14
契約区分	当初		
事業所名	近畿建設局福岡中部圏地域整備事業所		

(橋梁A) 場所打ち杭構造一般図

縦断面 S=1:100



配置平面図 S=1:100

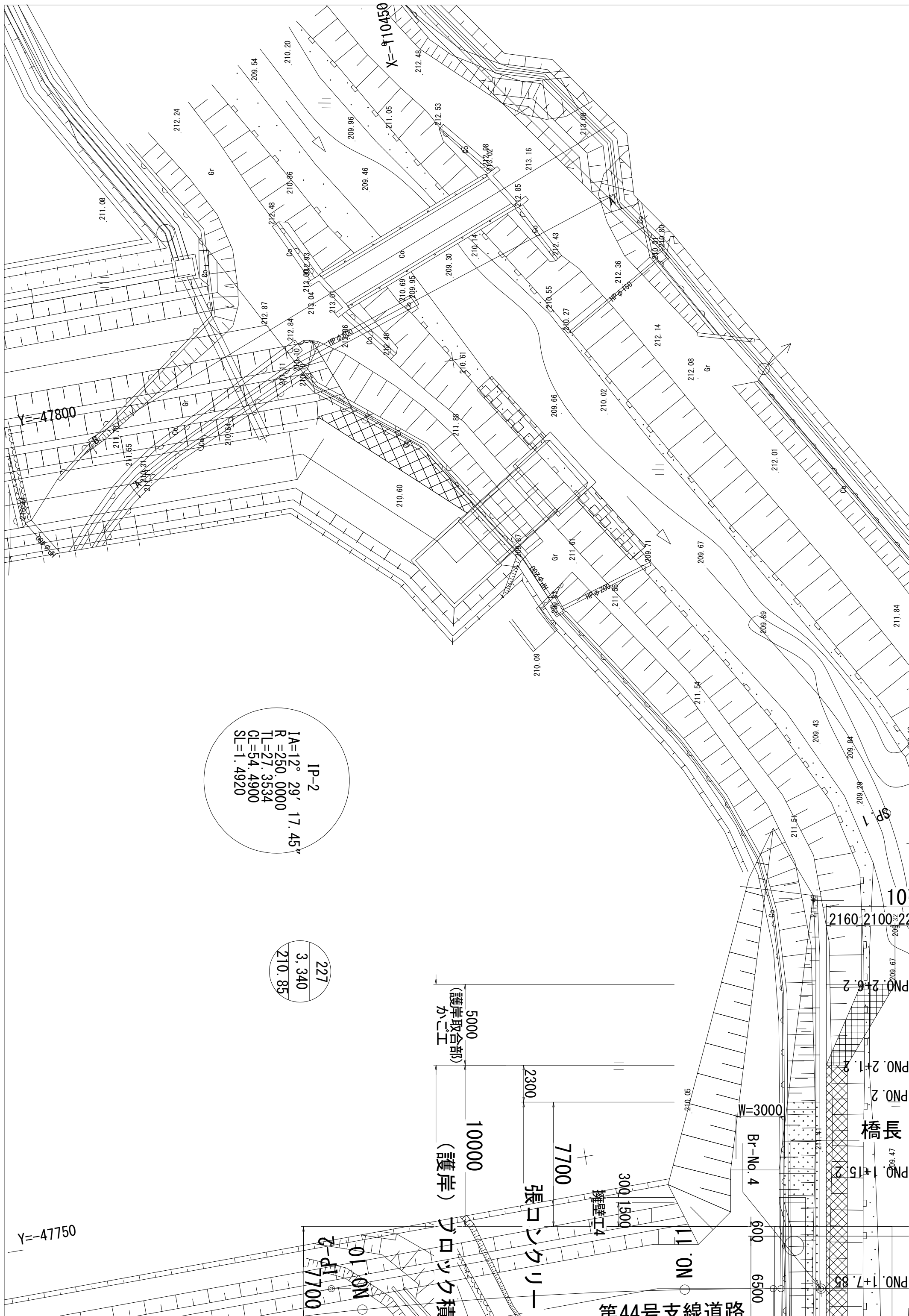


名称	口径	土質	単位	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
剛孔	φ1000	礫質土、粘性土、砂及び砂質土	m	0.00	0.00	18.56	18.56
		礫・玉石・軟岩	m	0.00	0.00	2.00	2.00
		礫・中礫	m	0.00	0.00	0.00	0.00
		計	m	0.00	0.00	20.56	20.56
削孔	φ1200	礫質土、粘性土、砂及び砂質土	m	12.72	12.72	0.00	0.00
		礫・玉石・軟岩	m	4.84	4.84	0.00	0.00
		礫・中礫	m	0.00	0.00	0.00	0.00
		計	m	17.56	17.56	0.00	0.00
杭長	φ1000	礫質土、粘性土、砂及び砂質土	m	15.00	15.00	18.00	18.00
		礫・玉石・軟岩	m	0.00	0.00	0.00	0.00
		礫・中礫	m	0.00	0.00	0.00	0.00
		計	m	15.00	15.00	18.00	18.00

杭芯座標	X座標	Y座標
杭No. 1	-109628.625	-47088.276
杭No. 2	-109628.625	-47088.276
杭No. 3	-109643.832	-47080.025
杭No. 4	-109643.832	-47080.025

基準点座標	X座標	Y座標
点No. 1	-109662.710	-47128.855
点No. 2	-109662.710	-47128.855
点No. 3	-109658.789	-47088.870
点No. 4	-109658.789	-47088.870

工事名	令和6年度 竜岡中部農地整備事業		
図面名	(橋梁A) 場所打ち杭構造一般図		
年月日			
尺度	1:100	図面番号	15
契約区分	当初		
事業所名	近畿建設局竜岡中部農地整備事業所		



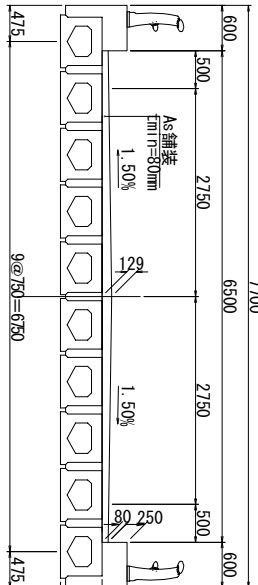
側面図

S=1:100

(橋梁B) 橋梁一般図

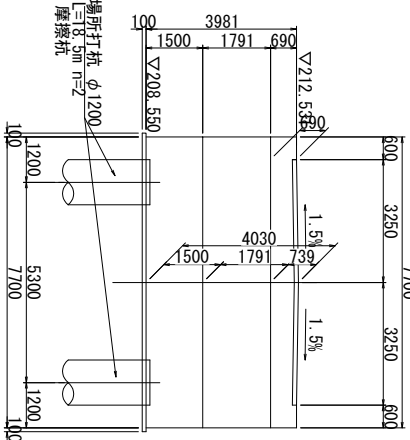
上部工標準断面図

S=1:50



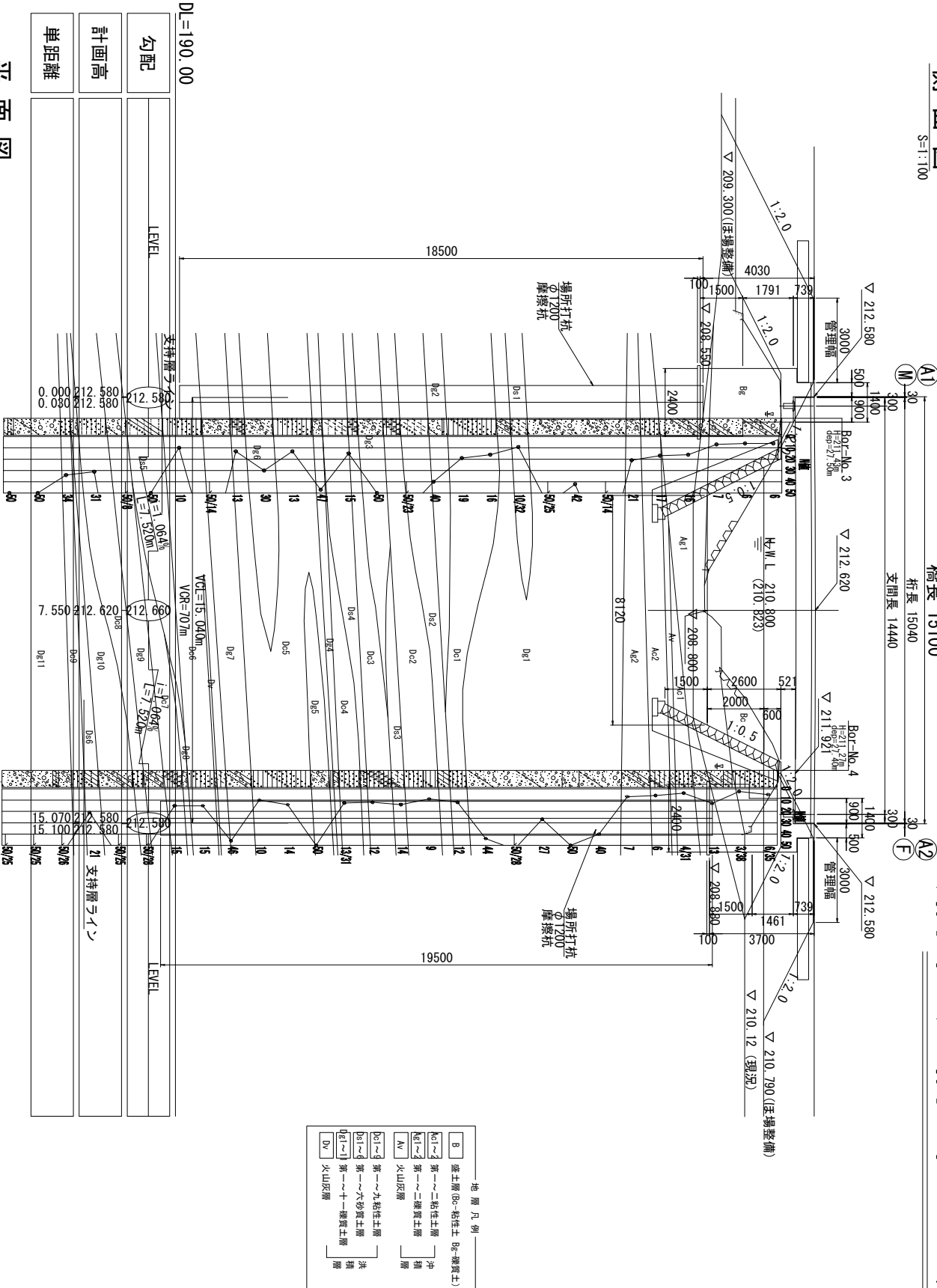
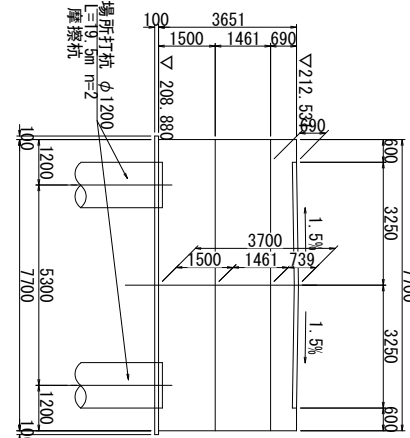
下部工正面図

A1橋台 S=1:100



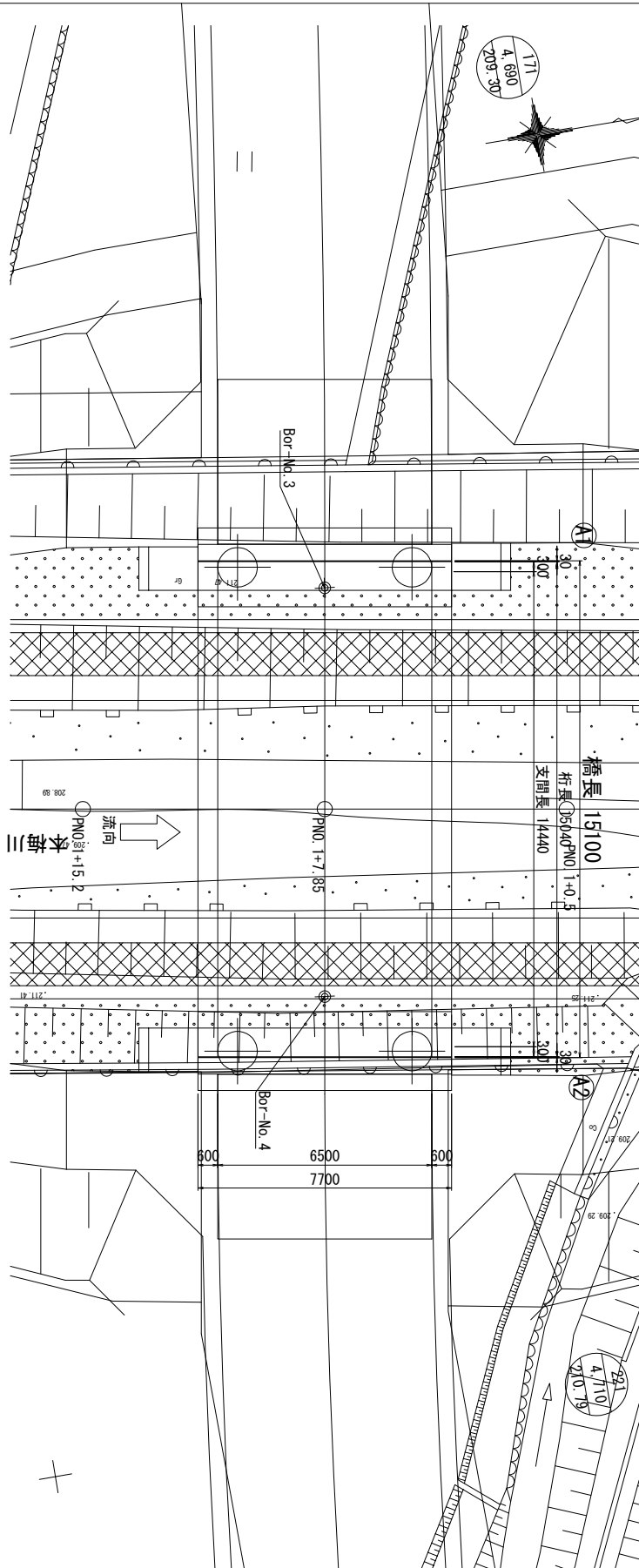
下部工正面図

A2橋台 S=1:100



平面図

S=1:100

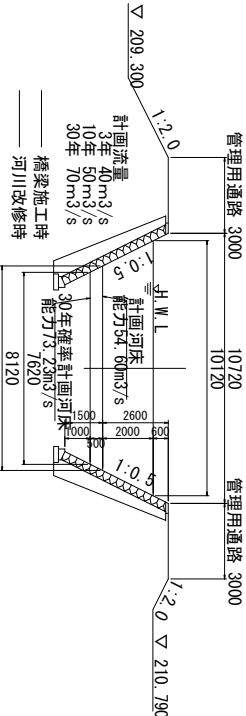


設計条件

道路規格	第3種第4級
活荷重	A活荷重
橋長	15,100 m
支間長	14,540 m
有効幅員	6,500 m
平面線形	R = ∞
縦断勾配	LEVEL
横断勾配	1.5%
橋の重要度	A種の特
前面設計上の地震動別	I1種地震 A1橋台: 0.25 A2橋台: 0.25
レベル1地震動	ツレテツヨシ方式PC単純中空床版橋
形状	PC鋼材
使用材料	鉄筋
材料	コンクリート
形式	逆丁式橋台
形躯体	逆丁式橋台
基礎	場所打ち杭 φ1200
使用材料	鉄筋
材料	コンクリート
適用示方書	H29.11 道路橋示方書・同解説 (日本道路協会)

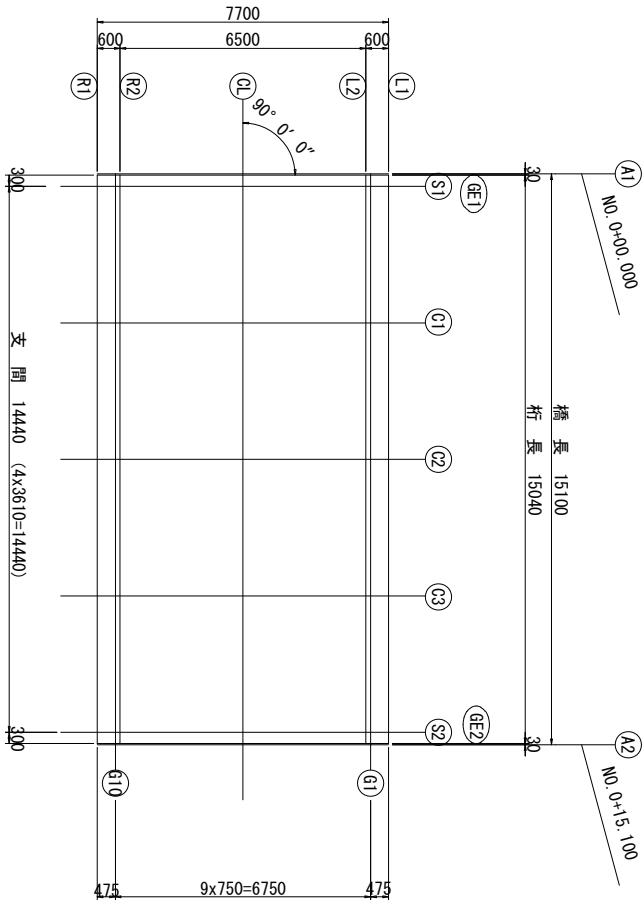
本梅川計画河川断面

S=1:100



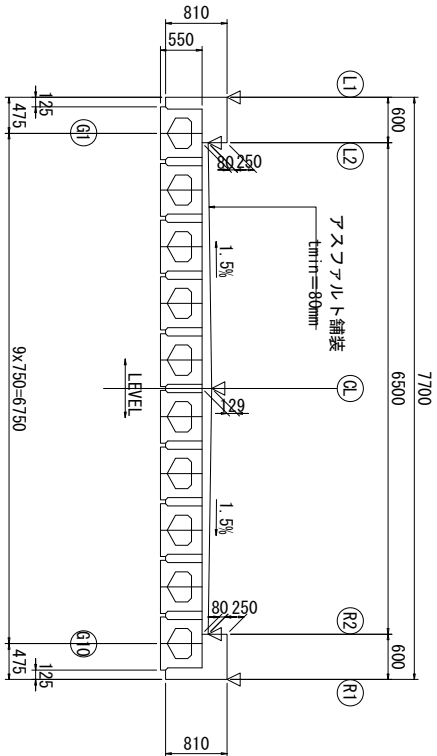
工事名	令和6年度 豊田中部地域整備事業
図面名	(橋梁B) 橋梁一般図
年月日	
尺度	図示
図面番号	19
契約区分	当初
事業所名	近畿建設局豊田中部地域整備事業所

平面図 S=1/100



(橋梁B) 線形図

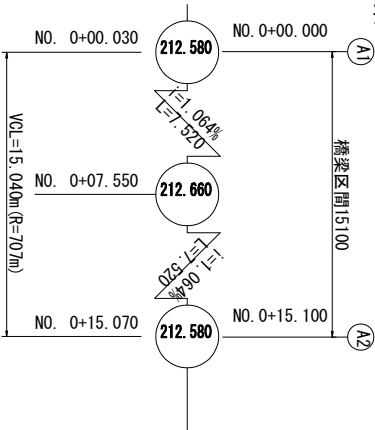
標準断面図 S=1/50



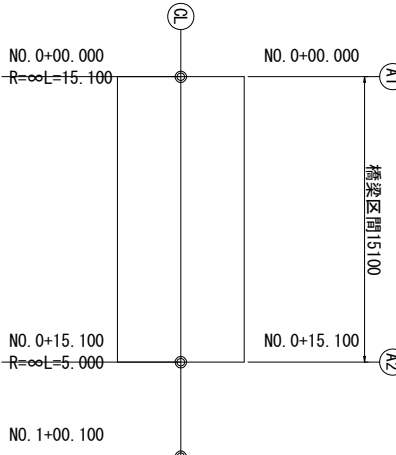
線形要素

橋台設置方法

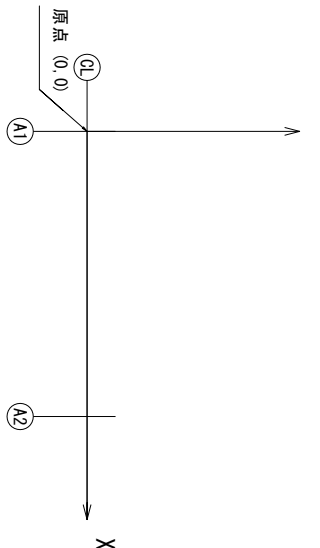
1. 縦断要素



2. 平面要素



小座標の決定

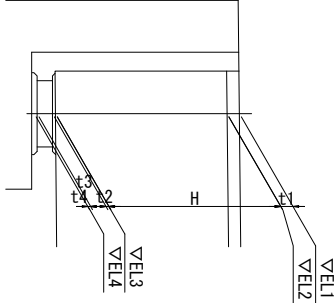


道路中心線 (CL) と A1 橋台との交点を、小座標原点 (0,0) とする。
CL を X 軸とし、Y 軸は X 軸に直角方向とする。

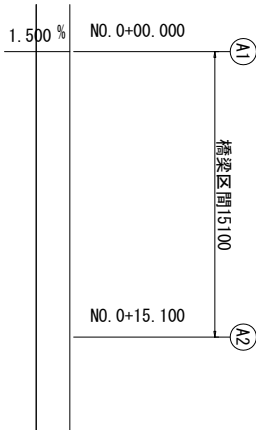
構造高表 (支承線上)

(単位: m)

	A1 橋台				A2 橋台			
	(S1)		(S2)		(S1)		(S2)	
計 画 高	△EL1	212.784	△EL2	212.784	△EL1	212.784	△EL2	212.784
鋪 装 厚	t1	—	0.129	—	t1	—	0.129	—
桁上 端 高	△EL2	212.454	△EL3	212.454	△EL2	212.454	△EL3	212.454
桁 高	H	0.550	H	0.550	H	0.550	H	0.550
桁下 端 高	△EL3	211.904	△EL4	211.904	△EL3	211.904	△EL4	211.904
レアー厚	t2	0.000	t3	0.000	t2	0.000	t3	0.000
咨 厚	t3	0.033	t4	0.033	t3	0.033	t4	0.033
モルタル厚	t4	0.030	t5	0.030	t4	0.030	t5	0.030
下部工 端 高	△EL4	211.841	△EL5	211.841	△EL4	211.841	△EL5	211.841



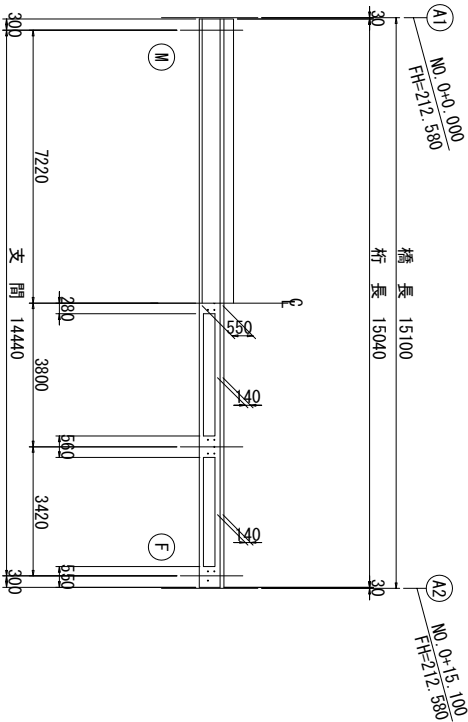
3. 横断要素



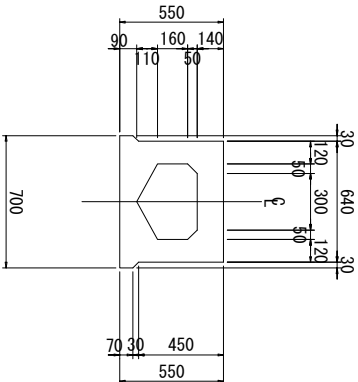
工 事 名	令和6年度 鳥取中部農林整備事業		
図 面 名	(橋梁B) 線形図		
年 月 日			
尺 度	図示	図面番号	20
契約区分	当初		
事業所名	近畿農政局鳥取中部農林整備事務所		

(橋梁B) 上部工構造一般図

側面図
S=1/100

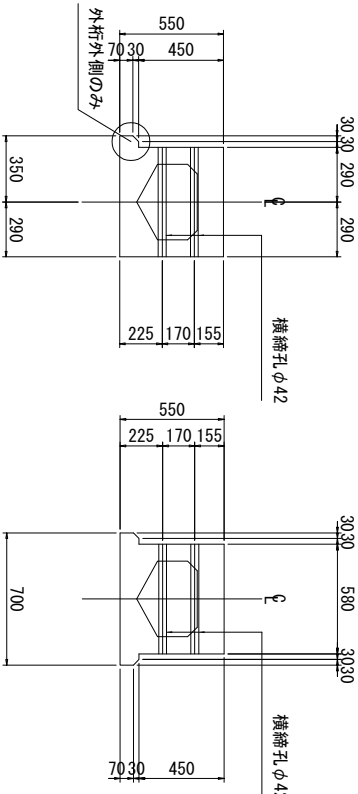


標準部

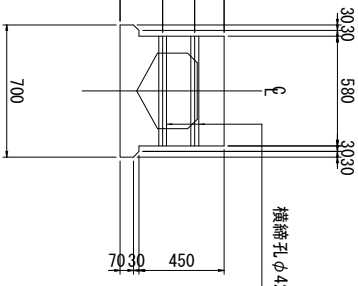


主桁断面図
S=1/20

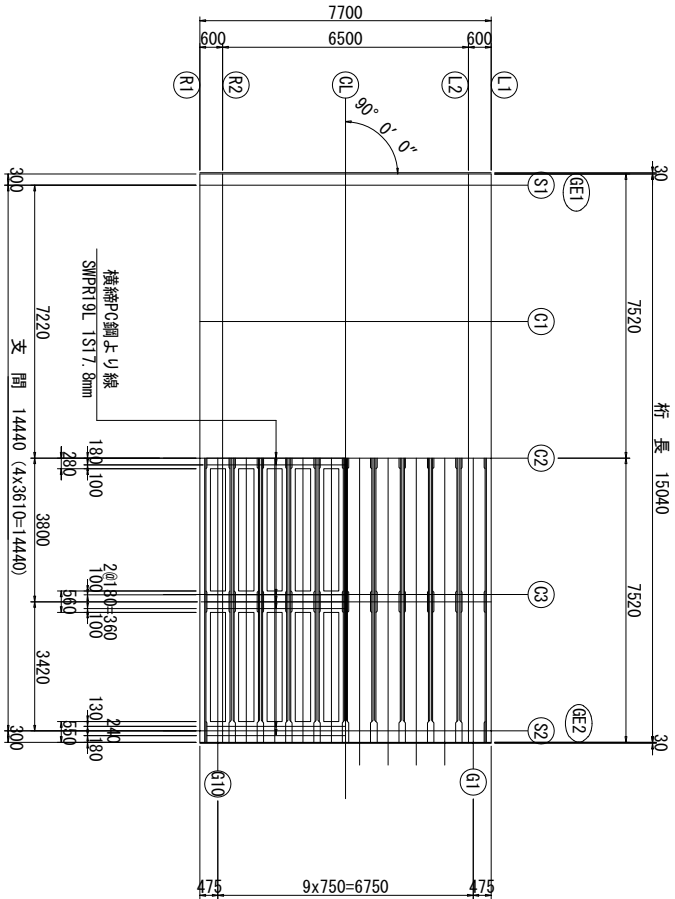
支点横桁部
中桁及び外桁内側
外桁外側



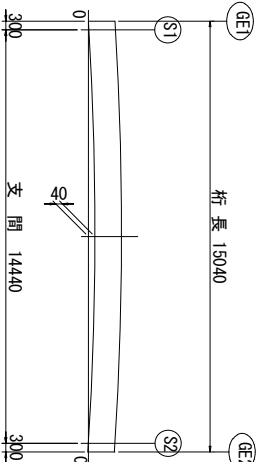
中間横桁部



平面図
S=1/100



キャンバー図



δは、主桁製作後90日のそり量である。
架設に当たっては、各工場のそり測定結果を基にして、
設計計画に合うように、舗装厚等を調整する必要がある。

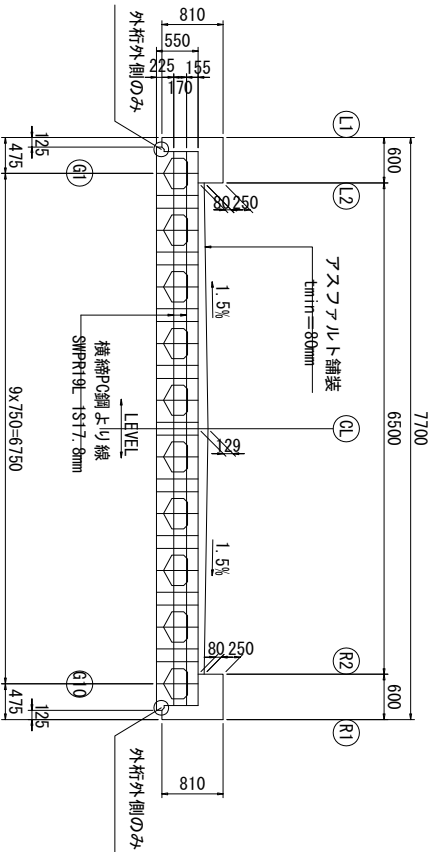
舗装厚及び地覆高表

	GE1	S1	G1	C2	G3	S2	GE2
L2	80	80	80	80	80	80	80
CL	129	129	129	129	129	129	129
R2	80	80	80	80	80	80	80
左側	810	810	810	810	810	810	810
右側	810	810	810	810	810	810	810

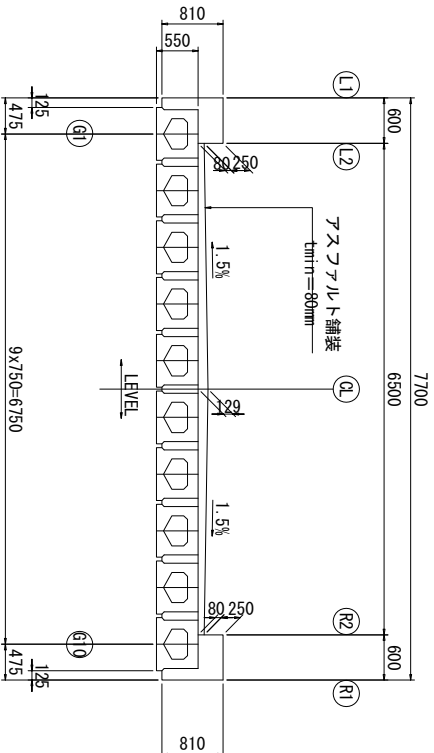
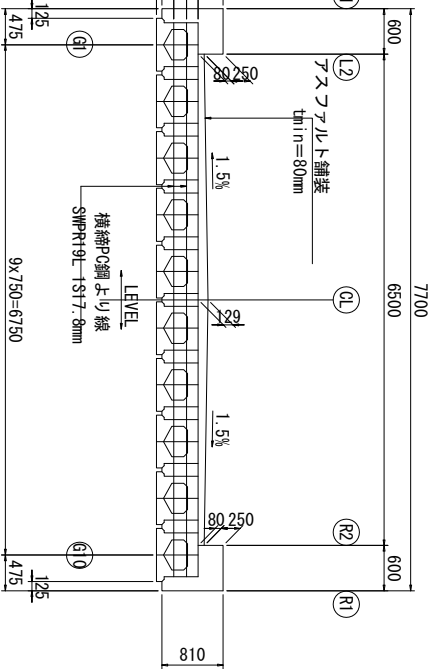
(単位：mm)

断面図
S=1/50

中間横桁部



標準部



設計条件

種別	別	別
構造式	プレストレストコンクリート道路橋	
橋型	プレテンション方式PC単純中空床版橋	
橋長	15,100 m	
桁長	15,040 m	
支間	14,440 m	
全幅	7,700 m	
有効幅員	6,500 m	
活荷重	A活荷重	
雪荷重		
斜角	90° 00' 00"	
適用示方書	平成29年 道路橋示方書	

材料強度及び許容応力度

(単位：N/mm²)

コンクリート	主桁	場所打ち
設計基準強度	50.0	30.0
プレストレス導入時圧縮強度	35.0	25.0
プレストレス導入直後	24.00	16.86
曲げ圧縮耐力	16.00	11.00
耐力制限値	24.00	16.50
耐久性能	16.00	11.00
プレストレス導入直後	-1.89	-1.51
曲げ引張耐力	0.00	0.00
耐力制限値	-3.10	-2.20
耐久性能	-1.80	-1.20
平均せん断応力度	0.44	0.37
最大値	6.00	4.00
せん断+ねじり	1.20	0.80
前提条件	1.50	1.10
せん断+ねじり	2.60	1.70
せん断+ねじり	3.10	2.20
せん断+ねじり	2.30	1.70
せん断+ねじり	2.80	2.20

PC鋼材の種類	主桁	横桁
IS15.2	IS17.8	
SMR7BL	SMR19L	
引張強度	1880	1850
降伏点応力度	1600	1580
導入時	1440	1422
引張応力度	1316	1295
制限値	1222	1202
有効(耐久性能)	1128	1110
初期引張応力度	1350	1250

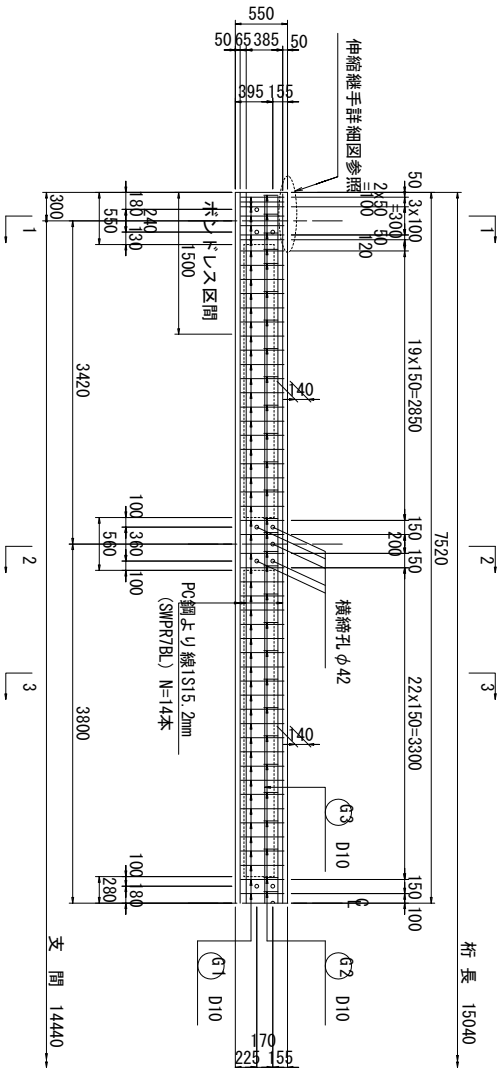
鉄筋の種類	SD345
降伏強度	345
引張応力度	210
最大値	180

地覆コンクリート：24-12-25B8
主桁間詰コンクリート：30-12-25B8
舗装：再生密粒度アスコン(13)

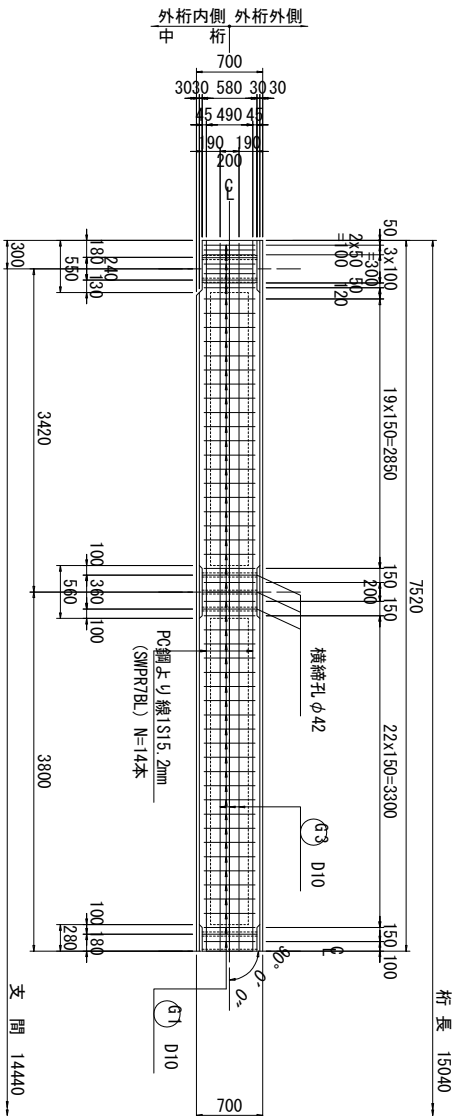
工事名	令和6年度 豊田中部農地整備事業
図面名	本橋工区橋梁工事
年月日	(橋梁B) 上部工構造一般図
尺度	図示
契約区分	当初
事業所名	近畿建設局豊田中部農地整備事業所

(橋梁B) 主 桁 配 筋 図

側 面 図

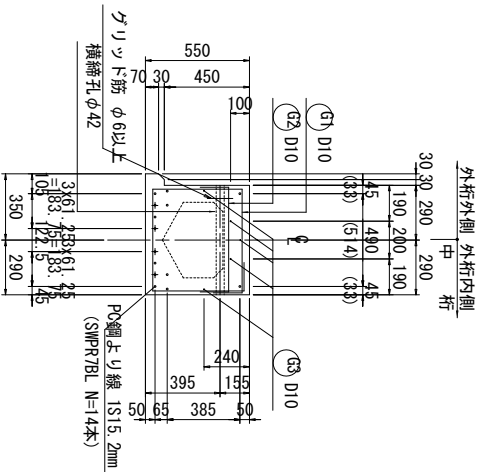


平 面 図

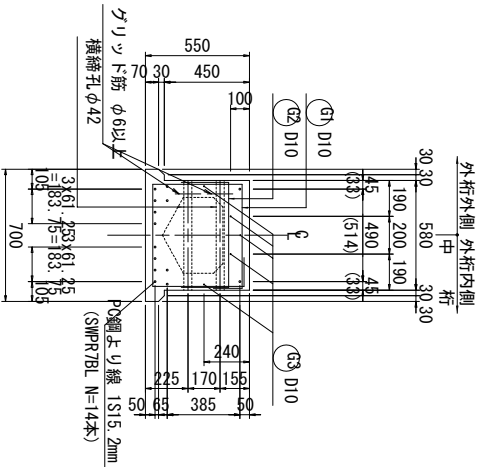


主桁断面図 S=1/20
JIS A 5373-2016 AS15

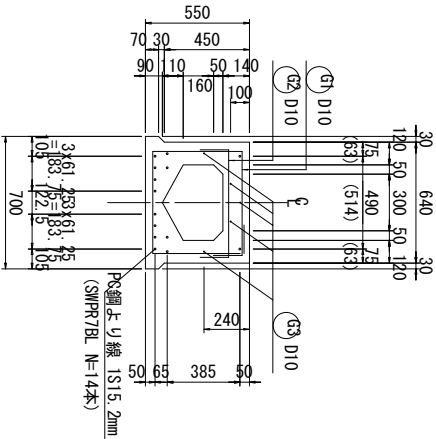
(1-1) 支点横桁部



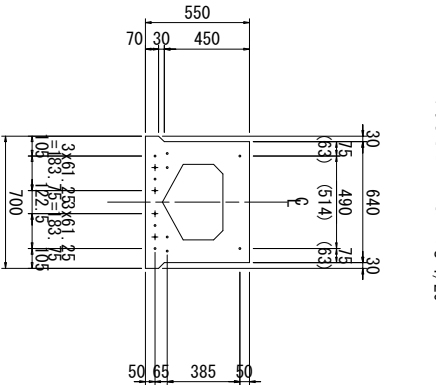
(2-2) 中間横桁部



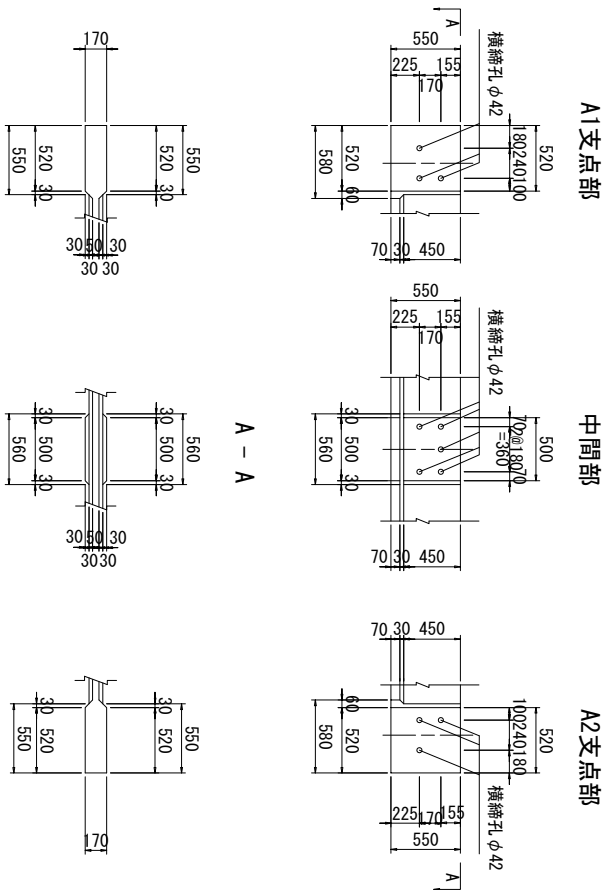
(3-3) 標準部



P C 鋼材配置図 S=1/20

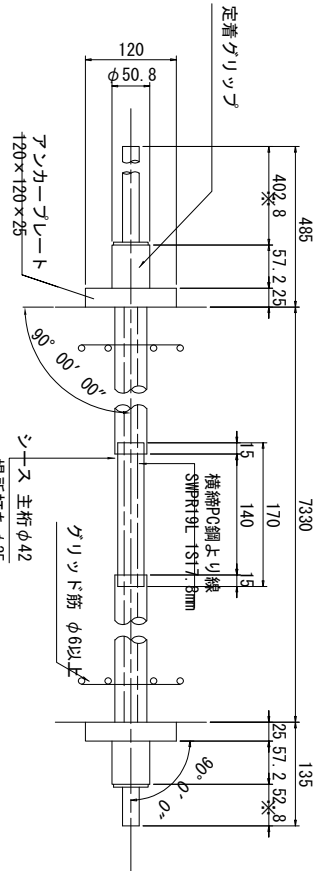


横締位置詳細図 S=1/30



定着具詳細図=1:5

$\theta = 90^{\circ} 00' 00''$



※印は緊張作業終了後、1dを残して切断する。

※ 主桁製作時の注意事項

- ・ 地震配筋
 - ・ 排水用切欠き
 - ・ 床版水抜きパイプ用切欠き
 - ・ 伸縮アッパース
 - ・ 伸縮継手詳細図
- 以上が主桁に入るため、各図面を参照すること。

凡例

- ・ P C 鋼 材 (N=14本)
- ・ ホンドコントロール鋼材 (N=4本、L=1500)
- ・ 鉄 筋

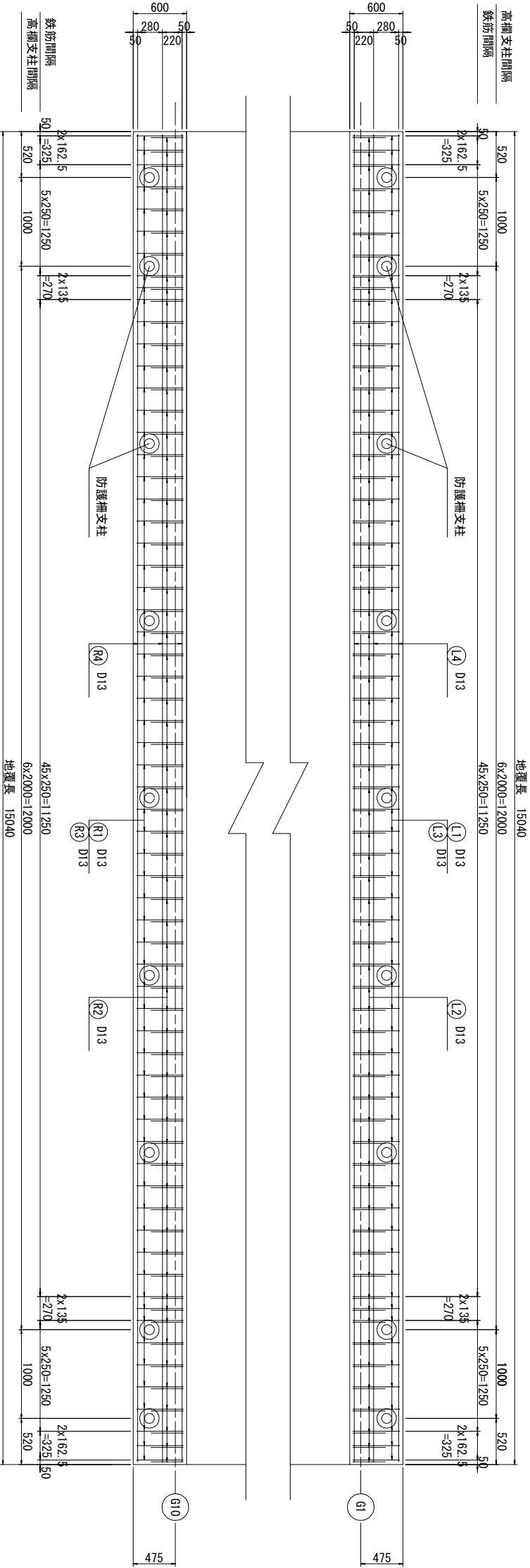
※1 () 内寸法は、最下段及び最上段以外の P C 鋼より線の水平距離を示す。

※2 初期引張応力度 1350.0 N/mm とする。

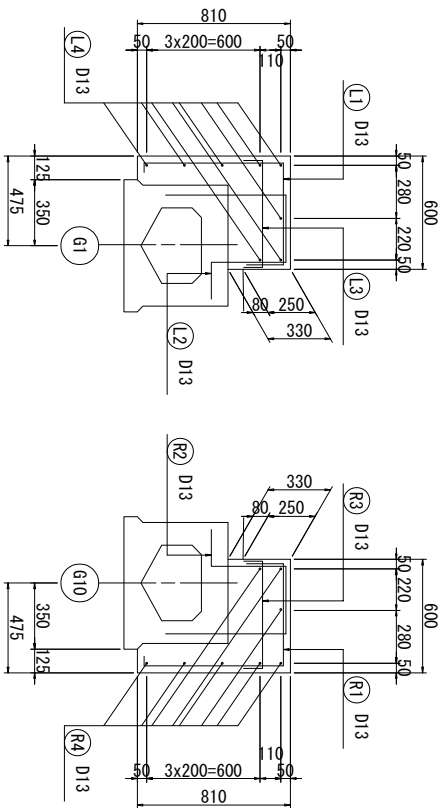
工 事 名	令和6年度 国土中部圏地震対策事業 本橋工区橋梁工事		
図 面 名	(橋梁B) 主桁配筋図		
年 月 日		図 示	図面番号
尺 度			22
契約区分	当初		
事業所名	近畿建設局国土中部圏地震対策事業所		

(橋梁B) 地 覆 配 筋 図

平面図 S=1/30



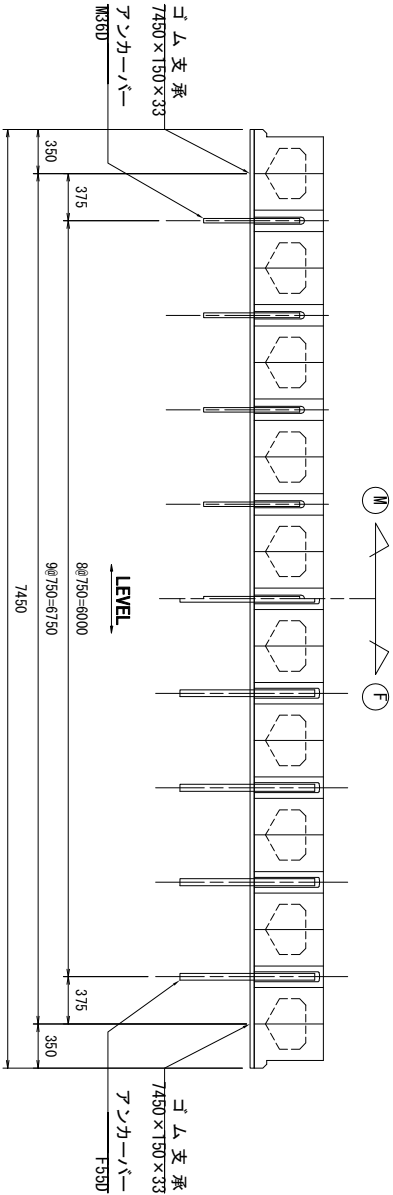
断面図 S=1/20



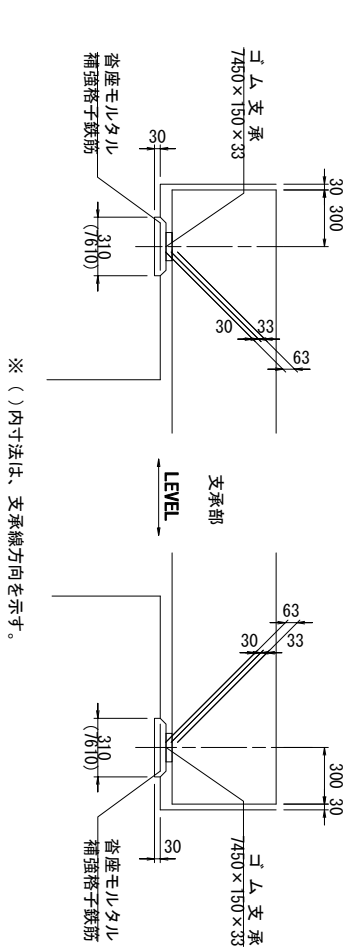
工事名	令和6年度 鳥取県中部農地整備事業 本橋工区補設工事		
図面名	(橋梁B) 地覆配筋図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	24
契約区分	当初		
事業所名	近畿農政局鳥取中部農地整備事務所		

(橋梁B) 支 承 詳 細 図

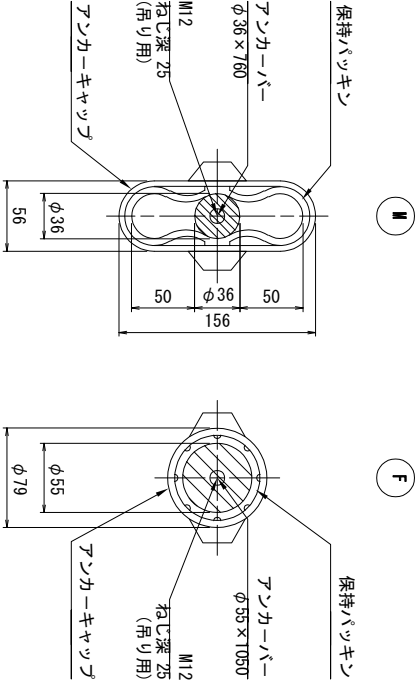
断 面 図 S=1:30



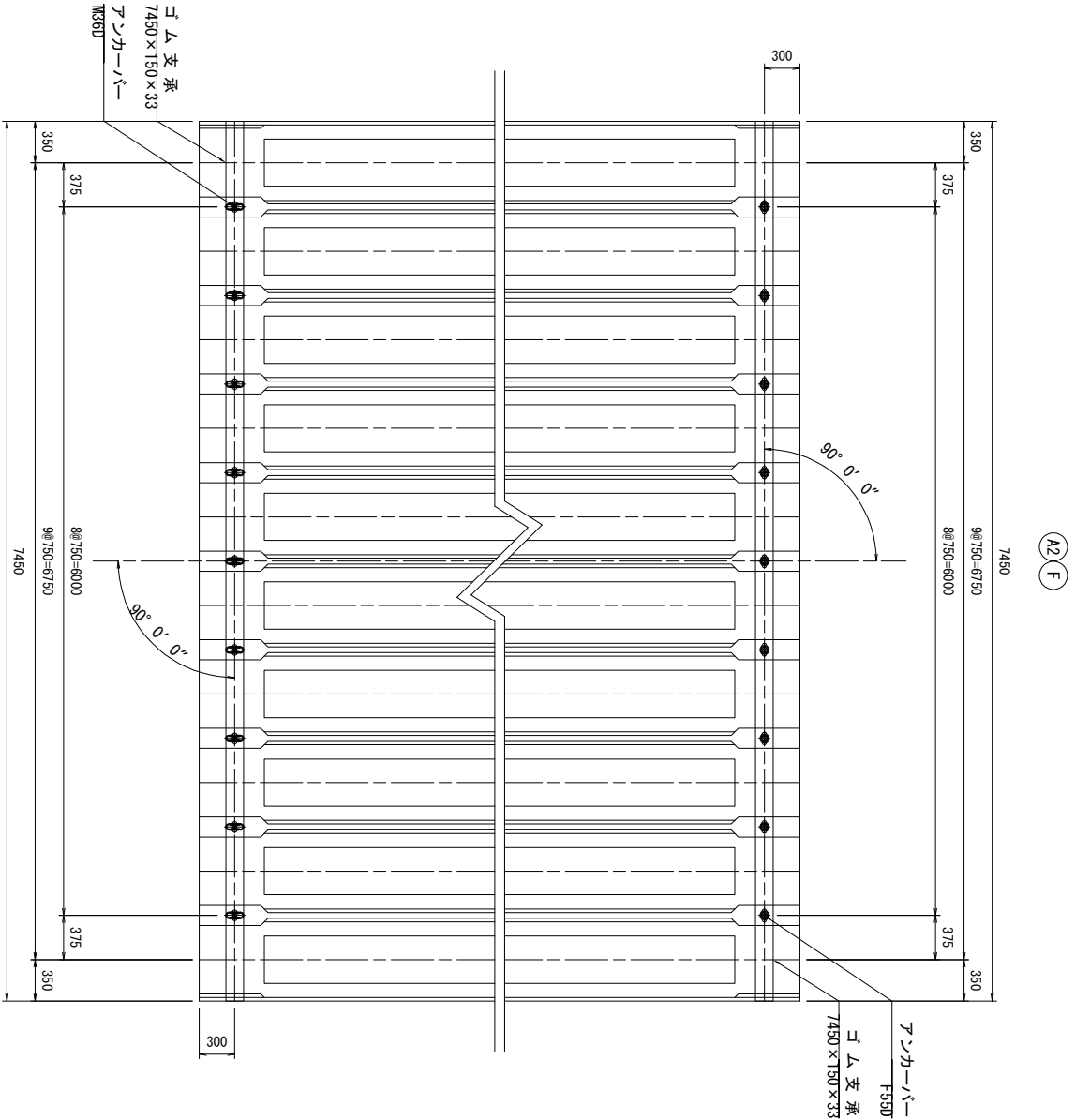
側 面 図 S=1:20



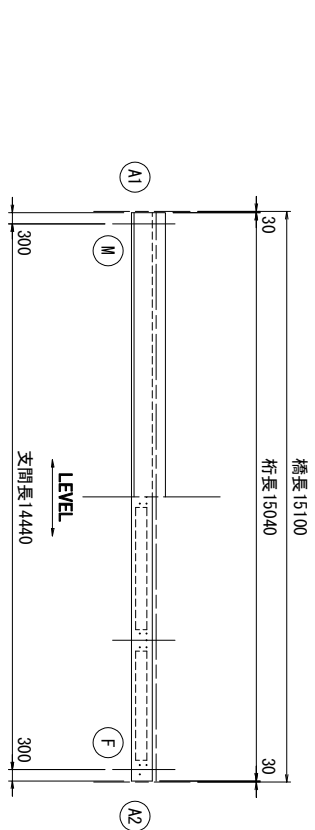
アンカーキャップ S=1:3



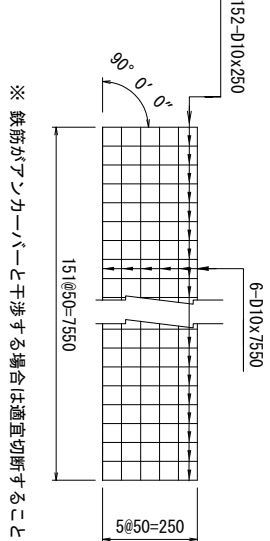
平 面 図 S=1:30



配 置 図 S=1:100



補強格子鉄筋 S=1:10



材 料 表

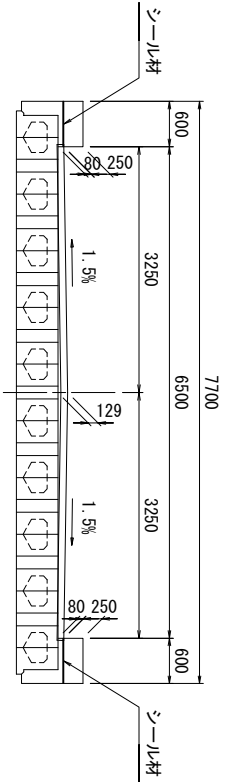
名 称	寸 法	材 質	単位	数 量	備 考
ゴム 支 承	7450×150×33	図 示	A1(M)	A2(F)	合計
防蝕アンカー装置	M36D	鉄筋(リブ付)S45C	組	9	9
補強格子鉄筋	D10×50×50	SD295	kg	46.65	46.65
補強モルタル		無収縮モルタル	m3	0.134	0.133
アンカーモルタル		無収縮モルタル	m3	0.062	0.119
アイボルト	M12用		本	5	5

※ 防蝕アンカー装置のアンカーバーの防蝕仕様は、ST-SGN12とする。
※ 施工用アイボルト数量は、1支乗線当り半数分計上しているため、適宜、流用すること。

工 事 名	令和6年度 豊田中部農地整備事業
図 面 名	本橋工区橋梁工事
年 月 日	
尺 度	図示
契約区分	当初
事業所名	近畿建設局豊田中部農地整備事業所

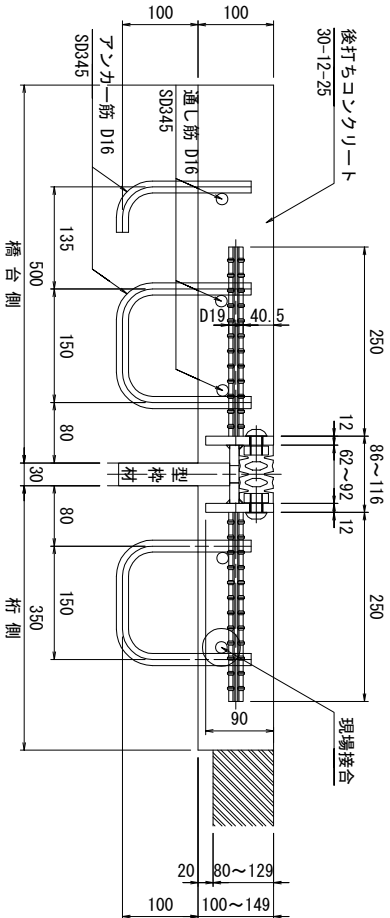
(橋梁B) 伸縮継手詳細図

断面図 S=1:50

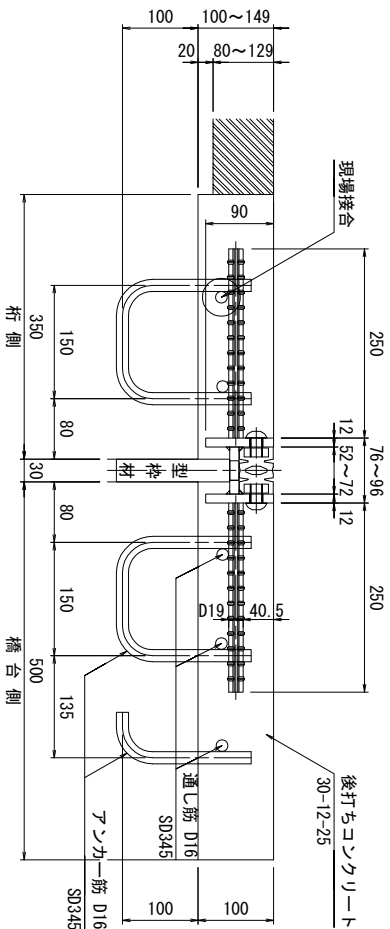


伸 縮 継 手 断 面 図 S=1:5

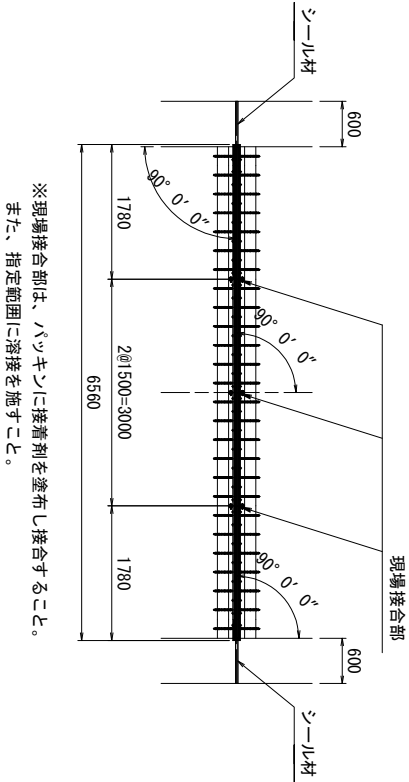
① フロフジョイントNx型-30用
車道用



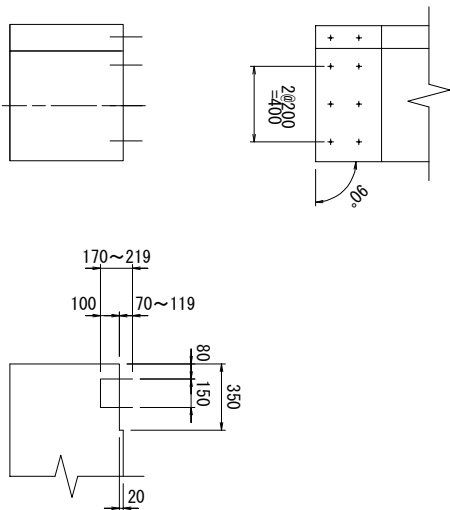
② フロフジョイントNx型-20用
車道用



平面図 S=1:50

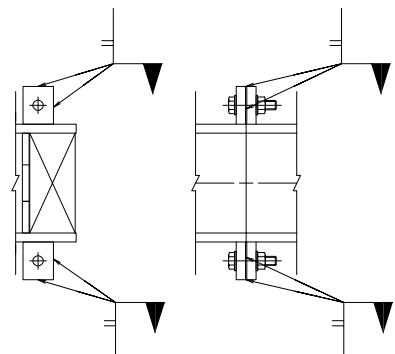


アンカー筋埋設図 S=1:20

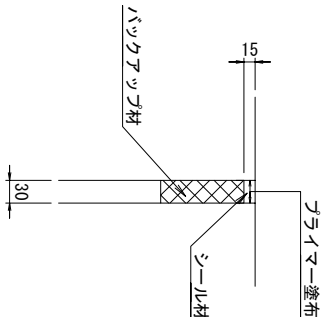


現場接合部詳細

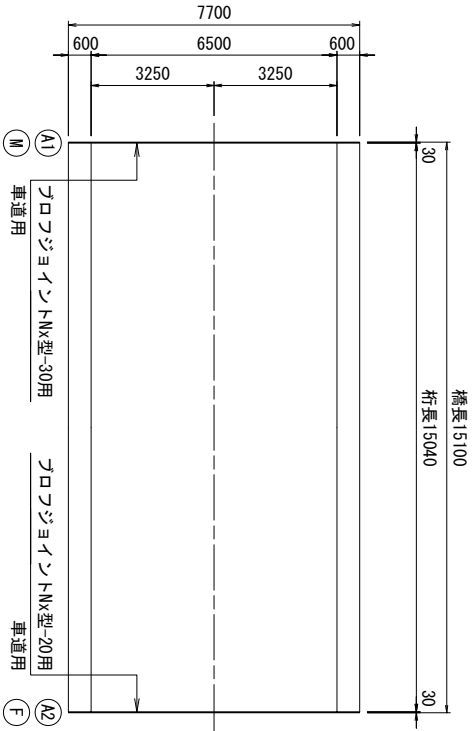
フロフジョイントNx型



シール材充填図 S=1:5



配置図 S=1:100

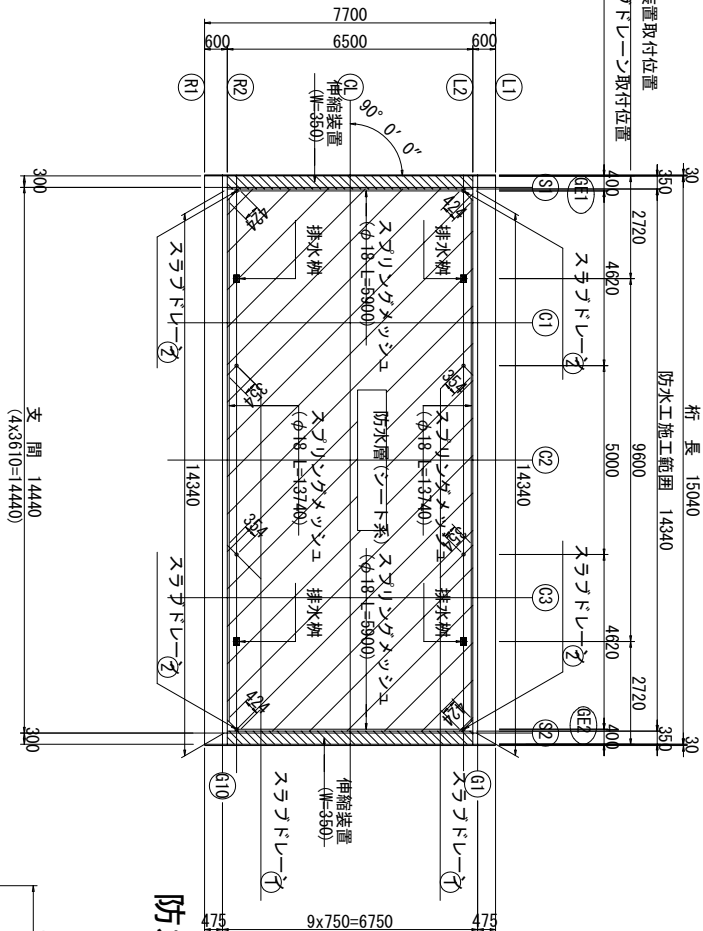


伸 縮 継 手 材 料 表

名 称	材 質	A1(M)数量	A2(F)数量	合計数量	備 考
フロフジョイントNx型-30用(同等品)	SS400 合成ゴム	6.560 m		6.560 m	車道用
フロフジョイントNx型-20用(同等品)	SS400 合成ゴム		6.560 m	6.560 m	車道用
シール材	シリコン系	0.54 ｳｹｰ	0.54 ｳｹｰ	1.08 ｳｹｰ	
後打ちコンクリート		0.614 m3	0.614 m3	1.228 m3	
通し筋	SD345	5 本	5 本	10 本	D16x6560
Nx型用接着剤	---	1 式	1 式		A1:30用 A2:20用

工 事 名	令和6年度 豊田中部農地整備事業		
図 面 名	本構工区橋梁工事		
年 月 日	(橋梁B) 伸縮継手詳細図		
尺 度	図示	図面番号	25
契約区分	当初		
事業所名	近畿建設局豊田中部農地整備事業所		

平面図 S=1:100

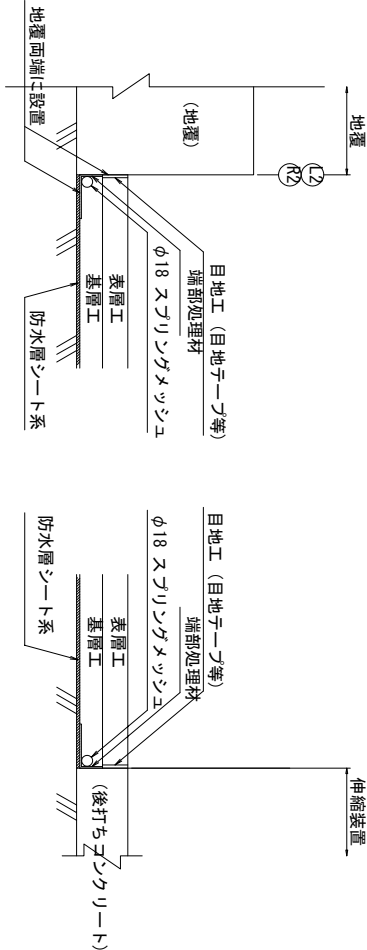


舗装厚表					
	GE1	S1	C1	C2	C3
L2	80	80	80	80	80
CL	129	129	129	129	129
R2	80	80	80	80	80

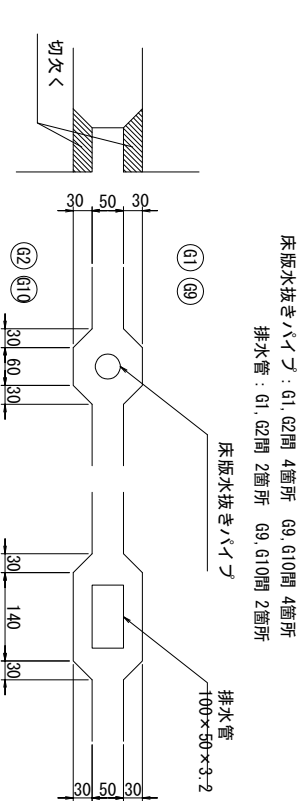
端末処理詳細図 S=1:6

横断方向

縦断方向

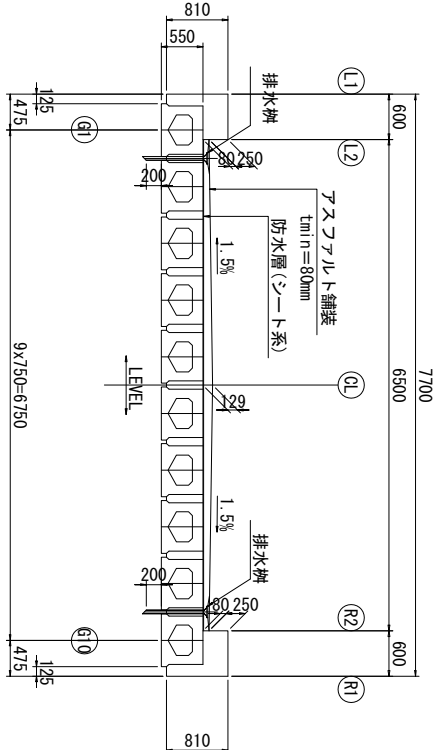


主桁切欠き詳細図 S=1:6



(橋梁B) 排水・橋面防水詳細図

排水樹取付側面図 S=1:50

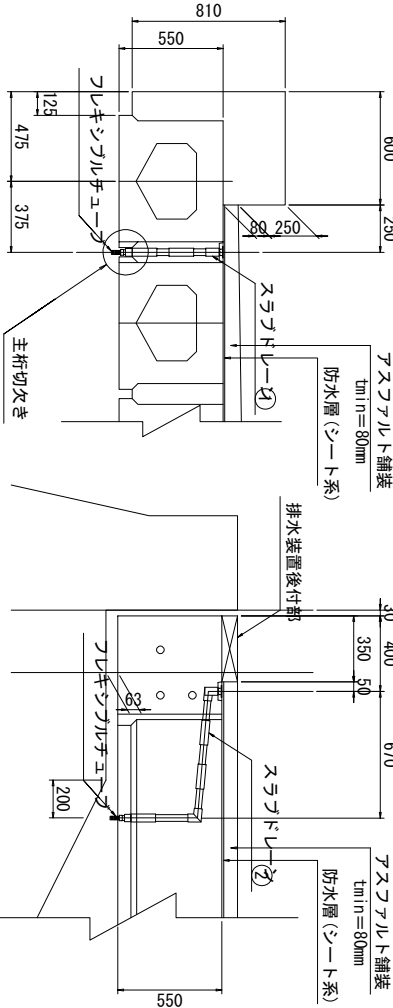


防水工断面図 S=1:20

標準部

防水工側断面図 S=1:20

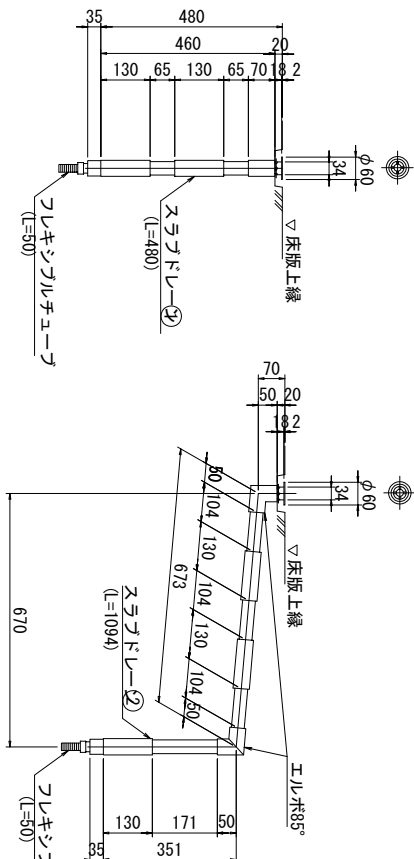
A1・A2端部



スラットレイン詳細図 S=1:10

N=4ヶ所 ①

N=4ヶ所 ②

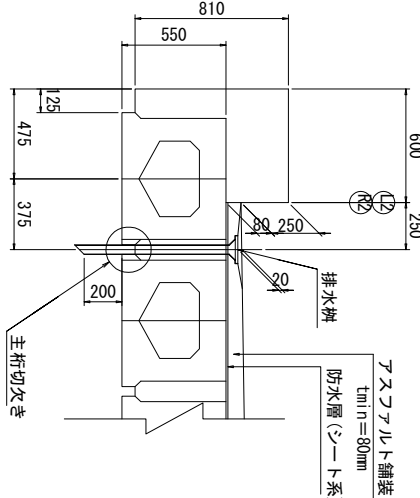


防水工材料表

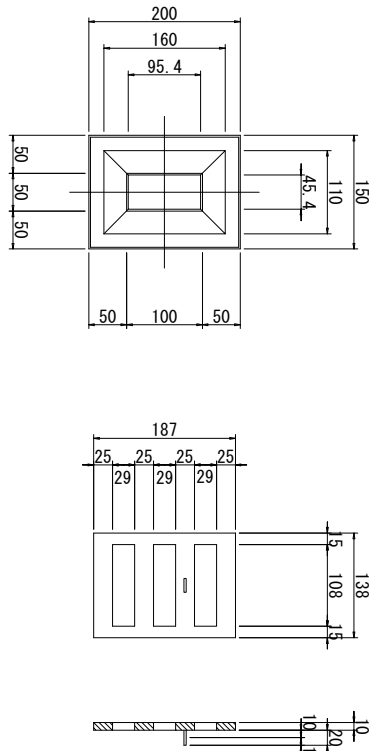
(1橋当り)

品名	規格・寸法	単位	数量	備考
防水層	シート系	m ²	93.2	
端部目地処理	シリコーンメッシュ同等品以上	m	41.7	
成型目地材	セロシール同等品以上	〃	41.7	
スラットレイン	φ18 スラットレイン型	〃	42.4	
スラットレイン	①直管型 L=0.480m	組	4	
スラットレイン	②曲管型 L=1.094m	〃	4	
フレキシブルチューブ	φ25 L=0.050m	箇所	8	

排水樹取付断面図 S=1:20



排水樹詳細図 S=1:5



排水樹重量表

(1組当り)

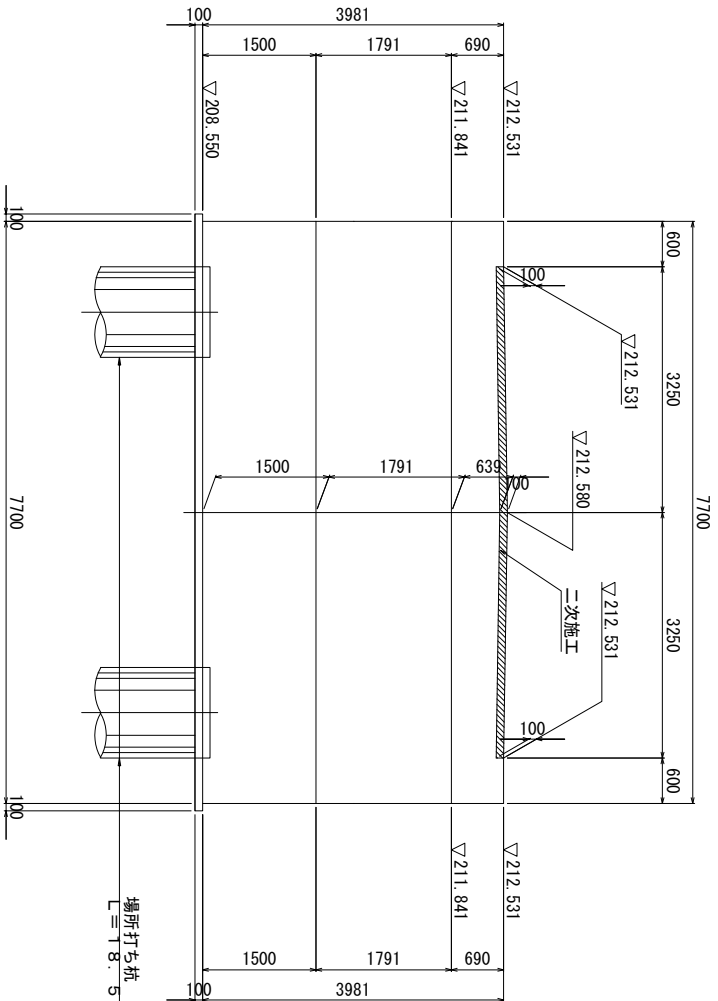
名称	材質	単位	質量	備考
本 体	SS 400	kg	5.5	亜鉛メッキ
スクリュー	SS 400	kg	1.3	亜鉛メッキ
チェーン	SS 400	kg	0.1	亜鉛メッキ
合 計			6.9 kg	

排水工材料表

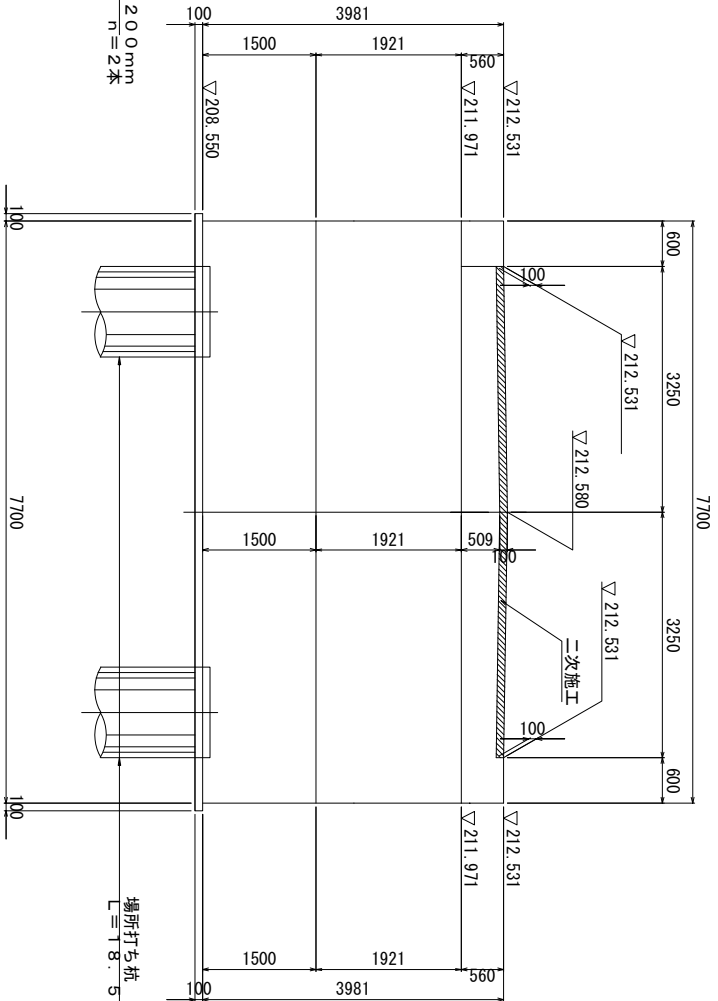
品名	規格・寸法	単位	数量	備考
排水樹	SS 400	kg	27.6	W=6.9kg/箇所、N=4

工事名	令和6年度 豊田中部農地整備事業 不灌区橋梁工事			
図面名	(橋梁B) 排水・橋面防水詳細図			
年月日				
尺度	図示	図面番号	26	
契約区分	当初			
事業所名	近畿農政局豊田中部農地整備事業所			

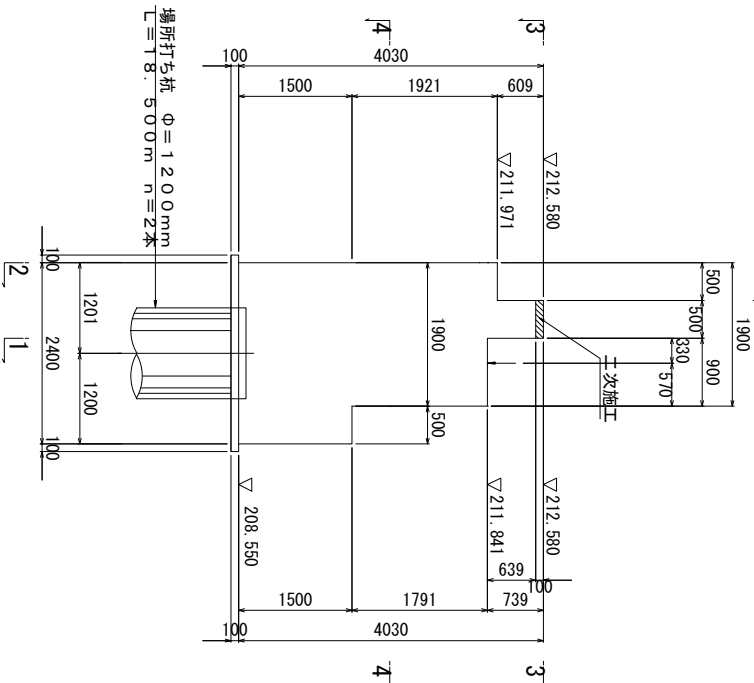
1 - 1



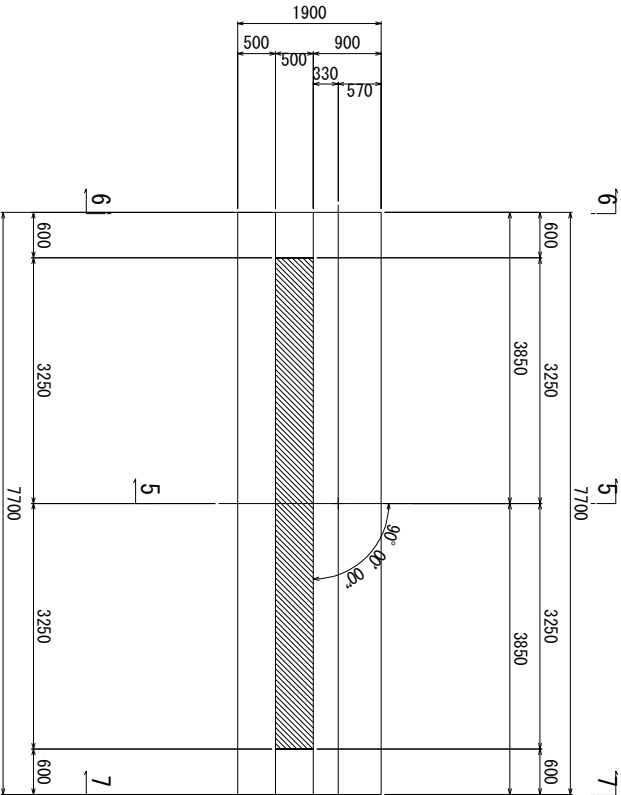
2 - 2



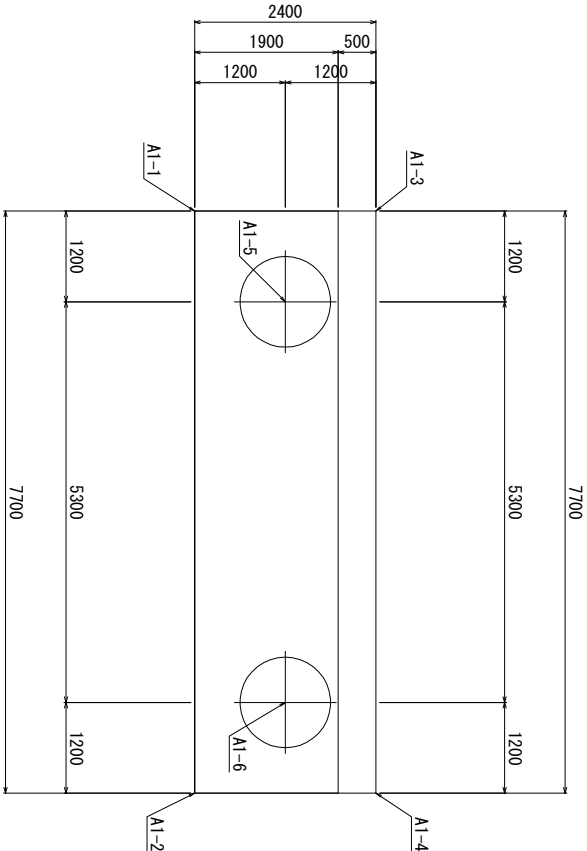
5 - 5



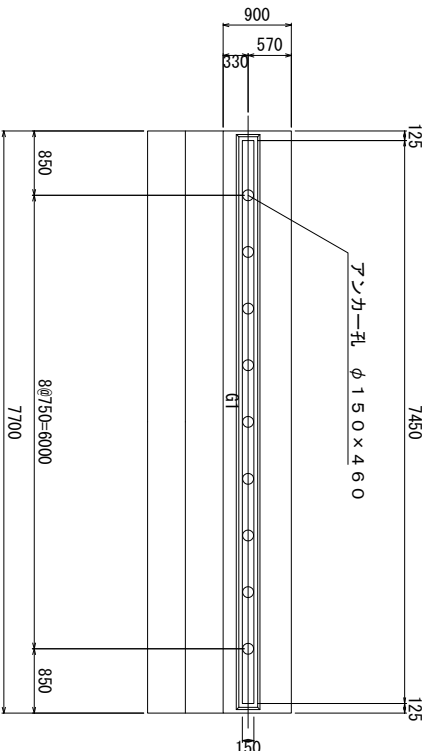
3 - 3



4 - 4



沓・アンカー配置図



A1橋台下部工座標図

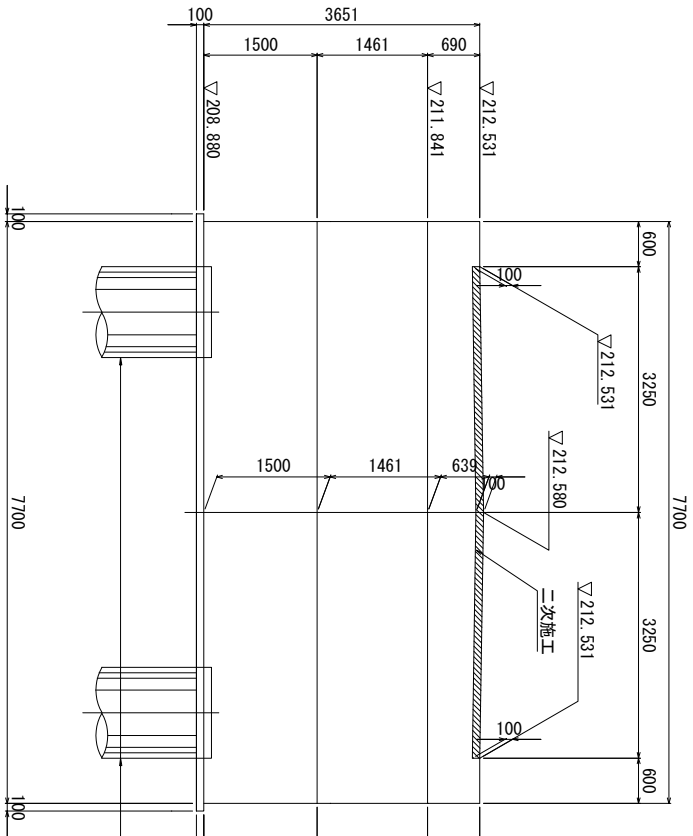
点名称	X座標	Y座標
A1-1	-110423.531	-47733.400
A1-2	-110422.267	-47740.995
A1-3	-110425.898	-47733.794
A1-4	-110424.635	-47741.389
A1-5	-110424.518	-47734.780
A1-6	-110423.648	-47740.009

- <注意事項>
1. 縦断コンクリート : 24-12-25B8
 2. 均しコンクリート : 18-6-25B8
 3. 鉄筋 : SD345
 4. 伸縮装置用補強鉄筋は上部工図面を参照し、下部工分を施工する(二次施工)とする。
 5. 斜めは、二次施工(上部工施工)とする。
 6. 斜めは、道路工施工とする。

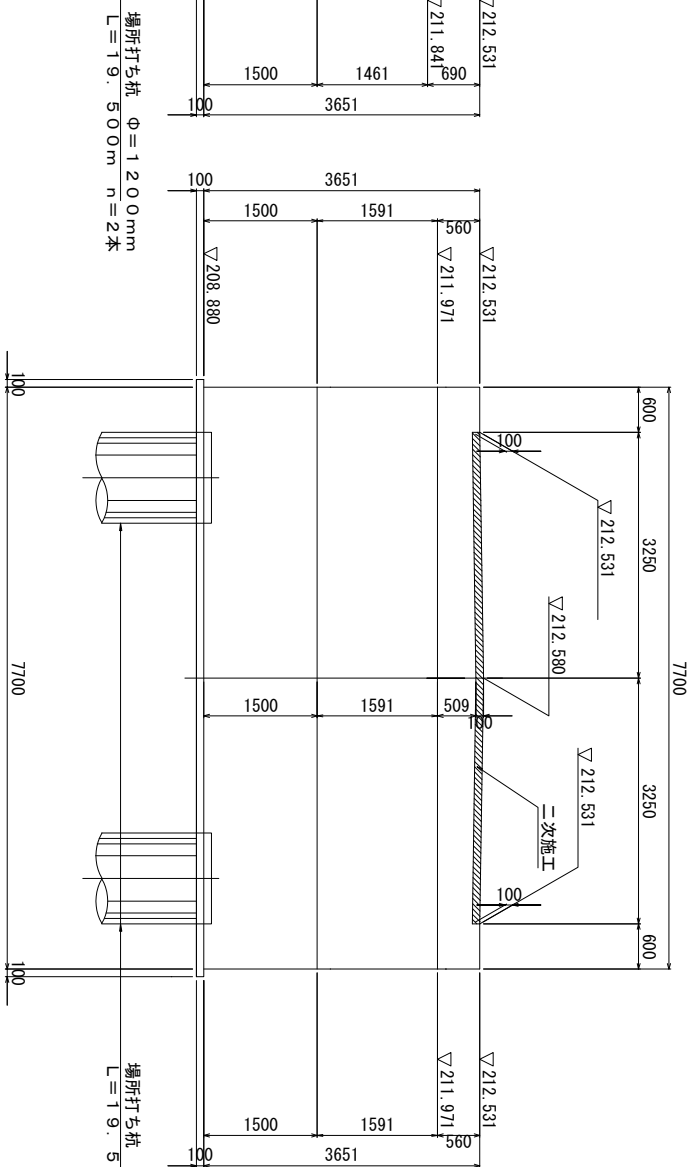
工 事 名	令和6年度 豊田中部圏広域連携事業 本橋工区補強工事		
図 面 名	(橋梁B) A1橋台構造図		
年 月 日			
尺 度	図示	図面番号	27-1/2
契約区分	当初		
事業所名	近畿建設局豊田中部圏広域連携事業所		

(橋梁B) A2橋台構造図(その1) S=1:50

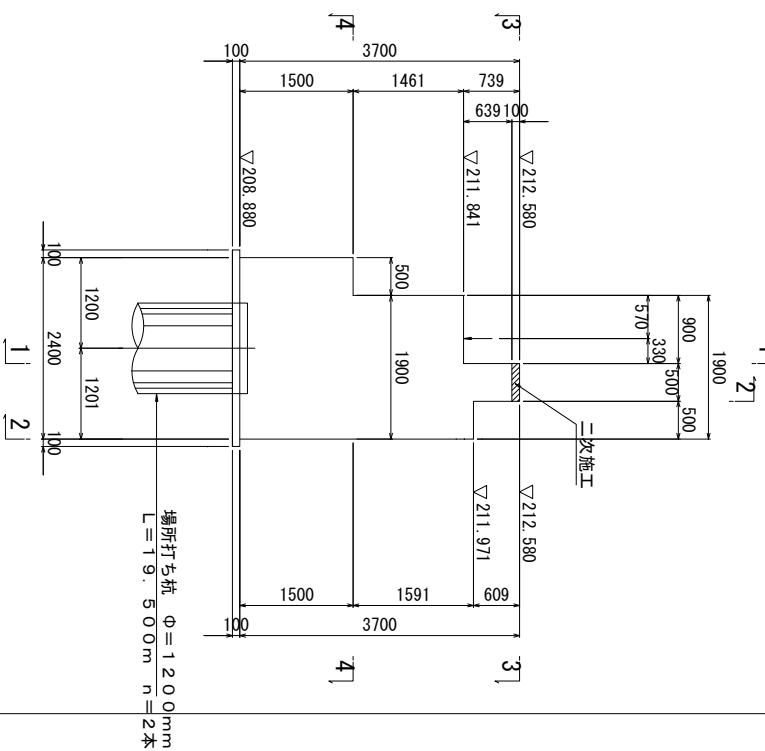
1 - 1



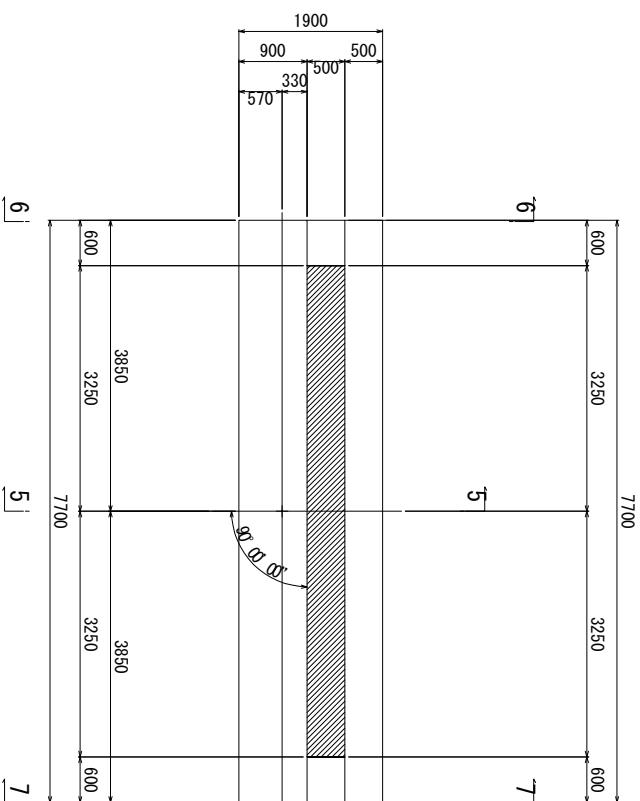
2 - 2



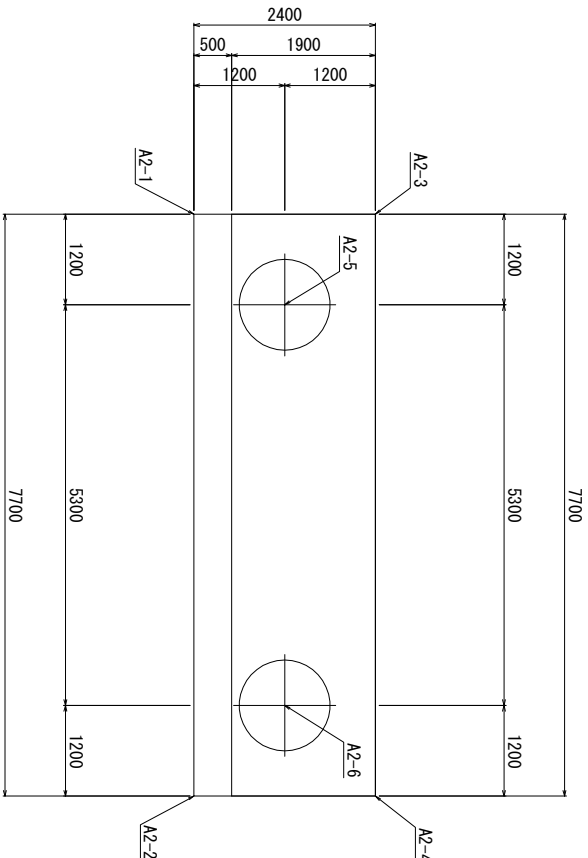
5 - 5



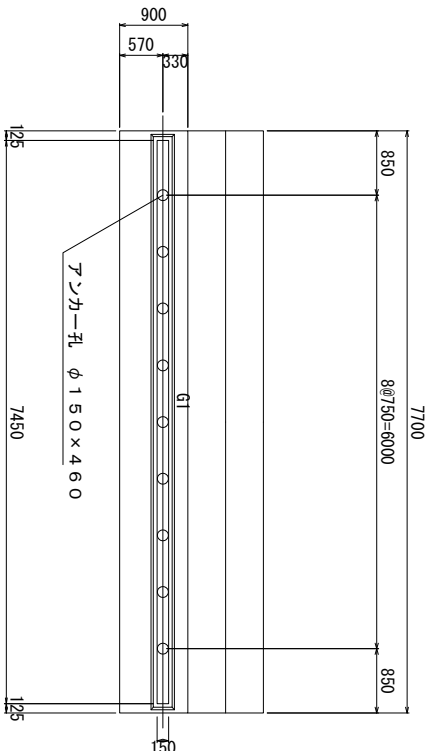
3 - 3



4 - 4



沓・アンカー配置図



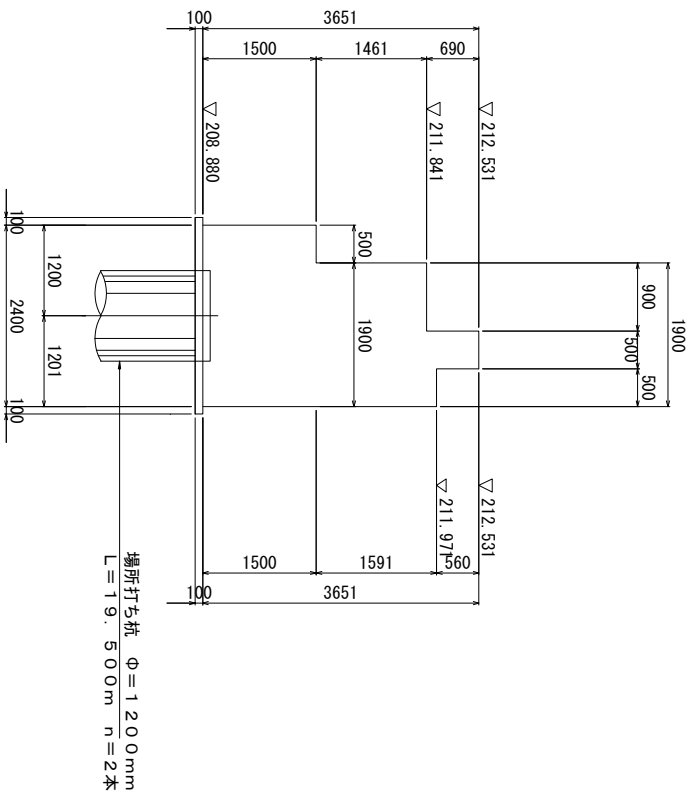
A2橋台下部工座標図

点名称	X座標	Y座標
A2-1	-110438.032	-47735.812
A2-2	-110436.768	-47743.408
A2-3	-110440.399	-47736.206
A2-4	-110439.136	-47743.801
A2-5	-110439.018	-47737.193
A2-6	-110438.149	-47742.421

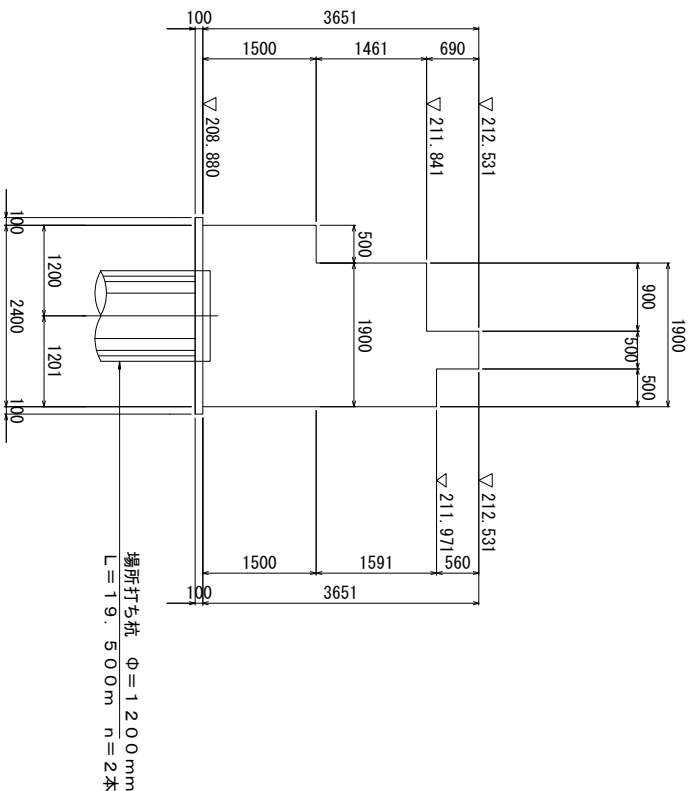
- <注意事項>
- 躯体コンクリート：24-12-25B8
 - 均しコンクリート：18-8-25B8
 - 鉄筋：SD345
 - 伸縮装置用補強鉄筋は上部工図面を参照し、下部工を施工することとする。
 - 二次施工は、二次施工(上部工施工)とする。
 - 踏掛版は道路工施工とする。

工事名	令和6年度 福岡中部農地整備事業 本橋工区橋梁工事		
図面名	(橋梁B) A2橋台構造図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	28-1/2
契約区分	当初		
事業所名	近畿農政局福岡中部農地整備事業所		

(橋梁B) A2橋台構造図(その2) S=1:50

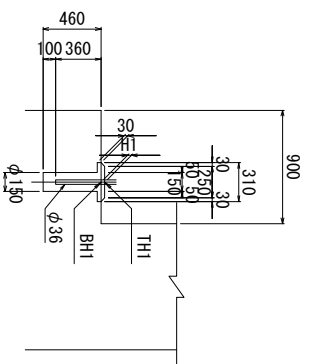
9
-
9

7-7

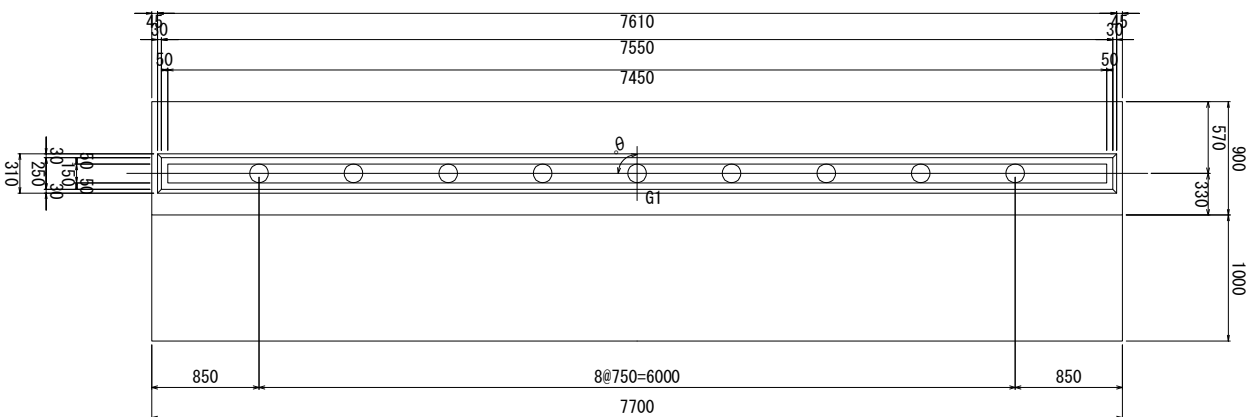


アンカー箱抜き詳細図

S=1:30



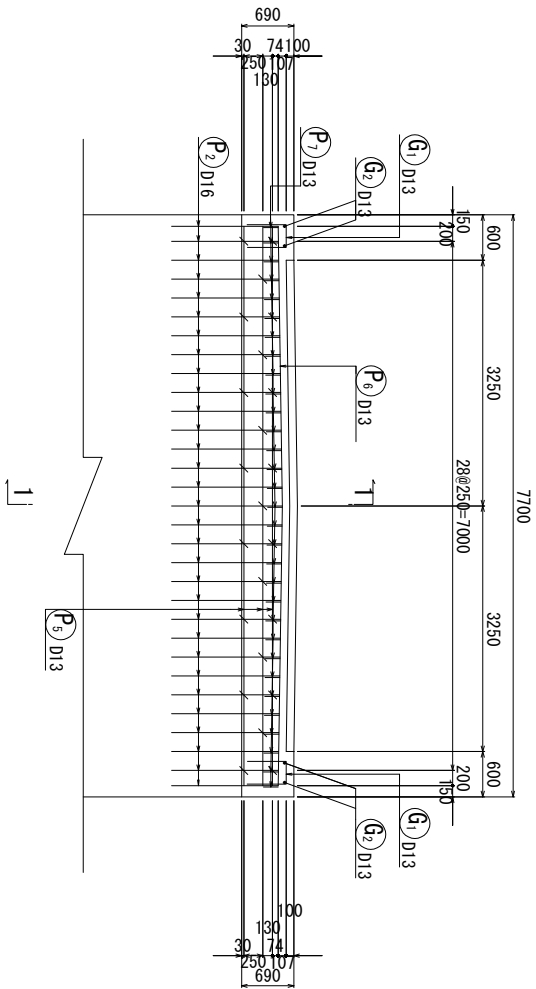
数值表	
	G1
θ	90° 00' 00"
TH1	211.871
BH1	211.841
HI	30



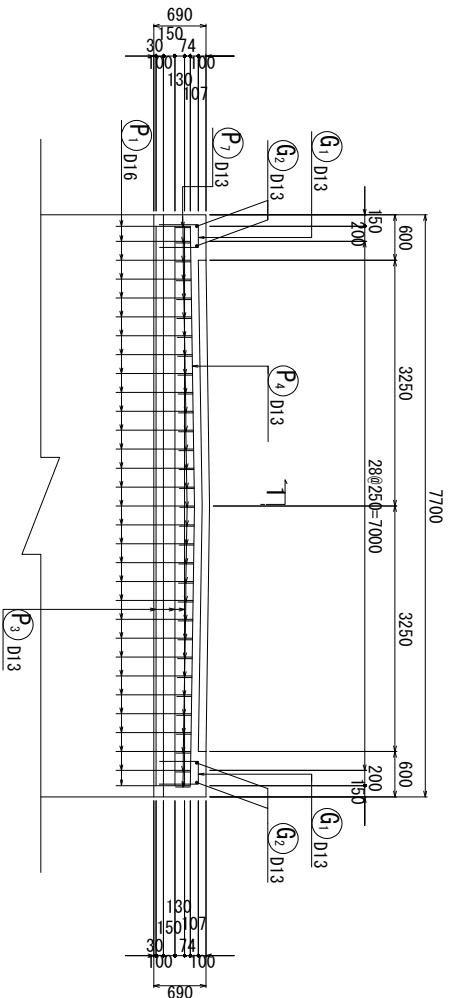
1. 躯体コンクリート：24-12-25B8
2. 均しコンクリート：18-8-23B8
3. 鉄筋：SD345
4. 伸縮装置用補強鉄筋は上取図面を参照し、下部工は施工（上部施工）とする。
5.  は二次施工とする。
6. 踏掛版は道路施工とする。

工 事 名	令和6年度 豊田中部地区建設事業 不燃区舗装工事		
図 面 名	(橋第8) A2橋台補修図		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	20-2/2
契約区分	当初		
事業計画名	近畿圏南豊田中部地区建設事業所		

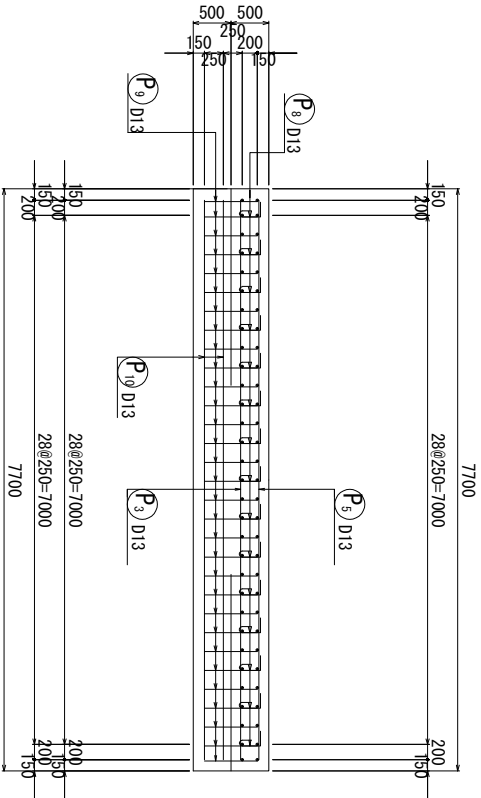
2 - 2



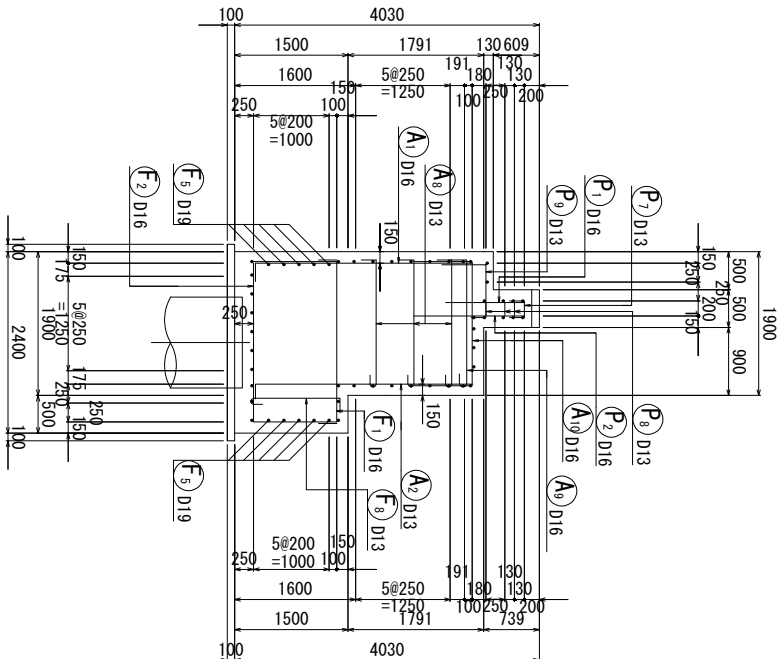
3 - 3



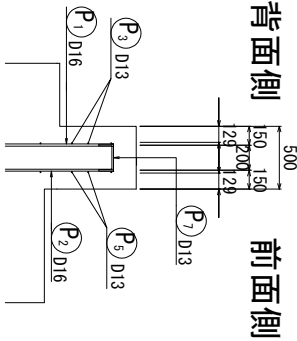
4 - 4



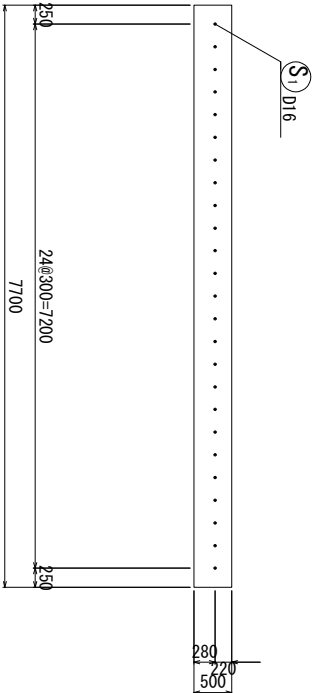
1 - 1



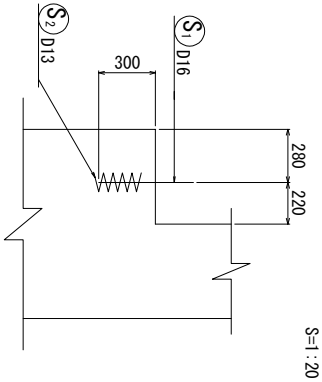
パラペット詳細図 S=1:30



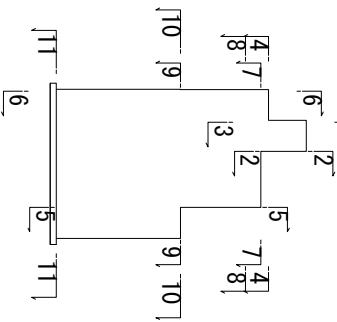
踏掛版すれ止め鉄筋配置図



踏掛版すれ止め鉄筋詳細図



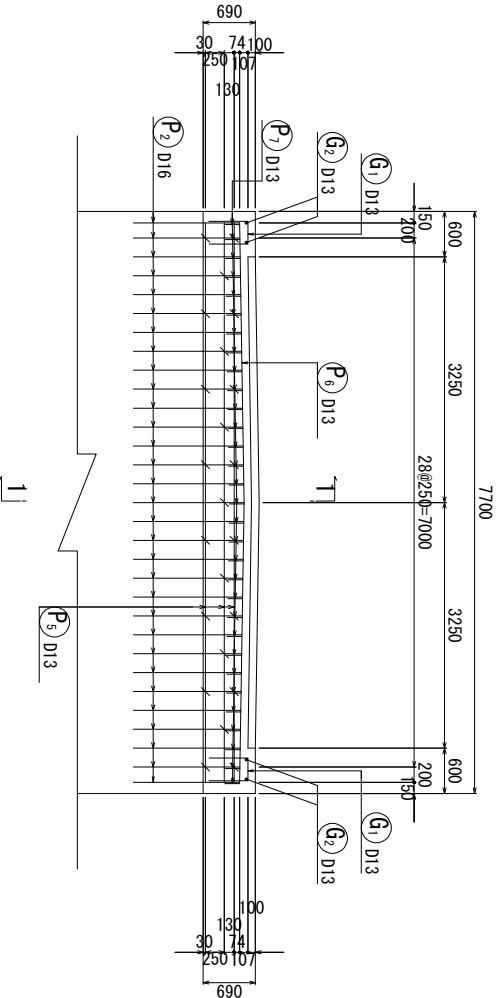
位置図



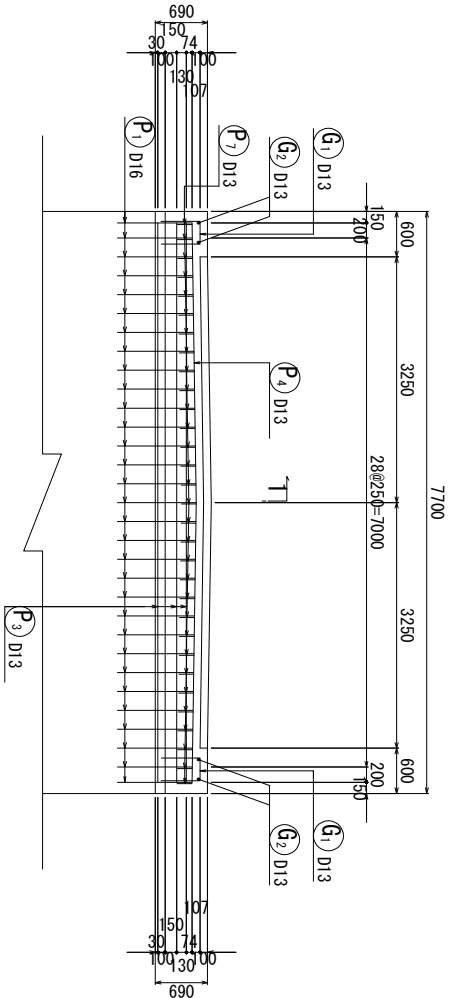
工事名	令和6年度 豊田中部農地整備事業		
図面名	(橋梁B) A1橋台配筋図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	2B-1/2
契約区分	当初		
事業所名	近畿農政局豊田中部農地整備事業所		

(橋梁B) A2橋台配筋図 (その1) S=1:50

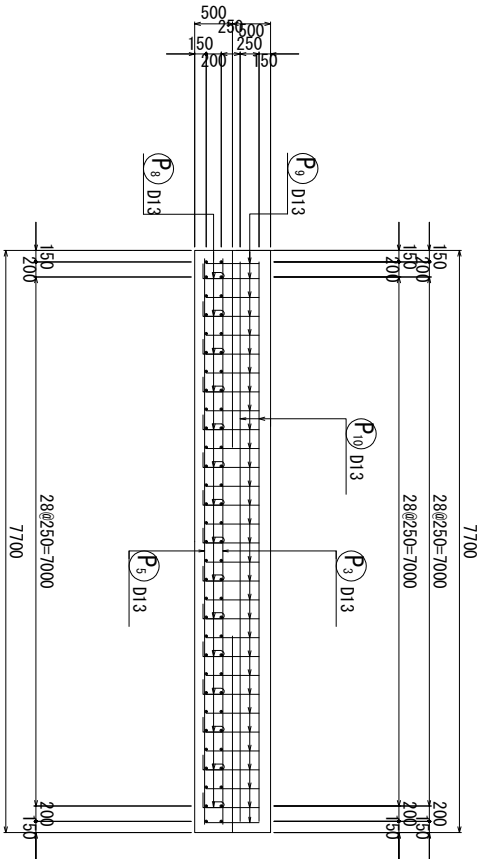
2 - 2



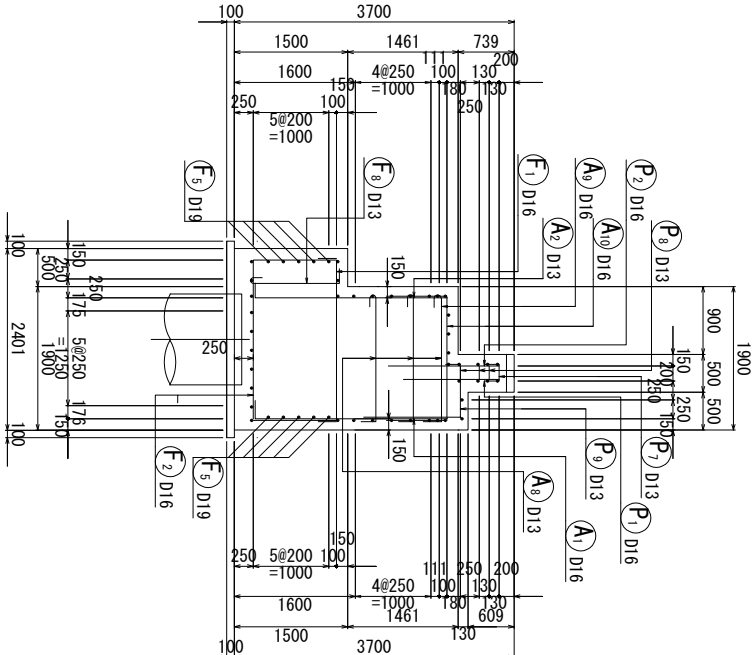
3 - 3



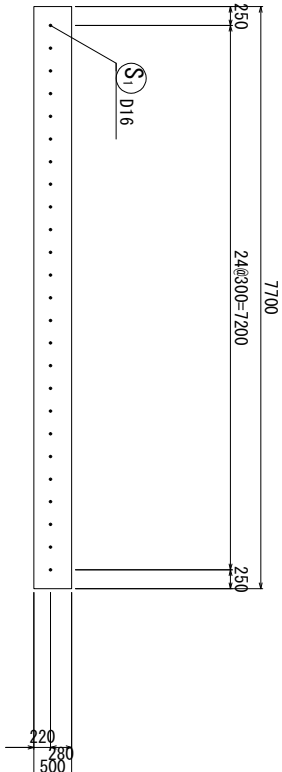
4 - 4



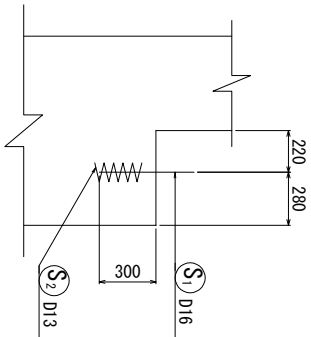
1 - 1



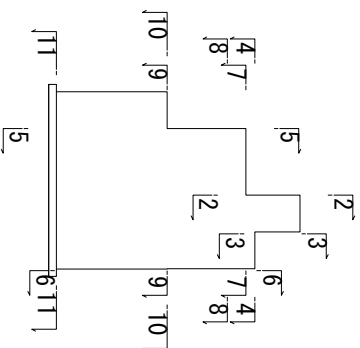
踏掛版すれ止め鉄筋配置図



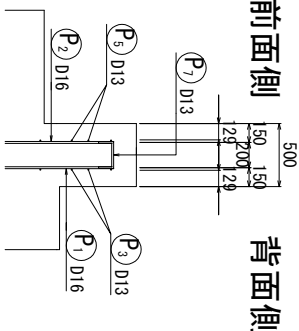
すれ止め鉄筋詳細図 S=1:20



位置図

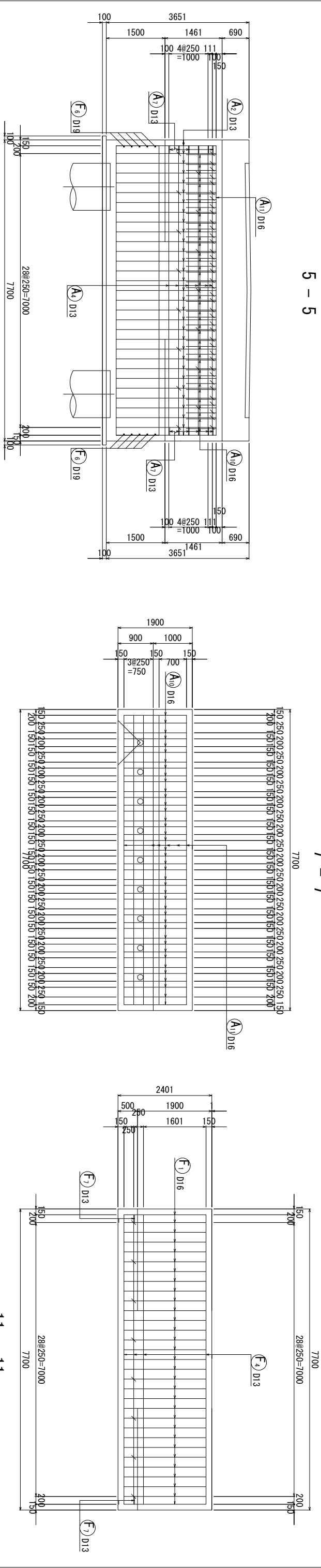


パラペット詳細図 S=1:30

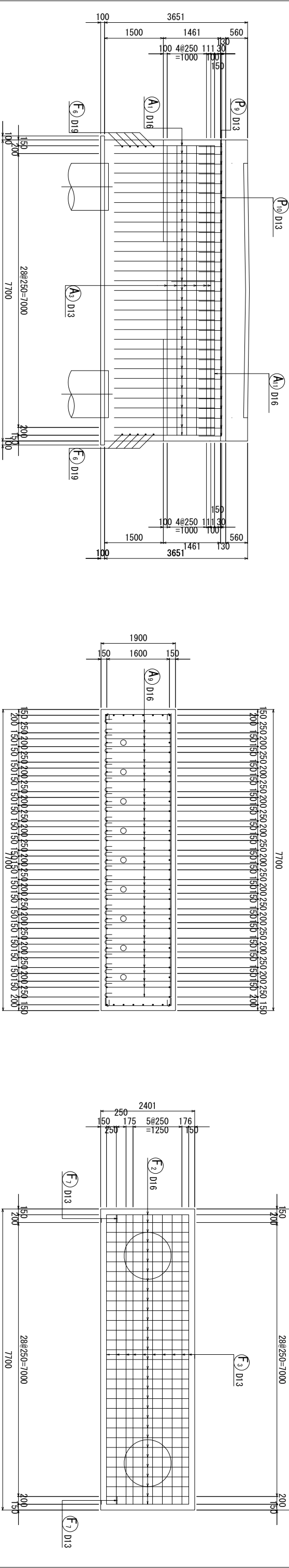


工事名	令和6年度 豊田中部農地整備事業		
図面名	(橋梁B) A2橋台配筋図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	30-1/2
契約区分	当初		
事業所名	近畿建設局豊田中部農地整備事業所		

10 - 10

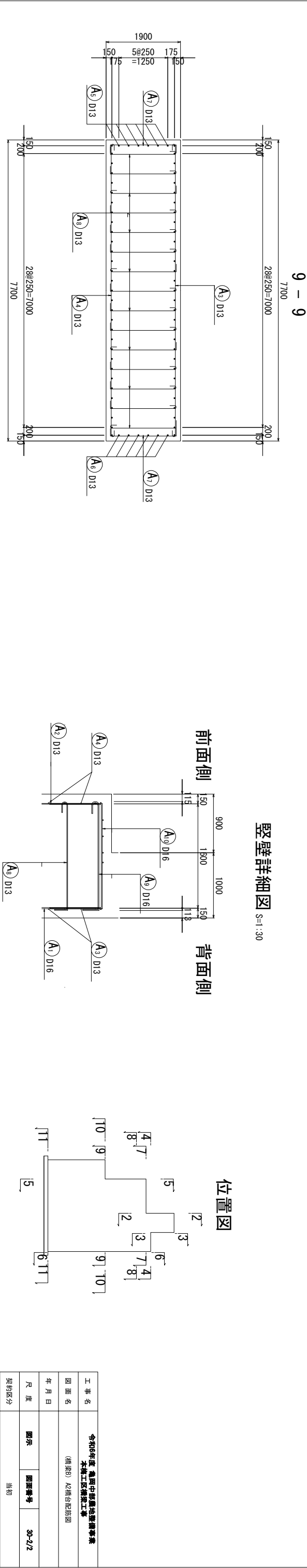


5 - 5



6 - 6

8 - 8

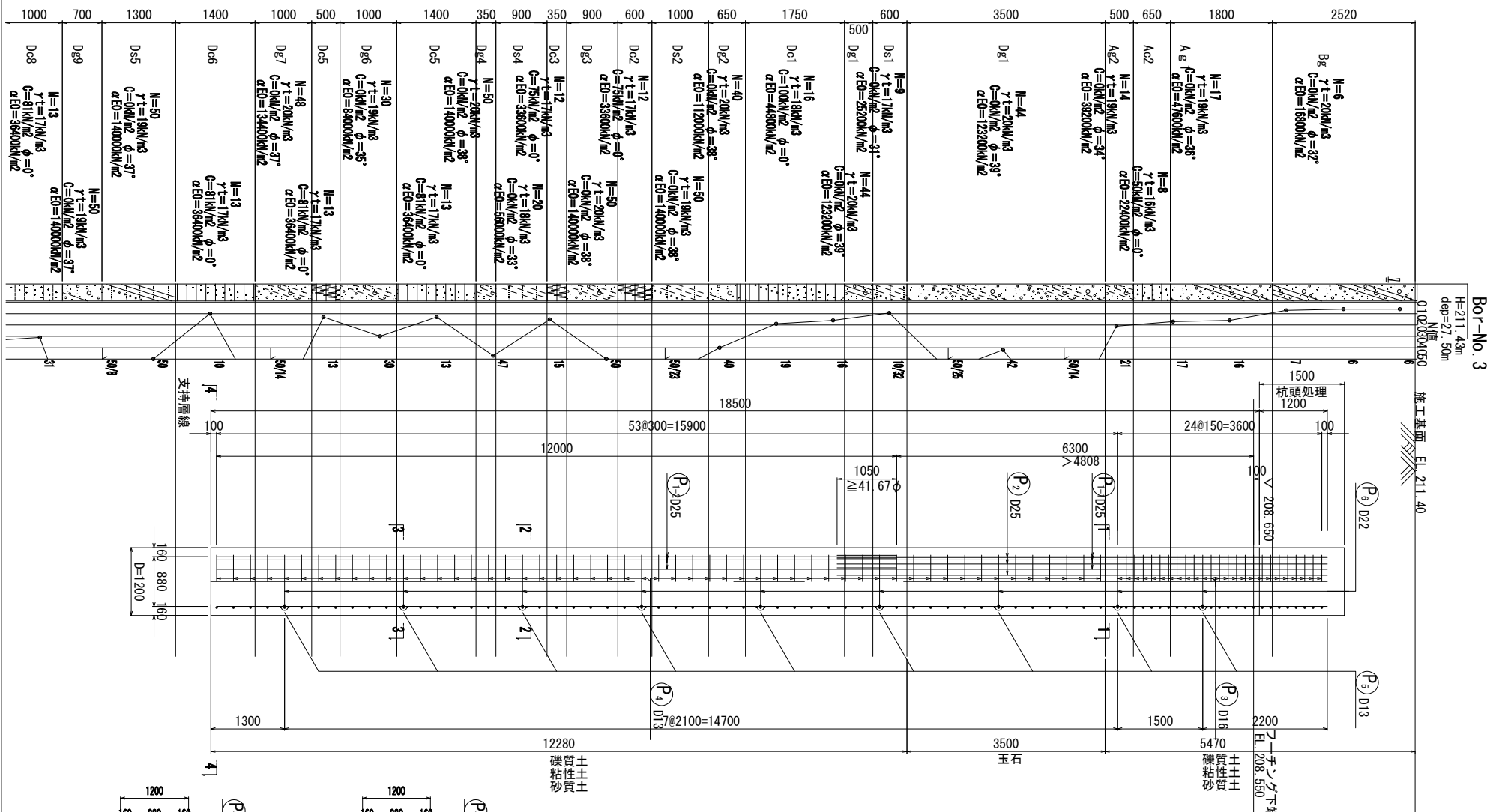


堅壁詳細図 S=1:30

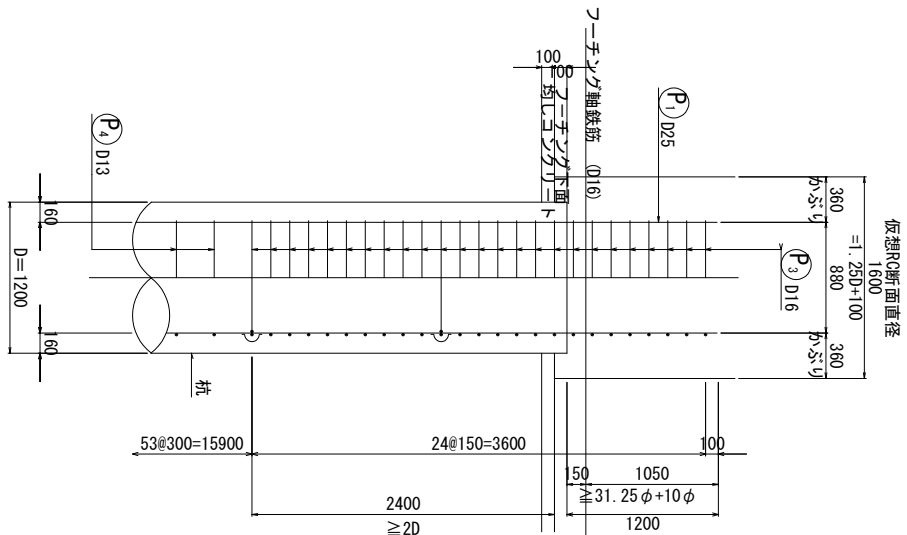
位置図

工事名	令和6年度 豊田中部農地整備事業		
図面名	(橋梁B) A2橋台配筋図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	30-2/2
契約区分	当初		
事業所名	近畿建設局豊田中部農地整備事業所		

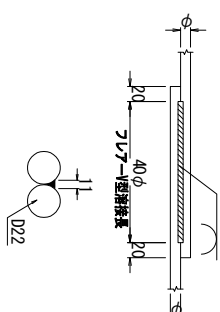
圖網詳細設計樁基礎台 A1 (橋樑 B)



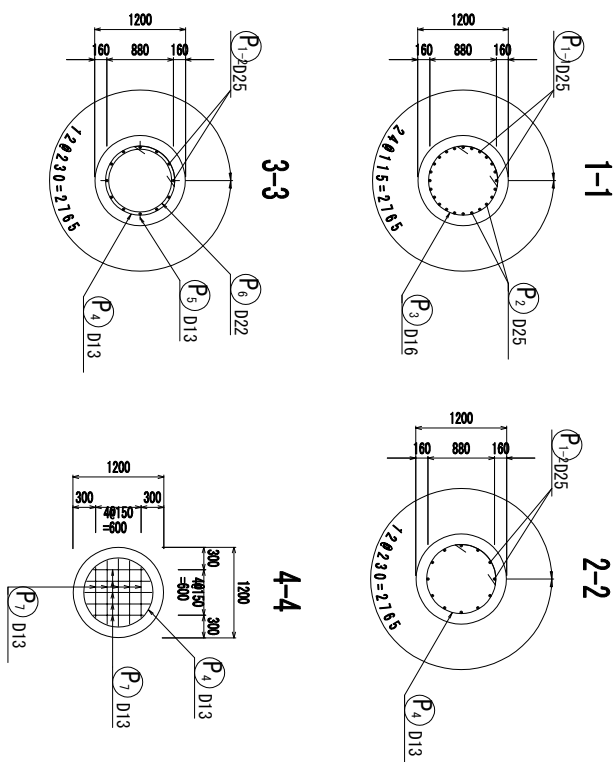
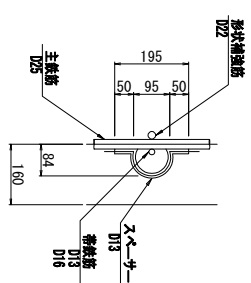
杭頭部詳細図



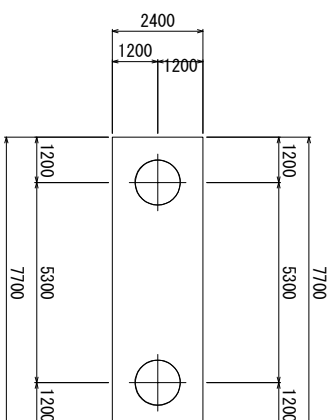
コリアー・ネーションズ



スパーサー 詳図 S-1:10



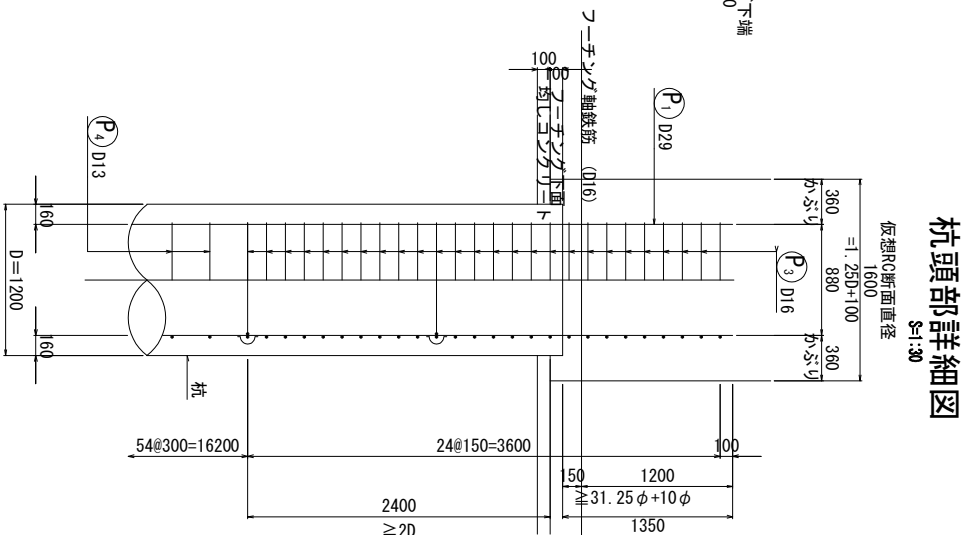
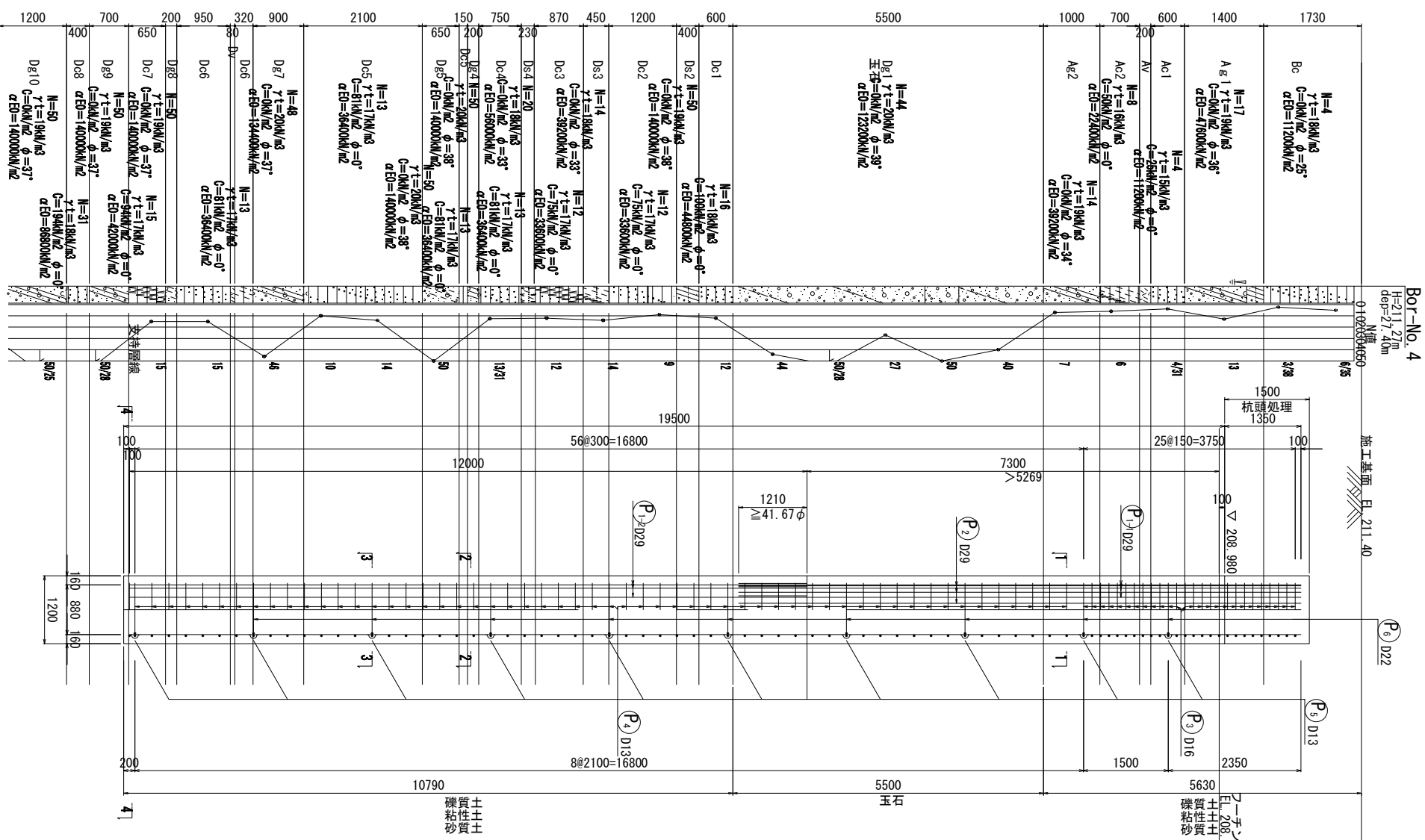
杭配置図
S=1:100



＜注意事項＞
1. コンクリート： 30-18-25BE
2. 鉄筋： SD345

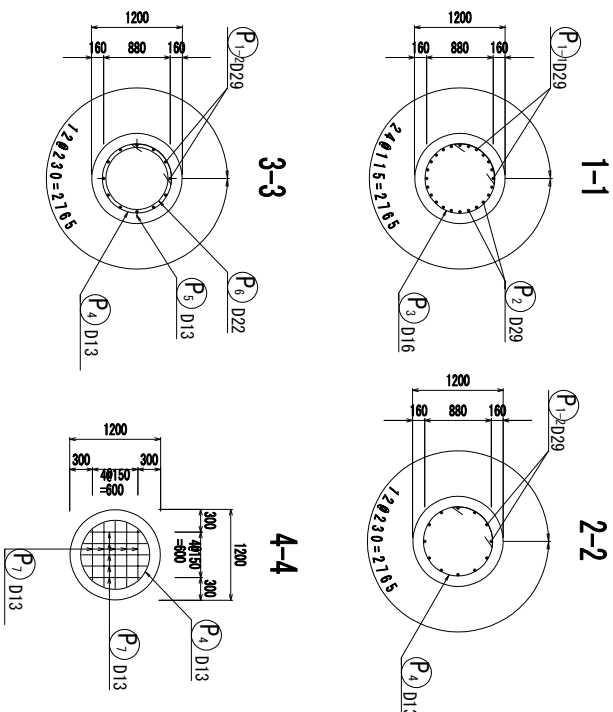
工 事 名	令和年度 豊田中継地盤整備事業 A1橋上段保固工事		
図 面 名	(橋梁B) A1橋上段保固詳細図		
年 月 日			
尺 度	図示	図面番号	31
契約区分	当初		
事業所名	近畿建設局豊田中継地盤整備事業所		

(橋梁B) A2橋台基礎杭詳細図 S=1:50

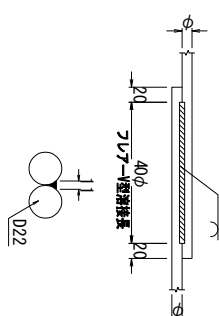


杭頭部詳細図

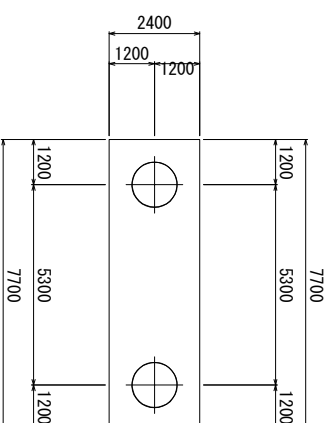
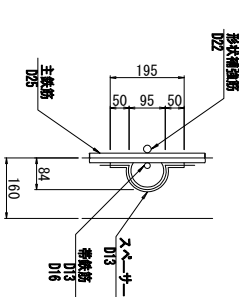
仮想RC断面直径



フレーザー・タタ・サウダ



スパーサー 群番 図 31:10



图配置杭

S=1:100

1. コンクリート：30-18-25BB
2. 鉄筋：SD345

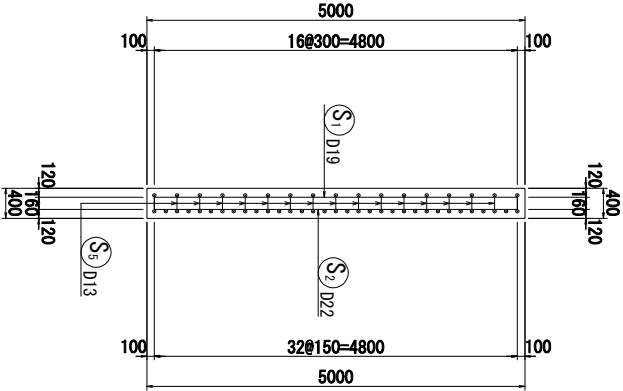
工 事 名	令和6年度、福岡市中央区、海老原地区、 本工区、橋梁工事		
図 面 名	(橋梁B) A2橋台基礎設計詳細図		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	32
契約区分	当初		
事業所名	近畿建設局福岡中部建設事務所		

近畿農政局電岡中部農地整備事業所

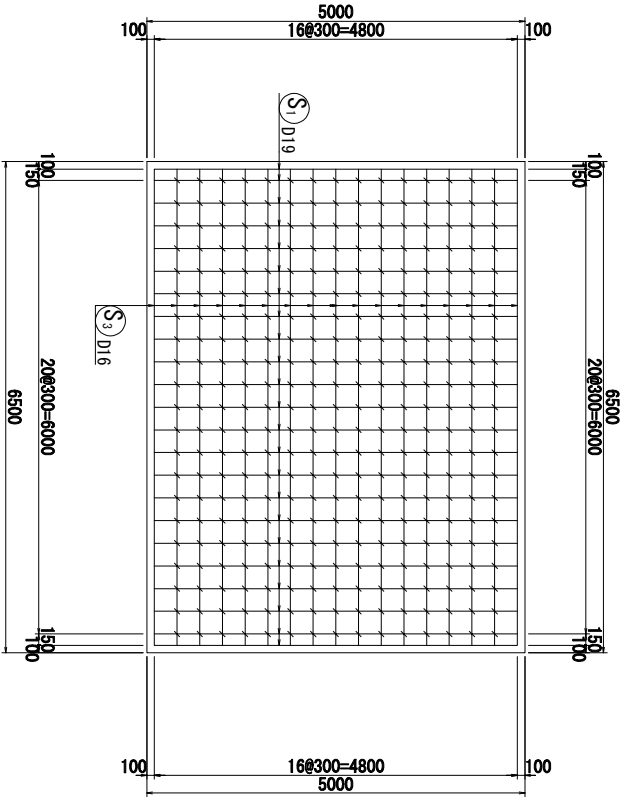
踏掛版配筋図

S=1:50

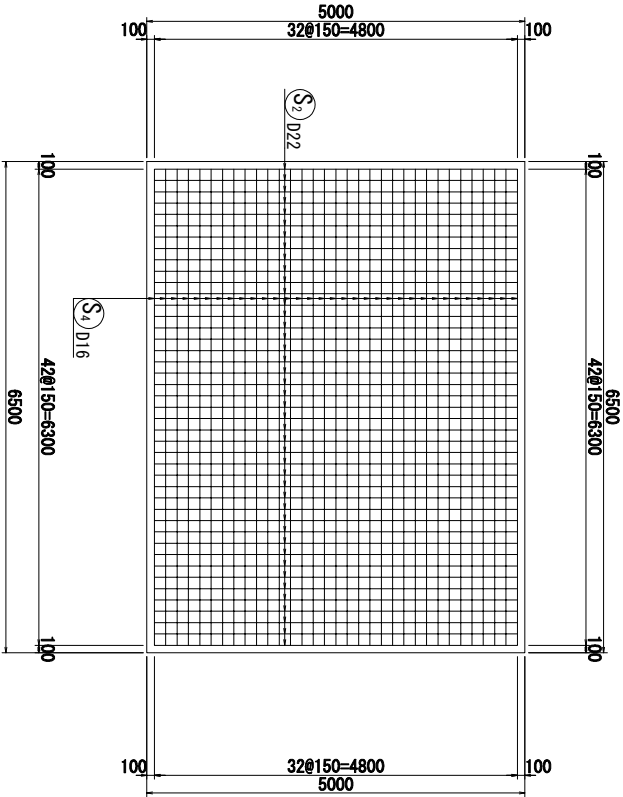
踏掛版側面図
4-4



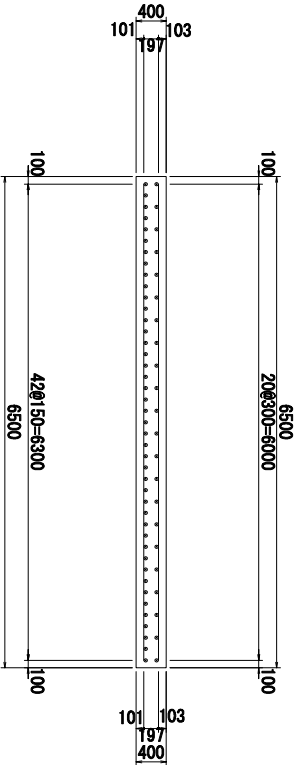
踏掛版上面図
1-1



踏掛版下面図
2-2



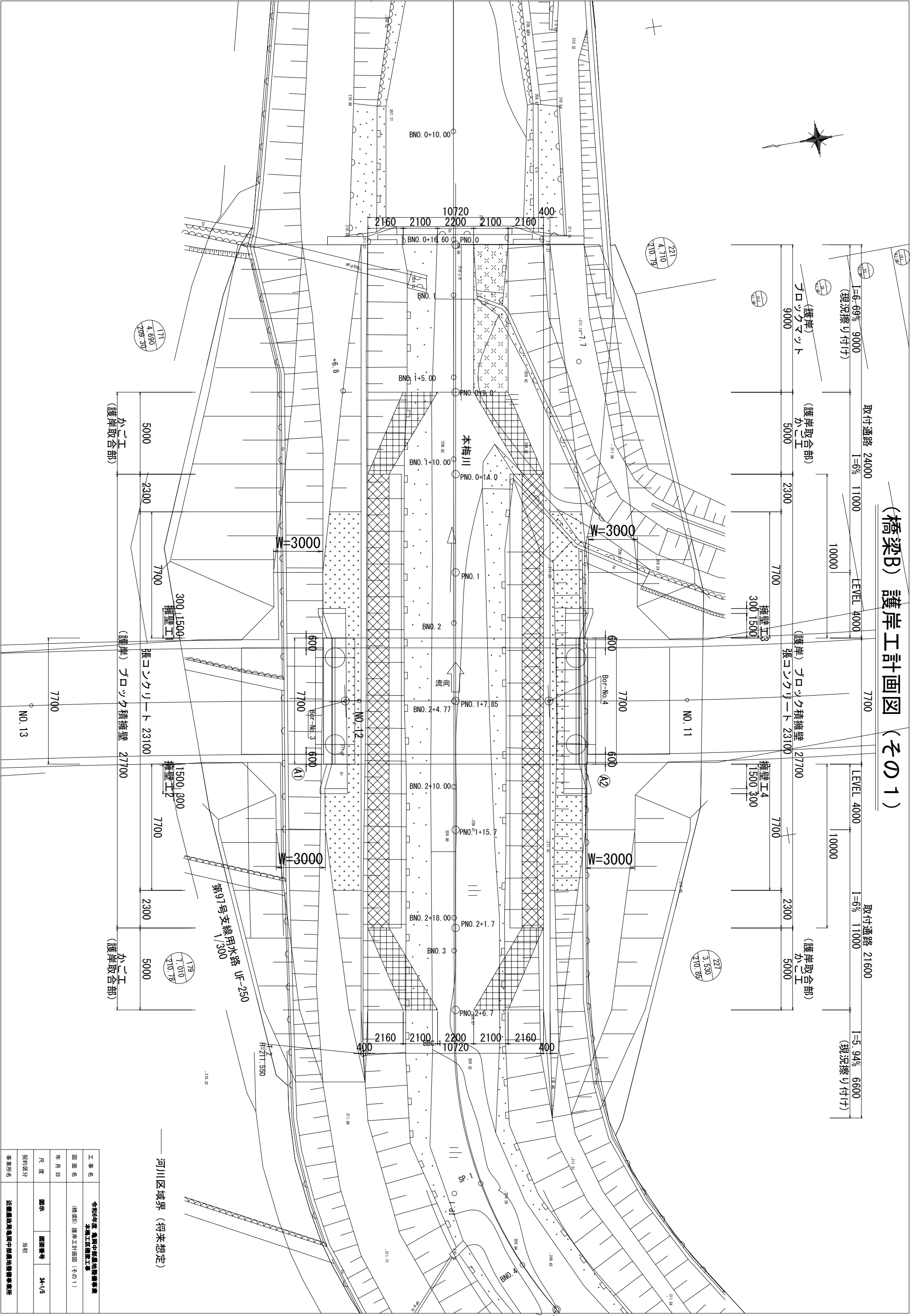
踏掛版断面図
3-3



＜注意事項＞
・鉄筋コンクリート：24BB-12-25
・鉄筋：SD345

工事名	令和6年度 豊田中部農地整備事業 不耕区復旧工事		
図面名	(補梁付) 踏掛版配筋図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	33
契約区分	当初		
事業所名	近畿農政局豊田中部農地整備事業所		

(橋梁B) 護岸工計画図 (その1)



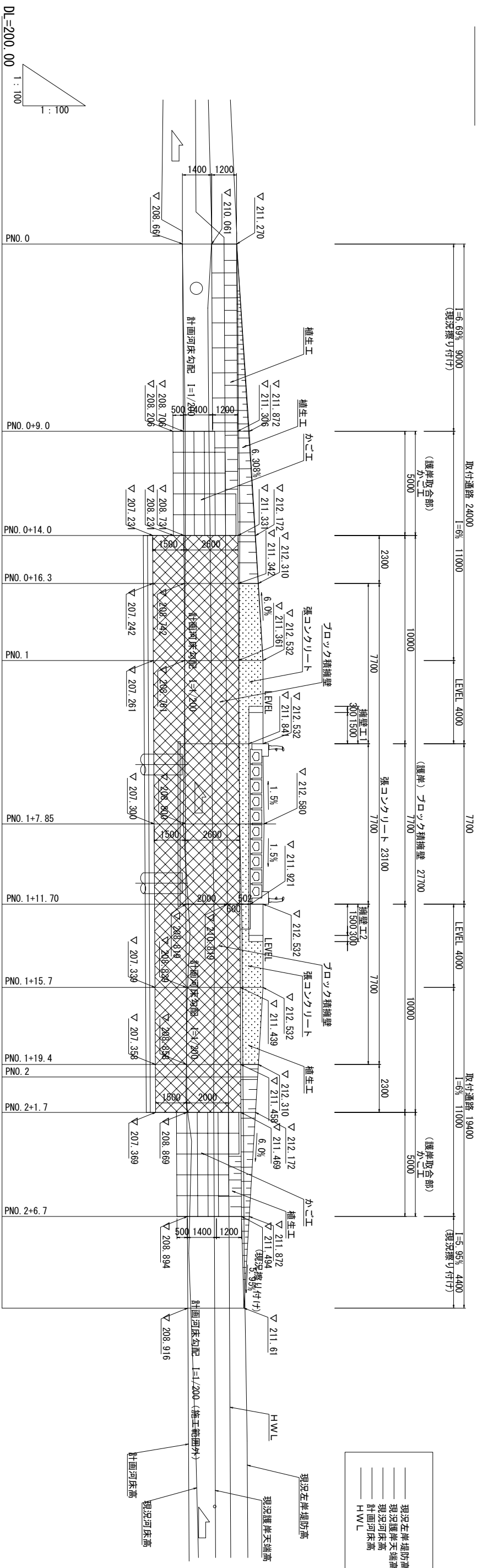
—— 河川区境界 (将来想定)

工 事 名	令和6年度 急田中河川改修事業		
図 面 名	(橋梁B) 護岸工計画図 (その1)		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	34-1/5
契約区分	当初		
事業所名	近畿建設局急田中河川改修事業所		

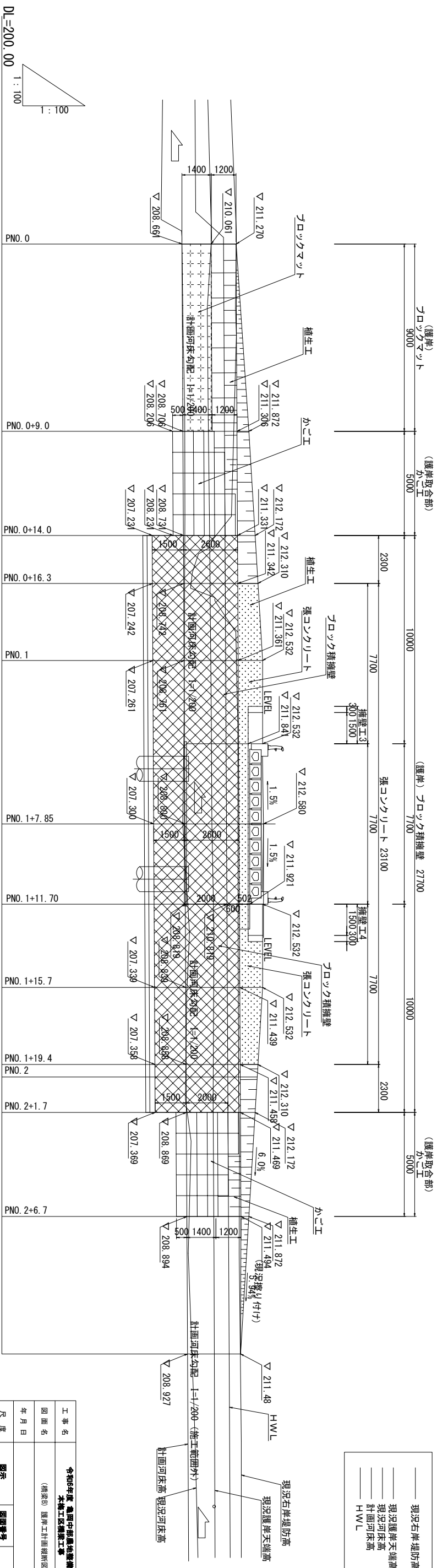
図新縦
側岸左

(橋梁B) 護岸工計画図 (その2)

$S=1:100$



右岸側

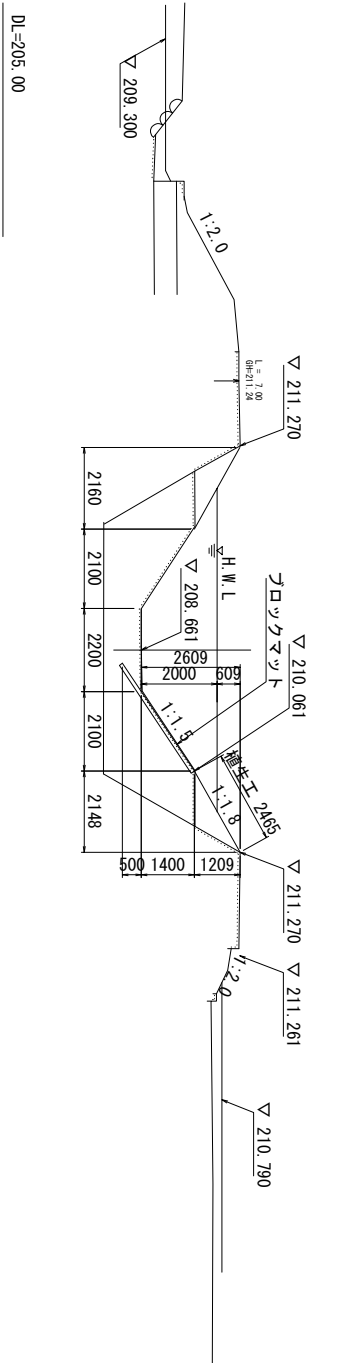


(橋梁B) 護岸工計画図 (その3)

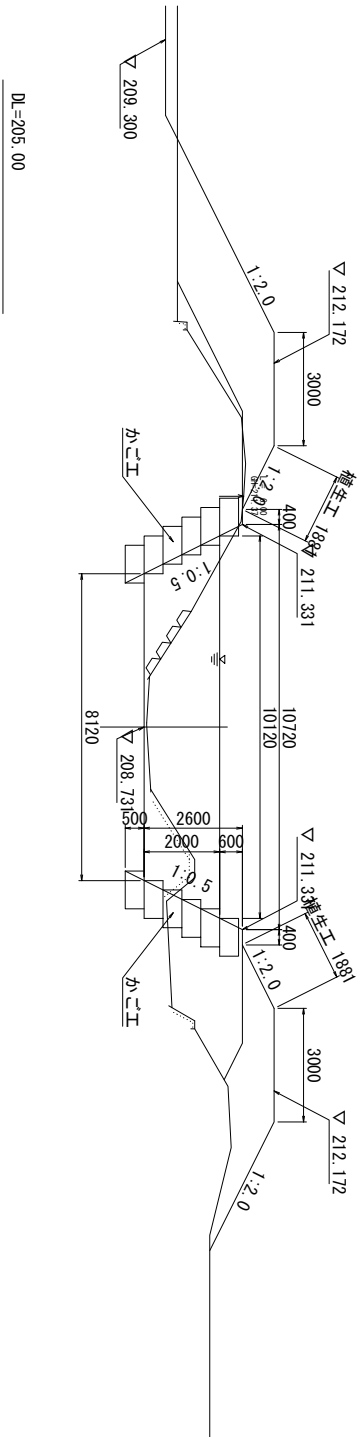
(横断面図)

S=1:50

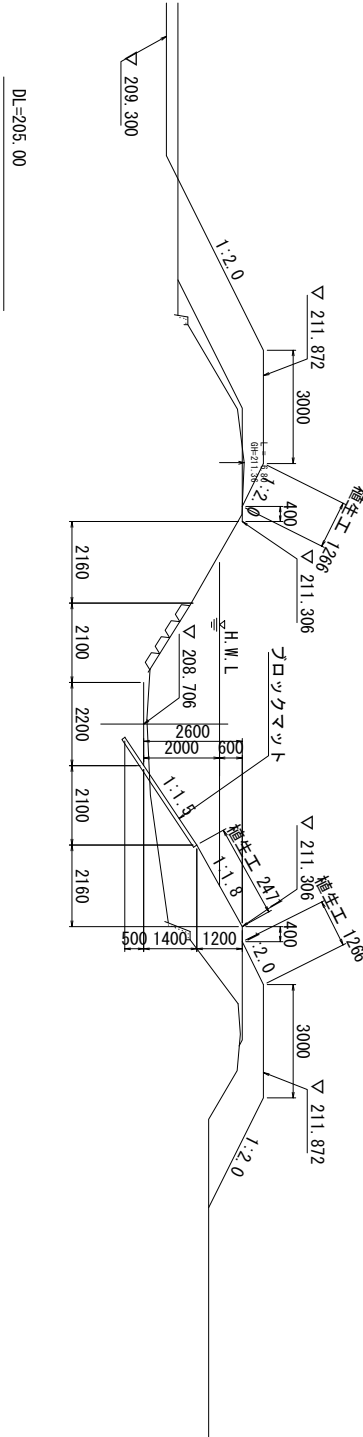
PN0. 0



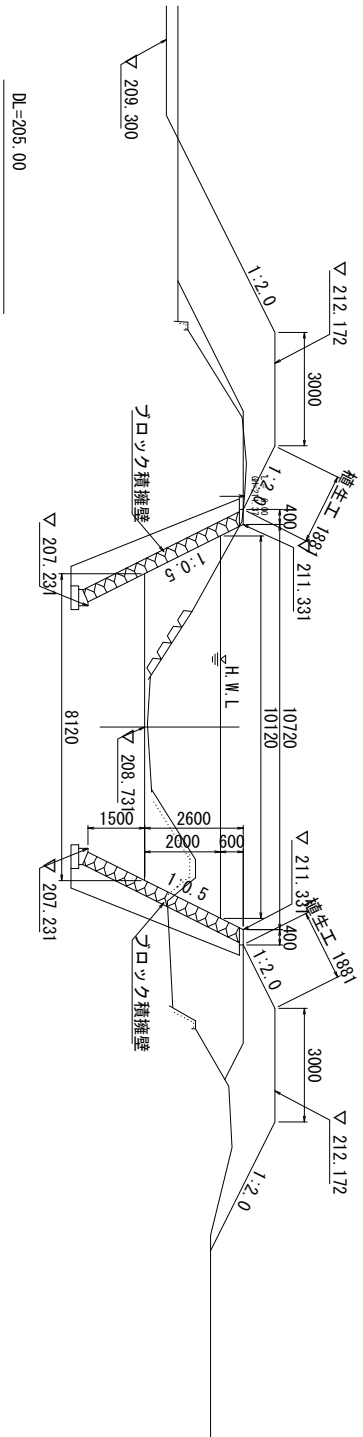
PN0. 0+14. 0 (-)



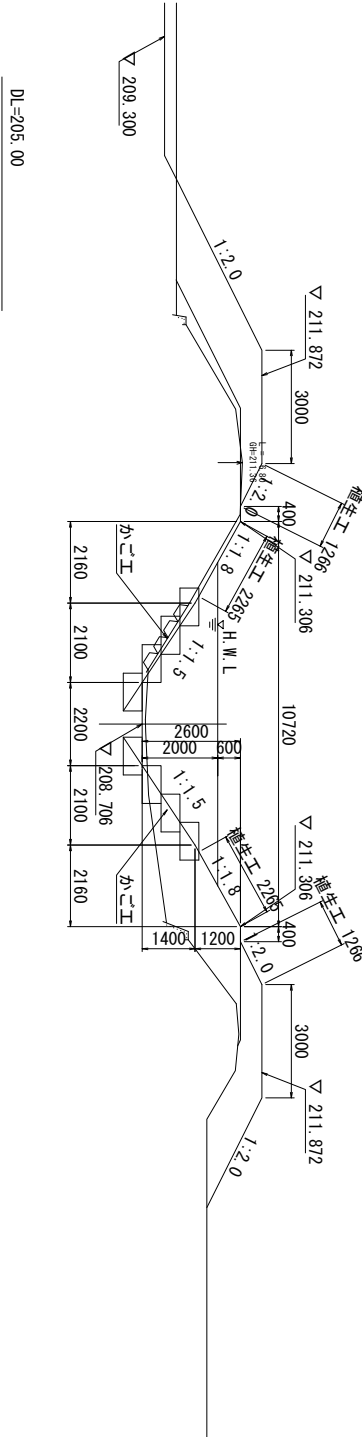
PN0. 0+9. 0 (-)



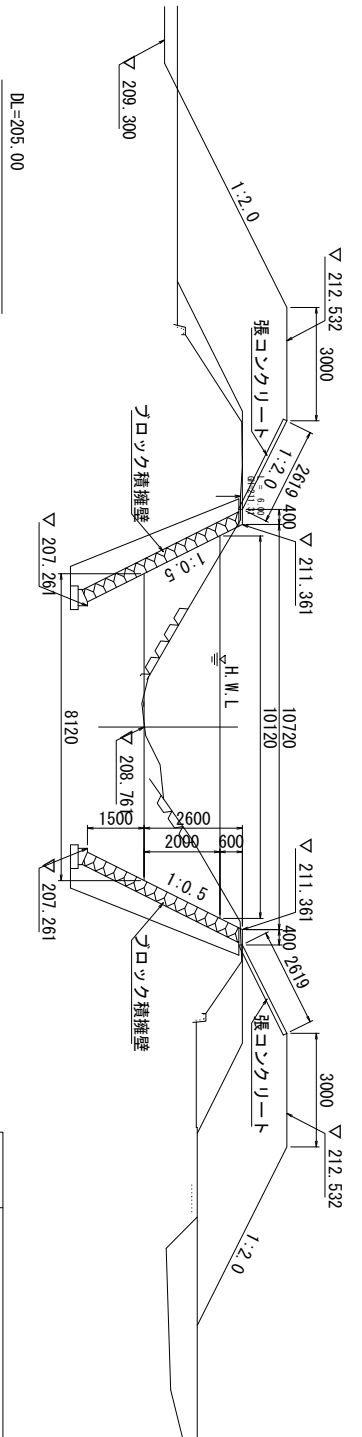
PN0. 0+14. 0 (+)



PN0. 0+9. 0 (+)



PN0. 1



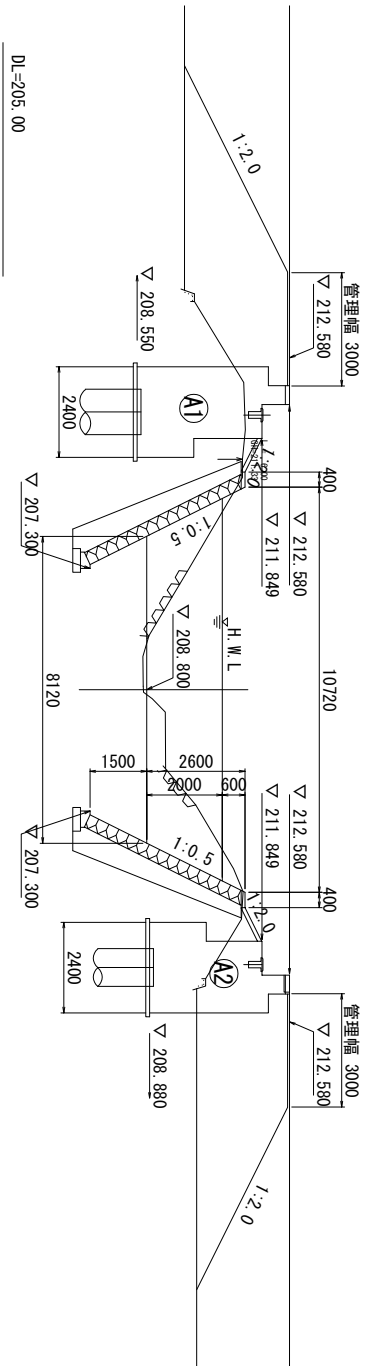
工事名	令和6年度 豊田中部農林振興事業		
図面名	(橋梁B) 護岸工計画図 (その3)		
年月日			
尺度	図示	図面番号	34-3/5
契約区分	当初		
事業所名	近畿農政局豊田中部農林振興事業所		

(橋梁B) 護岸工計画図 (その4)

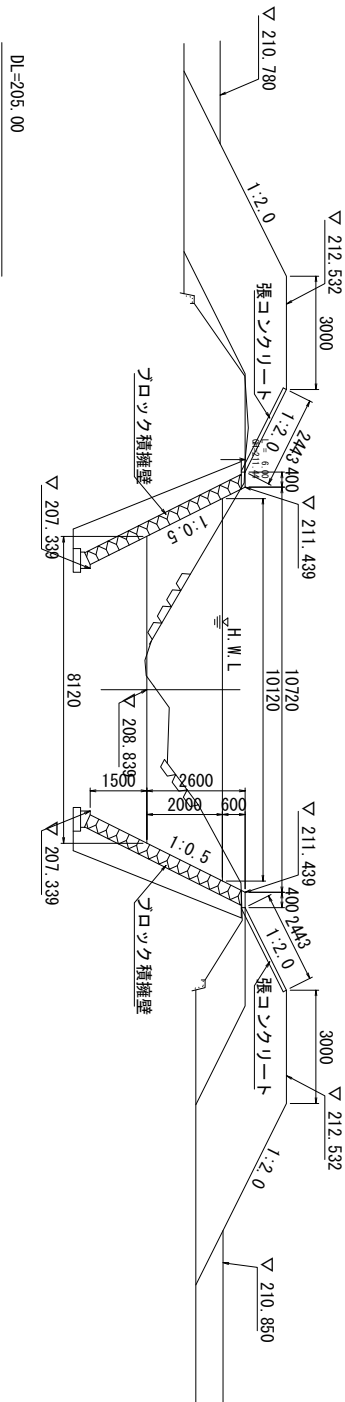
(横断面図)

S=1:50

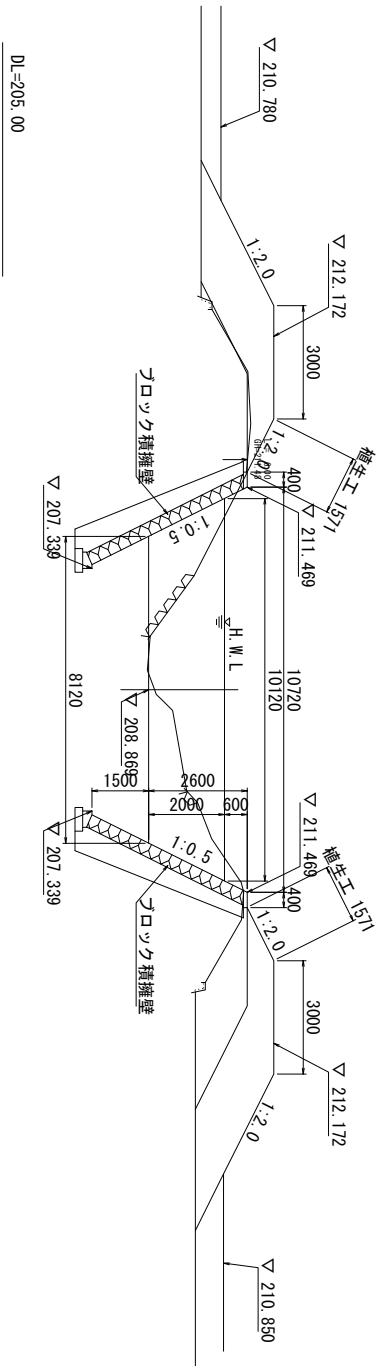
PN0. 1+7. 85



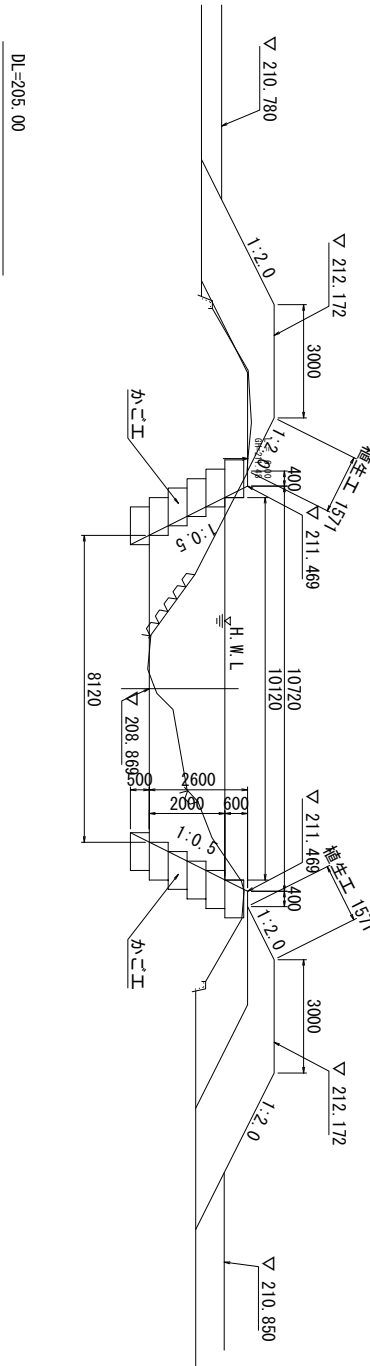
PN0. 1+15. 7



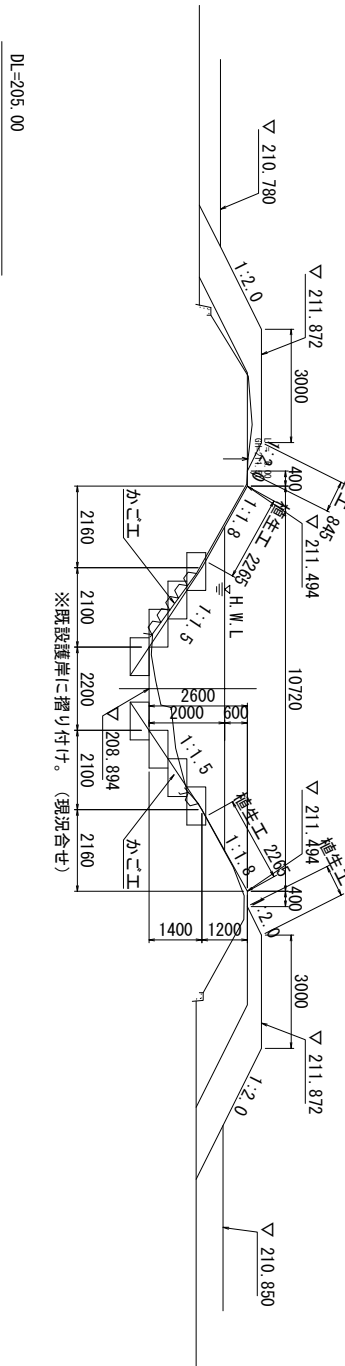
PN0. 2+1. 7(-)



PN0. 2+1. 2(+)



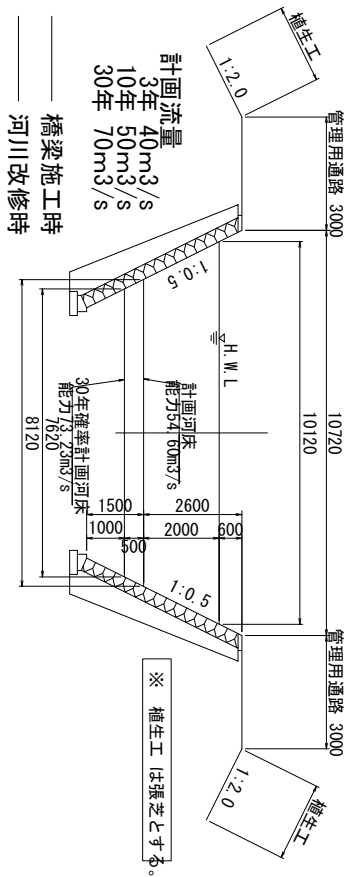
PN0. 2+6. 7



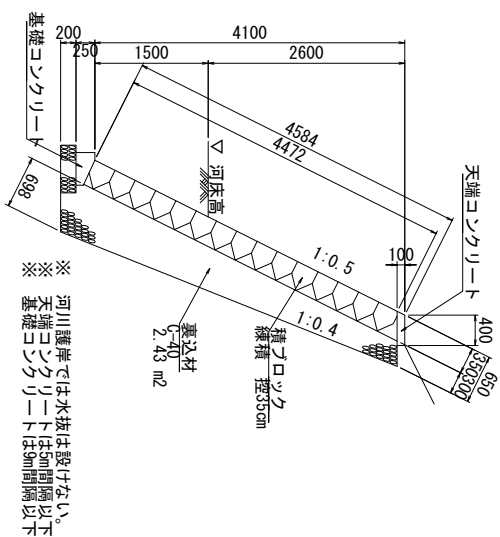
工事名	令和6年度 豊田中部農地整備事業		
図面名	(橋梁B) 護岸工計画図 (その4)		
年月日			
尺度	図示	図面番号	34-4/5
契約区分	当初		
事業所名	近畿建設局豊田中部農地整備事業所		

護岸工計画図（その5）（橋梁B）

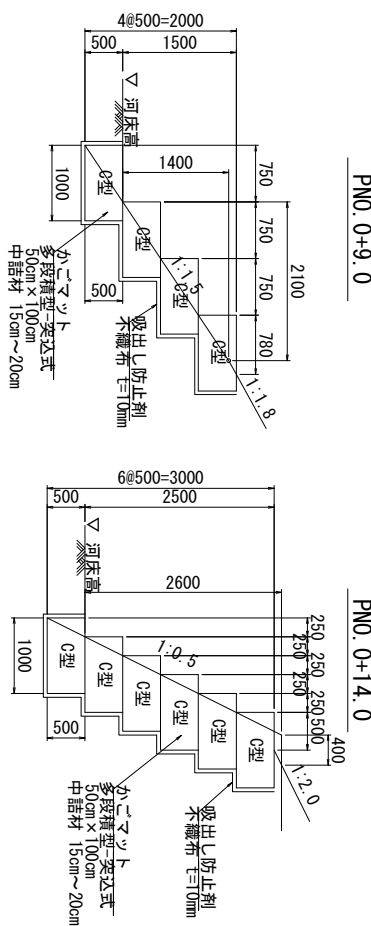
計画河川断面 S=1:100



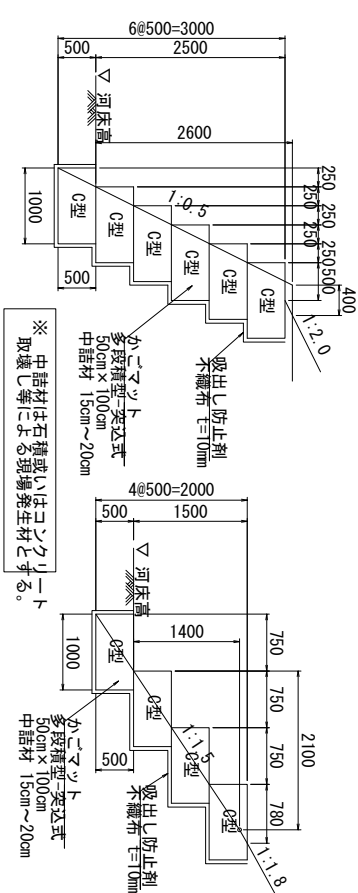
ブロッツク積擁壁 S=1:50



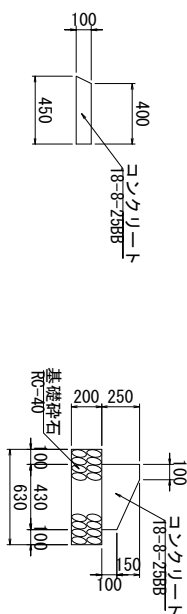
護岸取合部 (下流側) S=1:50



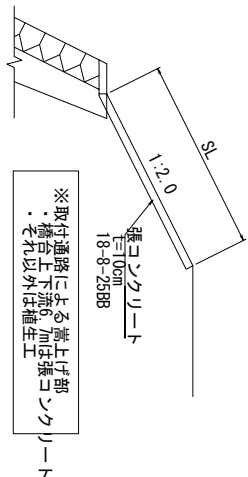
護岸取合部 (上流側) S=1:50
かこ工 (左岸側 右岸側 共通)



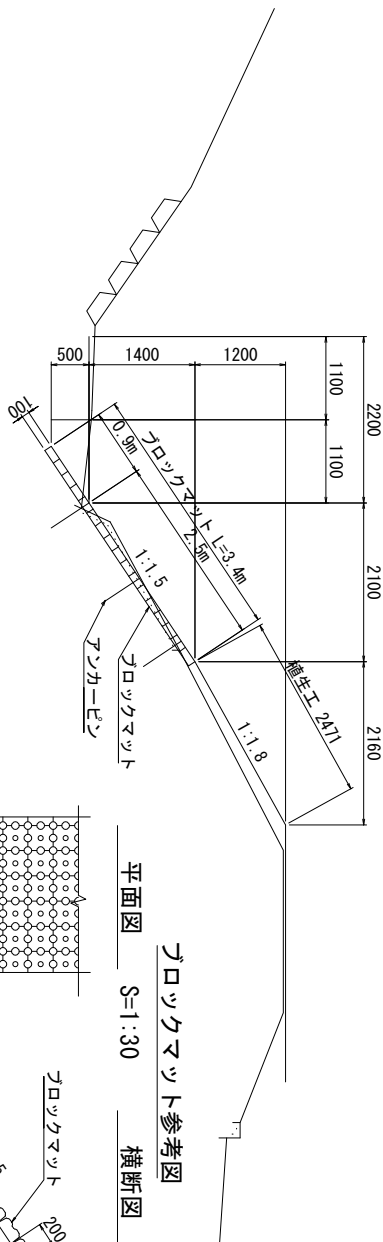
天端コンクリート_{S=1:25} 基礎コンクリート_{S=1:25}



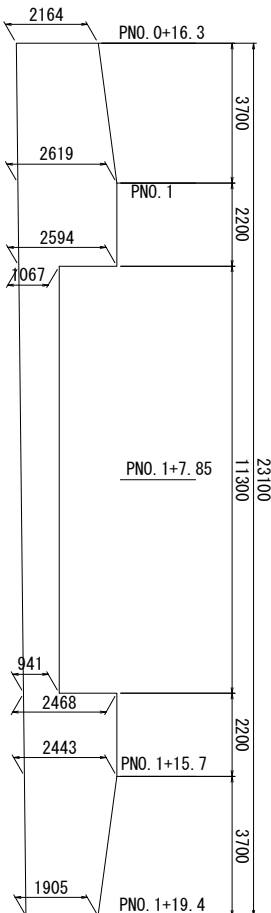
張コンクリート展開図 S=1:100
(左岸側)



ブロックネット護岸 1:50
(標準断面図)

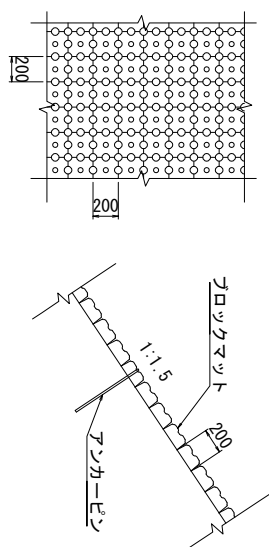


張コンクリート展開図 S=1:100



ブロッサムット参考図

S=1:30 横断面図 S=1:30



ブロッツ単体図 S=1:20 アンカーピン S=1:20



工事名	令和年度 福岡市環境整備事業 大宮工区環境工事業		
図面名	(橋梁B) 舗装工計画図 (その5)		
年月日			
尺度	図示	図面番号	34-55
契約区分	当初		
事業区名	近畿地方南九州管区建設部事業所		

